

事業年度	令和7年度
工事種別	改修工事（建築工事）
工事番号	住改工-1

工事名

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

◎注意事項

この内訳書の工事項目及び数量は、積算する上での参考資料です。

積算の際は、設計図面にて工事項目及び数量を拾い出し積算して下さい。

可児市

建設部

施設住宅課

当初 設計書

工事番号	住改工-1	工事箇所	可児市 中恵土 地内	施設名	市営桃塚住宅	
工事名	可児市市営桃塚住宅B棟改修工事					
理 由			工 事 概 要			
当該住宅は、可児市公営住宅長寿命化計画に基づき老朽化した住宅を改善し、良好なストック住宅として活用できるように改修工事（居住性向上型・福祉対応型・長寿命化型等）を行う。			市営桃塚住宅B棟（4戸）（PC ^ハ 祢造、2階建て、床面積：221.86㎡） 建築工事 一式 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式			
金 額		円		内消費税相当額		円
特 記 仕 様 書						
1. 一般事項 (1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。 (2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。 (3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。 2. 建設副産物有効利用及び適正処理について (1) 受注者は、建設副産物を排出するにあたっては、建設リサイクル法を遵守するとともに、「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」により、適切に実施すること。 (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。なお、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき適正な利用の推進を図ること。 3. 使用材料 (1) 生コンクリートについて 本工事に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリート(24N/mm²以上)については55%以下、無筋コンクリート及び鉄筋コンクリート(21N/mm²以下)については60%以下、均しコンクリートについては60%程度とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。 4. 工事施工について (1) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。 (2) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、請負人の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。 5. 工事保険について 本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険(保険対象:第三者に与えた損害)及び工事保険(保険対象:工事目的物、工事材料及び仮設物等)に加入するものとする。 6. ワンデーレスポンスの取組について (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。 「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。 (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。 (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。 (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。						

7. 電子納品について
「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。
8. 暴力団等による不当介入における通報義務について
(1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱(平成22年可児市訓令甲第47号)に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
(2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。
9. 現場代理人の兼務について
現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。
また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人を兼務することができる。
1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が4,000万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。
なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員の認めた場合は、兼務を取り消すものとする。
現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。
10. 可児市公共基準点の保全について
公共施工区域内に可児市公共基準点が設置してある場合は、基準点鋺を滅失・き損または、その効用に支障をきたすことのないよう充分に留意すること。施工上止むを得ず支障となる場合は、事前に監督員に報告すること。
11. 法定外の労災保険の付保
本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
12. 建築物・工作物等の解体・改修工事に伴うアスベスト調査について
工事規模、請負金額にかかわらず事前にアスベストの使用の有無の事前調査を行うこと。
また、一定規模以上の工事は、事前調査結果を岐阜県に報告すること。
13. 統一の一斉休工の取組について
(1) 本工事は「建設現場の週休2日」の普及および浸透に向けて、週休2日制モデル工事の適否に関わらず、土曜日の休工に努める「まんなかホリデー(中部地区統一の一斉休工)」に取組むものとする。
なお、本取組は強制的な一斉休工や工程の調整を求めるものではない。
(2) 休工とは、現場事務所での事務作業を含め1日を通して現場や現場事務所が閉所されている状態をいう。
(巡回パトロールや保守点検等現場管理上必要な作業を行う場合を除く)
14. その他
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版
・国土交通省大臣官房庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書(建築・電気設備・機械設備工事編) 最新版
・工事用水・電気については施設内のものを使用することができる。ただし、有償とする。

その他図面特記仕様書による。

特記仕様書 (条件明示)

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	☐ 1. 関連する別途発注工事あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 期間 (~)
	☐ 2. 他機関協議による工程条件あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 期間 (~)
	☐ 3. 他機関との協議状況	☐ A. 協議済機関及び内容 () ☐ B. 未協議機関及び内容 ()
	☐ 4. 占用許可状況 ()	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 5. 建築確認	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 6. 河川区域、保全区域内作業あり	☐ A. 許可済 ☐ B. 申請中
	☐ 7. 文化財協議 (文化財課)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 8. 施工時期	☐ A. 施工時期 ()
	☐ 9. その他	☐ A. その他 ()
用 地	☐ 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	☐ A. 区間 (No. ~ No.) ☐ B. 着工見込時期 () ☐ C. 内容 ()
	☐ 2. 工事用地の未買収	☐ A. 場所 () ☐ B. 処理の見込み時期 () ☐ C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	☒ 3. 仮設ヤードの有無	☐ A. 官有地 ☐ B. 民有地 ☒ C. その他 (監督員と協議の上決定すること) ☐ D. 別途協議
	☐ 4. その他	☐ A. その他 ()
公 害 対 策	☒ 1. 施工方法の制限あり	☐ A. 騒音 () ☐ B. 振動 () ☐ C. 水質 () ☒ D. その他 (近隣住民及びA、C棟の入居者に大きな支障が発生しないようにし、事前打合せを行うこと。)
	☐ 2. 事業損失防止に関する調査あり	☐ A. 調査の項目 ()
	☐ 3. 環境影響調査あり	☐ A. 生物・植物調査あり
	☐ 4. 土壌汚染対策法に関する届出	☐ A. 届出済 (3,000㎡以上の土地の形質の変更、工事着手30日前まで)
	☒ 5. 石綿含有に関する事前調査	☐ A. 発注者による含有調査 () ☐ B. 受注者による含有調査 ☒ C. 調査結果の報告 (一定規模以上)
	☐ 6. その他	☐ A. フロン回収あり ☐ B. その他 ()
安 全 対 策	☐ 1. 交通規制あり	☐ A. 全面通行止め ☐ B. 片側通行止め ☐ C. 時間制限あり ()
	☐ 2. 通学路あり	☐ A. 迂回路あり ☐ B. 仮設歩道必要
	☐ 3. 交通整理員	☐ A. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 ☐ B. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 ☐ C. 区間 (No. ~) 配置人員 人/日 ☐ D. 交替要員あり
	☐ 4. 鉄道等の近接作業制限あり	☐ A. 工法制限あり () ☐ B. 作業時間制限あり ()
	☐ 5. バス路線 (運行者との協議)	☐ A. 協議済内容 () ☐ B. 未協議内容 ()
	☐ 6. その他	☐ A. その他 ()
工 事 用 道 路	☐ 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	☐ A. 搬入経路指定あり ☐ B. 時間帯制限あり
	☐ 2. 仮設道路の設置条件あり	☐ A. 一般交通供用あり ☐ B. 安全施設必要 () ☐ C. 路面工 () ☐ D. 工事完了後存続又は撤去 () ☐ E. 構造 () ☐ F. 用地 (借地) ☐ G. 用地 (公用地) ☐ H. 用地 (その他)
指 定 仮 設 備	☐ 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	☐ A. 工種 ()
	☐ 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	☐ A. 工種 () ☐ B. 内容 ()
	☐ 3. その他	☐ A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設（産業）廃棄物係 関	☐ 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	☐ A. 運搬距離（ km ） ☐ B. 投棄料計上あり ☐ C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 ☐ D. 整地（押土）必要
	☐ 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	☐ A. 盛土、埋戻 ☐ B. スtockヤード利用あり（ ） ☐ C. 仮置場必要（ ） ☐ D. 運搬距離（ km ） ☐ E. 仮置場の用地借上費計上あり
	☐ 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	☐ A. 場所（ ） ☐ B. 盛土、埋戻 ☐ C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☐ F. 運搬距離（ km ） ☐ G. 仮置場の用地借上費計上あり ☐ H. 処分料計上あり
	☐ 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	☐ A. 他工事名（ ） ☐ B. 請負者運搬あり（運搬距離 km ） ☐ C. 盛土、埋め戻し ☐ D. スtockヤード利用あり（ ） ☐ E. 仮置場必要（ ） ☐ F. 仮置場の用地借上費計上あり
	☐ 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	☐ A. 種類（ ） ☐ B. 場所（ ） ☐ C. 中間処理施設までの運搬距離（ km ） ☐ D. 処理費計上あり
	☐ 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	☐ A. 槽内洗浄必要 ☐ B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	☒ 7. 「岐阜県建設副産物有効利用及び適正処理実施要綱」に基づく提出・提示書類あり	☒ A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） ☐ B. 建設発生土管理状況書類及び処理地の関係図書 ☒ C. コブリス ☒ D. 廃棄物処理委託契約、許可書
工事支障物件	☐ 1. 占用支障物件あり（電気）	☐ A. 移設時期（R 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 2. 占用支障物件あり（電話）	☐ A. 移設時期（R 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 3. 占用支障物件あり（水道）	☐ A. 移設時期（R 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 4. 占用支障物件あり（下水道）	☐ A. 移設時期（R 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 5. 占用支障物件あり（ガス）	☐ A. 移設時期（R 年 月頃） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 6. 占用支障物件あり（マンホール蓋、仕切り弁蓋等）	☐ A. 管理者による高さ調整（ ） ☐ B. 請負者による高さ調整（ ）
	☐ 7. 占用支障物件あり（その他）	☐ A. 移設時期（ ） ☐ B. 移設時期（別途協議）
	☐ 8. その他	☐ A. その他（ ）
排水工関係	☐ 1. 濁水、湧水処理条件あり	☐ A. 方法（ ）
	☐ 2. その他	☐ A. その他（ ）
再生材使用	☐ 1. 再生材使用指定あり	☐ A. RC ☐ B. アスファルト再生合材（30%再生） ☐ C. アスファルト再生合材（100%再生） ☐ D. 再生材を使用できない場合別途協議 ☐ E.
	☐ 2. その他	☐ A. その他（ ）
その他	☐ 1. 現場発生材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 納入場所（ ）
	☐ 2. 支給材あり	☐ A. 品名（ ） ☐ B. 引渡し場所（ ）
	☐ 3. 現場環境改善	☐ A. 仮設費（ ） ☐ B. 安全費（ ） ☐ C. 営繕費（ ） ☐ D. 地域連携（ ）
	☐ 4. 「可児市工事品質証明実施要領」該当あり	☐ A. 品質証明員の配置あり
	☐ 5. 部分使用	☐ A. 範囲（ ） ☐ B. 時期（ ）
	☐ 6. その他	☐ A. その他（ ）

記号	工 事 名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	可児市市営桃塚住宅B棟改修工事						
A	建築工事		1.0	式			
E	電気工事		1.0	式			
M	機械設備工事		1.0	式			
I	直接工事費 計		1.0	式			
II	共通仮設費	(共通仮設工事費積上分を含む)	1.0	式			
	純工事費 計						
III	現場管理費		1.0	式			
	工事原価 計						
IV	一般管理費等負担額		1.0	式			
	工事価格 計						
V	消費税相当額		1.0	式			
	総 合 計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A	建築工事						
A-1	直接仮設工事		1	式			
A-2	基礎・土間コンクリート工事		1	式			
A-3	木工事		1	式			
A-4	パネル工事		1	式			
A-5	内装工事		1	式			
A-6	屋根・樋工事		1	式			
A-7	木製建具工事		1	式			
A-8	鋼製建具工事		1	式			
A-9	ガラス工事		1	式			
A-10	塗装・防水工事		1	式			
A-11	ユニットバス・流し台工事		1	式			
A-12	雑工事		1	式			
A-13	外構工事		1	式			
A-14	解体工事		1	式			
	計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-1	直接仮設工事						
	外部足場	くさび緊結式足場W600 手摺先行方式	322	m ²			
	同上養生ネット	メッシュシート	322	m ²			
	内部足場	脚立足場	222	m ²			
	墨出し	仕上	222	m ²			
	養生	仕上	222	m ²			
	清掃・片付け(施工中)		222	m ²			
	竣工時清掃		222	m ²			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-2	基礎・土間コンクリート工事						
	テラス基礎根切	人力	2.4	m3			
	テラス・ポーチ土間すきとり	人力	1.2	m3			
	屋内土間すきとり	人力	1.2	m3			
	テラス基礎・土間埋戻し	人力	2.2	m3			
	既設便槽解体部分埋戻し	人力 根切・すきとり土使用	1.9	m3			
	既設束ブロック撤去部分埋戻し	排水埋設管根切土使用	2.3	m3			
	砕石敷き	基礎下 再生砕石t100	0.1	m3			
	〃	土間下 再生砕石t60～100	8.0	m3			
	防湿シート	ポリエチレンフィルムt0.15	104	m ²			
	基礎コンクリート	テラス基礎 Fc=18N	0.2	m ²			
	土間コンクリート	ポーチ・玄関・床下 Fc=18N	9.3	m3			
	同上打設手間		1	式			
	同上ポンプ圧送		1	式			
	土間溶接鉄筋	SD295A D10@200	27.3	m ²			
	布基礎アンカー(金属製拡張式)	D10 L=450	68	本			
	土間左官	コンクリート木こて押え	82.4	m ²			
	〃	コンクリート金こて仕上	15.7	m ²			

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	土間左官	モルタル金こて仕上	17.1	m ²			
	玄関・物入幅木	ラスモルタル金こて H=200	15.6	m			
	コンクリートブロック(1段)	有筋 t100 C種	4	箇所			
	普通型枠		7.7	m ²			
	面木		36.3	m			
	型枠運搬		7.7	m ²			
	機械運搬費		1	往復			
	玄関ポーチノンスリップタイル		9.2	m			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-3	木工事						
	上り框	タモ積層材 75×72	3.6	m			
	2階床下地	ころばし床組	79.3	m ²			
	木見切(玄関土間)	タモ材 60×25	12.0	m			
	廻り縁	米母上小節 20×40	18.4	m			
	塩ビ製廻り縁		311	m			
	玄関ドア額縁	米母上小節 25×100	4	箇所			
	浴室 額縁	米ヒバ 上:25×70、縦枠:25×70、下:35×70	4	箇所			
	床フローリング合板	t12.0 オーク	167	m ²			
	薄層フローリング合板	t3.0 オーク	5.2	m ²			
	床ラワン合板	t12.0 耐水合板	79.3	m ²			
	壁・天井ラワン合板	t4.0	497	m ²			
	木製幅木		208	m			
	キッチン壁見切	米母上小節 15×25	9.4	m			
	流し台側壁	米母上小節 25×150	4.4	m			
	鋼製束	H=240～390 受金物共	208	か所			
	天井下地		197	m ²			
	雑巾摺	米母上小節 15×15	18.4	m			

[illegible]

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-6	屋根・樋工事						
	既設屋根面平滑処理	トーチによる加熱	133	m ²			
	既設屋根面下地処理	エポキシ樹脂プライマー	133	m ²			
	屋根平面ウレタン樹脂系塗膜防水	M4X工法・X-1 高反射型	112	m ²			
	屋根底面ウレタン樹脂系塗膜防水	M4X工法・X-2 高反射型	20.7	m ²			
	2階底ウレタン樹脂系塗膜防水	L4X工法・X-2	20.7	m ²			
	同上水洗い工法		20.7	m ²			
	同上下地処理	エポキシ樹脂プライマー	20.7	m ²			
	ルーフトレイン	60φ ストレーナーのみ	8	箇所			
	中間ドレイン塗装	ノントールエポキシ塗装 下地処理共	8	箇所			
	飾り集水桝		8	箇所			
	縦樋	硬質塩ビ製60φ カラー 掴み金物 ステンレス製@900	46.7	m			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-7	木製建具工事						
	引違いフラッシュ戸 (D-10)	W600×H1800 取付・調整共 両面ポリ合板、小窓付	4	箇所			
	片引きフスマ戸 (H-1)	W900×H1800 取付・調整共 両面クロス	12	箇所			
	〃 (H-1片)	W900×H1810 取付・調整共 片面クロス	4	箇所			
	引違いフスマ戸 (H-3片)	W2620×H1810 取付・調整共 片面クロス	4	箇所			
	〃 (H-2片)	W1720×H1200 取付・調整共 片面クロス	4	箇所			
	〃 (H-4片)	W820×H870 取付・調整共 片面クロス	4	箇所			
	引違い障子戸 (S-1)	アクリル板取付・建具固定	8	箇所			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-8	鋼製建具工事						
	鋼製片開き扉(SD-1)	W800×H2020 郵便受、ドアスコープ、 ドアチェック付 既設建具撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-2)	W1730×H1792 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-2B)	W1730×H1520 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-2肘)	W1730×H1200 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-1)	W8300×H720 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-EK)	W600×H725 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製引違い窓(AW-Eガ)	W600×H725 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	アルミ製内倒し窓(AW-B)	W400×H324 樹脂製網戸、水切付 既設障子撤去共	4	箇所			
	計						
	改め計						

[illegible]

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-10	塗装・防水工事						
	外壁・軒天洗浄	水洗い工法	257	m ²			
	外壁・軒天塗装改修 可とう形改修塗材さざ波(ローラー)	微弾性フィラー厚塗1回 アンダーフイラー弾性エクセル同等品	257	m ²			
	〃 〃	シリコン樹脂塗装 オーデフレッシュSi100Ⅱ 同等品	257	m ²			
	外壁・建具周りシーリング	変成シリコン系・下地清掃含む	614	m			
	木製額縁塗装	細幅物 SOP塗	155	m			
	〃	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	179	m			
	木製柱・杵塗装	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	103	m			
	木製幅木塗装	細幅物 OS塗	208	m			
	〃	細幅物 CL塗	208	m			
	流し台側板塗装	細幅物 SOP塗 下地処理RB種	4.4	m			
	上框塗装	細幅物 ウレタン塗装 下地処理RB種	3.6	m			
	階段塗装	ウレタン塗装(サンダーがけ共) 下地処理RB種	22.9	m ²			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-11	ユニットバス・流し台工事						
	ユニットバス(1216型)	1216型	4	箇所			
		<内装仕様>					
		壁・床:FRP、浴槽、巻き蓋付、折戸					
		シャワー、水栓、窓枠接続					
		手摺(L=600以上2箇所)					
	同上据付手間		4	箇所			
	流し台(L=1000)	GK-S-100SYN同等品	4	箇所			
	コンロ台(L=600・バックガード付)	GK-K-60K・BGH-600同等品	4	箇所			
	吊戸棚(L=1000)	GK-A-100AF同等品	4	箇所			
	流し台等据付手間		4	箇所			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-12	雑工事						
	テラス庇	W2320×D1185 パワーアルファ自在桁仕様同等品	4	箇所			
	物干し金物	上下伸縮式 KS-DK556ASPN同等品	4	組			
	テラス庇・物干金物組立設置費		4	箇所			
	基礎幅木補修	爆裂部はつり撤去・鉄筋ケレン防錆プライマー、樹脂モルタル補修 H=450	47.9	m			
	基礎幅木塗膜防水	塗膜防水:パテックスB-2工法同等品 H=450	47.9	m			
	南面外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(235×345) 周囲シーリング	4	箇所			
	カーテンレール	ステンレス製ダブル L=1900	12	箇所			
	カーテンレール	ステンレス製シングル L=960	4	箇所			
	表札	室番号共 SK-602AP同等品	4	箇所			
	台所アルミ製面台	1600×150	4	箇所			
	床下換気口	ステンレス製・300×150	8	個所			
	換気ガラリ取替		16	個所			
	レジスター撤去跡外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(250×250) 周囲シーリング	12	箇所			
	浴室サッシ上部外壁開口補修	木下地ケイカル板t12.0(670×300) 周囲シーリング	4	箇所			
	臭突管撤去跡補修		8	箇所			
	2階窓手摺		8	箇所			
	煙突スリーブキャップ	樹脂製 100φ	4	箇所			

[illegible]

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
A-14	解体工事						
	＜外部＞						
	外部ガラリ撤去	浴室換気ガラリ W320×H450	4	箇所			
	窓手摺撤去		8	箇所			
	天井裏換気口撤去		16	箇所			
	台所換気扇撤去	枠共	4	箇所			
	居室換気口撤去	〃	12	箇所			
	便槽及び上部土間コン解体撤去	W900×D800×t100 蓋共	4	箇所			
	玄関ポーチ土間コン解体撤去	W900×D800×t100	4	箇所			
	南面テラス土間コン解体撤去	W1850×D600×t100	4	箇所			
	北面仕切ブロック解体撤去	W1100×D800×H600	4	箇所			
	外部TV配線撤去	架空配線	4	箇所			
	ルーフドレイン撤去	60φ 鋳鉄製	8	箇所			
	竪樋撤去	塩ビ製60φ 支持金物共	46.7	m			
	外部シーリング撤去		614	m			
	外部埋設雨水排水管撤去	塩ビ管100φ	64.4	m			
	外部排水桝撤去		12	箇所			
	便所臭突管撤去	アスベスト含有 換気扇・金物共	4	箇所			

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	煙突または蓋撤去		4	箇所			
	床下換気口撤去		8	個所			
	レジスター撤去		12	個所			
	南面境界壁撤去		3	箇所			
	南面庭仕切フェンス撤去		39.5	m			
	玄関ドア撤去	鋼製ドア W800×H2077	4	箇所			
	アルミサッシ撤去	アルミサッシ W1730×H1792	4	箇所			
	〃	アルミサッシ W1730×H1520	4	箇所			
	〃	アルミサッシ W1730×H1260	4	箇所			
	〃	アルミサッシ W815×H715	4	箇所			
	〃	アルミサッシ W600×H725	8	箇所			
	〃	アルミサッシ W350×H325	4	箇所			
	＜内部＞						
	天井解体撤去	木下地共	197	m ²			
	天井廻り縁撤去		329	m			
	壁解体撤去	木下地共	13.7	m ²			
	壁合板撤去		497	m ²			
	木製幅木撤去		208	m			

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	木製額縁撤去		154	m			
	1階床パネル切断		32.8	m			
	床フローリング解体撤去	束立床組共	56.0	m ²			
	2階板張り床撤去	ころばし床組共	12.6	m ²			
	1階タタミ敷床組解体撤去	束立床組共	31.5	m ²			
	2階タタミ敷床組解体撤去	ころばし床組共	79.3	m ²			
	タタミ撤去		64	枚			
	玄関床モルタルはつり撤去	W900×D900×t20 ブロック積共	4	箇所			
	浴室土間コン解体撤去	W1350×D1800×t100	4	箇所			
	便所土間コン解体撤去	W900×D1350×t100 段部分共	4	箇所			
	コンクリートブロック床束撤去	ブロック200×190×390 捨てコン共	48	箇所			
	内部建具撤去	木製片開き戸 W600×H1800	4	箇所			
	〃	木製片引き戸 W900×H1800	12	箇所			
	〃	木製片引き戸 W800×H1810	4	箇所			
	〃	木製引違い戸 W2620×H1810	4	箇所			
	〃	木製引違い戸 W1720×H1360	4	箇所			
	〃	木製片引き戸 W820×H870	4	箇所			
	〃	鋼製片開き戸 W700×H1800	4	箇所			

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	衛生陶器撤去	和式便器、手洗器、洗面化粧台 給排水配管共	4	戸分			
	コンロ・流し台撤去	給排水配管、ガス配管共	4	戸分			
	照明器具撤去	玄関、便所、浴室照明	4	戸分			
	幹線設備撤去	配管、配線、プルボックス、計器箱等	4	戸分			
	弱电・コンセント設備撤去	分電盤、配線、コンセント、プルボックス等	4	戸分			
	浴室及び台所壁・天井解体撤去	※アスベスト含有ボード	129	m ²			
	〈積込費〉						
	発生材積込費	コンクリートがら	2.8	m3			
	〃	廃プラスチック類	0.4	m3			
	〃	ガラス、陶器類	0.6	m3			
	〃	木屑	21.7	m3			
	〃	繊維屑(タタミ)	64	枚			
	〃	金属類	0.2	t			
	〃	成形アスベスト板・筒	1.2	m3			
	〈運搬費〉						
	発生材運搬費	コンクリートがら	2.8	m3			
	〃	廃プラスチック類	0.4	m3			
	〃	ガラス、陶器類	0.6	m3			

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
	発生材運搬費	木屑	21.7	m3			
	〃	繊維屑(タタミ)	64	枚			
	〃	金属類	0.2	t			
	〃	成形アスベスト板・筒	1.2	m3			
	〈処分費〉						
	発生材処分費	コンクリートがら	2.8	m3			
	〃	廃プラスチック類	0.4	m3			
	〃	ガラス、陶器類	0.6	m3			
	〃	木屑	21.7	m3			
	〃	繊維屑(タタミ)	64	枚			
	〃	金属類	0.2	t			
	〃	成形アスベスト板・筒	1.2	m3			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
E	電気設備工事						
E-1	幹線設備工事		1	式			
E-2	電灯コンセント設備工事		1	式			
E-3	弱电設備工事		1	式			
E-4	屋外TV共聴設備工事		1	式			
	計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
E-1	幹線設備工事						
	ビニル絶縁電線	EM-IE5.5mm2	110	m			
	600V CV-Tケーブル	8mm2	110	m			
	〃	100mm2	12	m			
	電線管	HIVE-70	12	m			
	〃	G-28	110	m			
	可とう電線管	76mm WP	1	箇所			
	プルボックス ステンレス製防水	400×400×200mm	1	箇所			
	〃	300×300×150mm	2	箇所			
	〃	200×200×150mm	1	箇所			
	引込盤	L-M ステンレス防水型	1	面			
	各戸盤	L-1 回路7+予備1	4	面			
	スイッチボックス	3個用	4	箇所			
	接地工事		1	箇所			
	コアー抜き		4	箇所			
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
E-2	電灯・コンセント設備工事						
	ビニル絶縁ケーブル	EM-EEF1.6mm×2C	200	m			
	〃	EM-EEF1.6mm×3C	100	m			
	〃	EM-EEF2.0mm×2C	36	m			
	〃	EM-EEF2.0mm×3C	112	m			
	〃	EM-EEF2.6mm×2C	20	m			
	ビニル絶縁電線	EM-IE1.6mm	28	m			
	電線管	PF-16	48	m			
	〃	G28	42	m			
	VAモール		48	m			
	照明器具A	引掛けローゼット	16	台			
	〃 B	ダウンライト LDF6N-HGY/C7/7/2同等品	20	台			
	〃 C	シーリングライト LEDG85901同等品	8	台			
	埋込スイッチ	1P15A×1	4	組			
	〃	1P15A×2	4	組			
	〃	3W15A×1	8	組			
	〃	1P15A×1 PL付	12	組			
	埋込コンセント	2P15A×2	20	組			

[illegible]

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
E-3	弱電・インターホン設備工事						
	インターホン用電線	AE0.9mm×2C	25	m			
	同軸ケーブル	S-5C-FB	48	m			
	ボタン電話用ケーブル	ICT0.5×2P	48	m			
	ビニル絶縁電線	EM-IE2.0mm	3	m			
	電線管	G28	95	m			
	可とう電線管	30mm	1	箇所			
	プルボックス ステンレス製防水	400×400×200mm	1	箇所			
	〃	200×200×150mm	4	箇所			
	分配器	4分配 ダミー抵抗取付共	1	箇所			
	〃	3分配 〃	4	箇所			
	共聴用UHFブースタ	35dB	1	箇所			
	電話埋込モジュラジャック	6極2心	4	箇所			
	直列ユニット	端末用	8	箇所			
	アンテナ入線カバー		8	箇所			
	呼び出しチャイム		4	組			
	コアー抜き		4	組			
	屋外用電話引込盤	ステンレス製 W500×H400×D160	1	面			

[illegible]

[illegible]

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
M	機械設備						
M-1	屋外給水設備工事		1	式			
M-2	屋外排水設備工事		1	式			
M-3	衛生器具設備工事		1	式			
M-4	屋内給水設備工事		1	式			
M-5	給湯設備工事		1	式			
M-6	屋内排水設備工事		1	式			
M-7	L P G設備工事		1	式			
M-8	換気設備工事		1	式			
	計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-1	屋外給水設備工事						
	ポリエチレン管 PP	地中埋設	20	15	m		
	〃	〃	40	19	〃		
	仕切弁 GV	JIS10K	40	1	個		
	弁ボックス	VC-P		1	〃		
	甲止水栓	φ20 泥吐弁		1	〃		
	メーターユニオンベント	φ20×60°		1	〃		
	メタリックパッキン	φ20		2	〃		
	泥吐弁ボックス	SCA-5		1	〃		
	コンクリートスラブ			1	〃		
	地中埋設標識	埋設標示テープ		1	式		1式明細1
	土工事	山砂等		1	〃		1式明細2
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-2	屋外排水設備工事						
	硬質塩化ビニル管 VU（汚水）	地中埋設 100	19	m			
	硬質塩化ビニル管 VU（雨水）	地中埋設 75	20	m			
	〃	地中埋設 100	16	m			
	塩ビ小口径桝	90L 100-150 塩ビ蓋 ～ 400H	3	組			
	〃	90Y 100-150 塩ビ蓋 ～ 400H	4	〃			
	土工事	山砂等	1	式			1式明細3
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-3	衛生設備工事						
	洋風便器	手洗付タンク式 普通便座	4	組			
	棚付き手すり	L型 二連紙巻器付	4	〃			
	洗面化粧台	500W 2ハンドル混合栓	4	〃			
	ミラーキャビネット	曇り止めヒーターなし	4	〃			
	洗濯機パン	横引トラップ付 640×640	4	〃			
	洗濯機用水栓	緊急止水付	4	個			
	混合栓	台付 シングルレバー	4	〃			
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-4	屋内給水設備工事						
	ポリエチレン管 PP	地中埋設 20	17	m			
	ステンレス鋼管 SUS	屋外架空 20	6	〃			
	ポリブテン管 PB	屋内一般 13	6	〃			
		〃 20	38	〃			
	仕切弁 GV	JIS10K 20	8	個			
	量水器ボックス	20φ用	4	か所			
	弁ボックス	VC-P	4	個			
	量水器取付	貸与品 13φ	4	か所			
	保温	グラスウール 天井PS	1	式			1式明細4
	土工事	山砂含む	1	〃			1式明細5
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-5	給湯設備工事						
	ガス風呂給湯器	屋外壁掛け16号 追炊き付 配管カバー	4	台			
		リモコン 浴室リモコン ケーブル 追炊き管付					
	取付		4	台			
	ポリブテン管 PB	屋内一般 20	32	m			
	ステンレス鋼管 SUS	〃 20	8	〃			
	追炊き配管	付属追炊き管	1	式			
	リモコン用電線管	PF 16 隠ぺい	48	m			
	付属リモコンケーブル入線	PF管内	1	式			1式明細7
	保温	グラスウール 天井PS	1	式			1式明細8
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-6	屋内排水設備工事						
	硬質塩化ビニル管 VP	屋内一般 40	6	m			
	〃	〃 50	18	〃			
	〃	〃 75	9	〃			
	〃	地中埋設 100	14	〃			
	塩ビ小口径枠	90L 100-150 塩ビ蓋 ～300H	4	か所			
	〃	90Y 100-150 〃 ～300H	4	〃			
	土工事	山砂含む	1	式			1式明細9
	計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
M-7	L P G設備工事						
	メーターユニット	MUCIY-20W 自動切換調整器 高圧ホース付	4	組			
	可とう管ガス栓	GB341Z	4	個			
	フレキホース	LMA5-W-B200	4	本			
	ヒューズガスソケット	9.5φ 2口	4	個			
	配管用炭素鋼鋼管 SGP 白	屋外架空 20	17	m			
	塗装		1	式			1式明細10
	計						
	改め計						

名 称		仕 様	数 量	単位	単 価	金 額	摘 要
M-8	換気設備工事						
	給気口(OA-1)	フード共	8	組			
	換気扇(EF-1)	フード共	8	組			
	〃 (EF-2)	木枠、フード共	4	組			
	〃 (EF-3)	スパイラルダクト、フード共	4	組			
	コアー抜き	100 φ	20	箇所			
	エアコン用コアー抜き	75 φ	12	箇所			
	エアコン用スリーブ		8	組			
	計						
	改計						

名	称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
	可児市営桃塚住宅別紙明細書 (M)											
	1式明細1											
	埋設標示テープ	二重		34.0	m							
	小計											
	改め計											
	1式明細2											
	根切り	機械		8.40	m3							
	山砂			3.02	〃							
	埋め戻し	機械		5.38	〃							
	残土処理			3.02	〃							
	小計											
	改め計											

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1 式明細3						
	根切り	機械	13.68	m3			
	山砂		4.92	〃			
	埋め戻し	機械	8.75	〃			
	残土処理		4.92	〃			
	小計						
	改め計						
	1式明細4						
	屋内隠ぺい	ガラスウール アルミガラスクロス仕上げ 15	7.2	m			
	〃	〃 〃 20	37.6	〃			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	
	1式明細5						
	根切り	人力	4.20	m3			
	山砂		1.51	〃			
	埋め戻し	人力	2.69	〃			
	残土処理		1.51	〃			
	小計						
	改め計						
	1式明細6						
	ヘアチューブ配管	13φ、15φ	28.0	m			
	小計						
	改め計						
	1式明細7						
	制御ケーブル	制御ケーブル 1.25-2C相当	48.0	m			
	小計						
	改め計						

名 称		摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	
	1式明細8						
	屋内隠ぺい	ガラスウール アルミガラスクロス仕上げ 15	7.2	m			
	小計						
	改め計						
	1式明細9						
	根切り	機械	3.60	m3			
	山砂		1.30	〃			
	埋め戻し	機械	2.30	〃			
	残土処理		1.30	〃			
	小計						
	改め計						
	1式明細10						
	裸管上 OP	錆止め共 20	17	m			
	小計						
	改め計						

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

図 面 リ ス ト					
番号	図 面 名 称	縮 尺	番号	図 面 名 称	縮 尺
A－1	建築工事特記仕様書（1）		A－17	ユニットバス詳細図	1/30
A－2	建築工事特記仕様書（2）		A－18	外構図	1/200・1/20
A－3	建築工事特記仕様書（3）				
A－4	配置図・付近見取図	1/200	E－1	電気設備特記仕様書	
A－5	改修前後仕上表		E－2	改修後幹線配線図	1/100
A－6	改修前平面図	1/100	E－3	改修後電灯・コンセント配線図	1/50
A－7	改修前立面図	1/100	E－4	改修後弱電配線図	1/100
A－8	改修前矩計図	1/20	E－5	改修後弱電設備図	1/50
A－9	改修後平面図	1/100	E－6	改修前電気設備図	1/100
A－10	改修後立面図	1/100	E－7	屋外TV共聴設備配線図	1/200
A－11	改修後矩計図	1/20			
A－12	改修後平面詳細図	1/50	M－1	機械設備特記仕様書	
A－13	改修後展開図	1/50	M－2	機械設備配置図	1/200
A－14	改修後天井伏図・各部詳細図	1/100・1/30・1/10	M－3	改修後給水・排水・給湯・LPG設備図	1/100
A－15	改修後床伏図・基礎伏図	1/50	M－4	改修前給水・排水・給湯・LPG設備図	1/100
A－16	建具表	1/50	M－5	改修後換気扇設備図	1/50

特記仕様書（１）

工事概要

1. 工事名称

2. 主要用途

3. 工事種別

4. 敷地

5. 都市計画

6. 工事建物の概要

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

長屋住宅

長屋住宅改修

地名地番：可児市中恵土1862番地13の一部

都市計画区域：都市計画区域内用途地域：無指定地域防火地域：指定なし

名称	長屋住宅（1棟）			
構造	PCパネル造			
階数	2階建			
延床面積	221.86㎡			
建築面積	110.93㎡			

7. 本工事の範囲

建築工事一式

電気設備工事一式

機械設備工事一式

ガス設備工事一式

8. 別途工事

駐車場等敷地整備工事一式

一般共通事項

1. 適用範囲

（１）この特記仕様書、図面及び現場説明書（現場説明に対する質疑回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）』、『可児市建設工事共通仕様書』による。

（２）設計図書間に相違がある場合の優先順位は下記による。

1) 現場説明に対する質問回答書

2) 現場説明書

3) 特記仕様書

4) 図面（設計図書に関する疑義は原則として入札執行前に質疑書の提出によって確かめるものとする。）

（３）図面間で相違のある場合は下記による。

意匠図：仕上表を優先

2. 特記仕様

（１）特記事項のうち選択する事項は、○印の付いたものを適用する。

（２）「大規模地震対策特別措置法」による警戒宣言が発せられた場合、被害想定される地域においては工事請負人は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに工事中断の措置をとること。

3. 提出書類等

本工事の施工に関して提出する書類は、可児市建設工事における取扱い書類一覧表に基づき作成し提出又は提示する。
また、工事着手時に工事用製本（A3二つ折り）2部を提出する。

4. 工事実績情報の登録

請負者は、可児市建設工事共通仕様書により工事実績データの作成・登録（請負金額500万円以上の場合に行う）
次に示す期限内に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督職員の承諾を得て、（財）日本建設情報総合センター工事実績登録システム（J A C I C）の工事実績情報システム（C O R I N S）に登録すること。
また、登録後、J A C I Cが発行する「工事カルテ受領書」の写しを監督職員に提出すること。
監督員への提出期限は次のとおりとする。
受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
完了時登録データの提出期限は、施工完了後10日以内とする。
尚、施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出する。

5. 発生材の処理等

発生材は、請負者の負担により構外に搬出し、建設副産物処理推進要綱、資源の有効な利用の促進に関する法律等（ラージサイクル法）及び建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）その他関係法令等に従い適正に処理すること。
再生資源利用促進計画書、再生資源利用計画書は、可児市建設工事共通仕様書により、施工計画を含めて提出すること。
また、作成にあたり建設リサイクルデータ統合システム「C R E D A S」を利用すること。

1)再生資源利用計画書

2)再生資源利用促進計画書

工事完了時に可児市建設工事共通仕様書に定める実績書と入力データを監督員に提出すること。

1)再生資源利用実施書

2)再生資源利用促進実施書

また、処分完了後に還付されたマニフェストはA～E票を全て監督員に提示すること。

6. 施工計画書

7. 工事の記号

8. 施工中の安全確保及び環境保全

9. 養生

10. 材料等

11. 技能士

12. 施工の検査等

13. 周辺環境への配慮等

14. 電気保安技術者

15. 技術検査

16. 着工・完成時の提出図書

17. 完成時検査

18. 保全に関する資料

19. 軽微な変更

20. 事故報告

21. その他

次の工程に該当する工事の施工計画書を当該工事の施工に先立ち作成し、請負者のチェックの上、監督職員に提出すること。

○ 仮設工事

○ 土間コンクリート工事

○ 木工事

○ 外構工事

○ 内装工事

○ 木製建具工事

○ 塗装、防水工事

○ ユニットバス工事

○ 解体工事

工事写真は共通仕様書に基づき撮影し、完成時に提出する。

・カラーサービスサイズ

○デジタル写真データ

次の工程の工事を施工する場合は、工事車輛の通行する各要所に保安用員を配置して、通行者の安全確保を図る。

○ 解体廃材搬出時。

○ その他必要と認められる時。

工事の施工に伴い、既存建築物部分、工事目的物の施工済み部分等に汚染又は損傷を与えた場合は、請負者の責任において構造及び仕上げを原形に復旧すること。

（１）本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。

使用する建築材料が、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価評価事業建築材料等評価名簿（平成16年版）」による場合は、評価書の写しをもって、品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。

（２）室内に使用する合板、接着剤等は揮発性有機化合物（V O C）の放出量の少ない材料とし、監督職員の承諾を受けること
また、下記の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督員に報告すること。
測定する室は食事室 一棟計3ヶ所とする。
測定方法 ※パッシブ型採取法
対象物質 ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、ステレン

・適用する

○適用しない

見本施工

・行う

○行わない

本工事施工にあたり周辺環境に対して影響を与えない様、養生・整理清掃・安全対策に充分留意して、監督員と協議の上実施する。
工事着手以前に監督員と協議を行い、解体工事等の騒音・粉塵・塗装工事の悪臭等、周囲に影響を及ぼすおそれのある工事に対して十分に注意をばらう。
また施工方法・施工手順についても配慮をする。

○適用する

・適用しない

○実施する

・実施しない

工事着工事に、設計図一式を製本し、監督員に提出する。（2部・サイズは監督員の指示による）
工事完成時には可児市建設工事における取扱い書類一覧に基づき書類整理し完成図書としてまとめ、監督員に提出すること。
完成図は施工図も含め完成製本（A3二つ折り）2部を提出すること。
また、C A Dデータ（. J W Wまたは. D X F）を提出すること。

完成時検査はあらかじめ監督員の完成下検査を受検し、指摘事項等を全て完了した上で受けなければならない。
完成検査は現場検査及び書類検査を実施する。完了検査時に持参する必要書類は監督員の指示による。

建物の適正な保全に関する資料を監督員と協議の上作成し、保証書（設備機器、屋根鉄板等）、設備機器取扱い説明書、鍵引渡書類等と共に監督員に提出すること。

現場の納まり、取り合い等の関係による協議の中で、形状、寸法の軽微な変更は、監督職員の指示による。
なお、この場合請負金額の変更は行わない。

工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報すると共に、事故発生報告書を監督員に速やかに提出すること。

工事に際し保険に加入すること。
本工事において、発注者、請負者及び全下請入を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた被害）及び、火災保険（保険対象：工事建物）、建設工事保険等（保険対象：一般的損害）に加入するものとする。また、工事着手前に保険証書の写しを監督員に提出すること。

使用資材について、工事着手以前に全ての資材の納入期間を事前に把握して迅速な手配を心掛けること。
工期内に本工事を完了させることが大前提であるが、万一納入期間が工事期間を超えてしまうことが予想される場合、監督員と協議を行うこと。

備考

TEL 0574 (62) 1881

FAX 0574 (62) 5432

株式会社

三宅設計

1級建築士登録 第 68278号

三宅晶信

承認

設計

設計年月日

N0.

A－1

工事名

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

図面名

特記仕様書（１）

scale 1/

1. 根切り及び埋戻し	埋戻しは原則現場発生土とする。
2. 地均し	建物の周囲の地均しの範囲は、図面による。
3. 建設発生土の処理	構内及び敷地の周囲に適切処理する。

1. 砂利地業	① 再生クラッシャーラン ・ 切込み砂利または切込み砕石 (土間スラブ下) (基礎下)
2. 土間下防湿シート	ポリエチレンフィルム t = 0.15 mm

鉄筋の種類	呼び名
S D 3 4 5	D 1 9 以上
S D 2 9 5 A	D 1 6 以下

1. レディミクスト コンクリートの種別	レディミクストコンクリートの種別： I 類						
2. 普通コンクリート 設計基準強度 及びスランブ	<table border="1"> <tr> <th>設計基準強度</th> <th>施工箇所</th> <th>スランブ</th> </tr> <tr> <td>18 N/mm²</td> <td>土間</td> <td>15</td> </tr> </table>	設計基準強度	施工箇所	スランブ	18 N/mm ²	土間	15
設計基準強度	施工箇所	スランブ					
18 N/mm ²	土間	15					
3. セメントの種類	種類：普通ポルトランドセメント						
4. 骨材の種類	種類：A（コンクリート中のアルカリ総量、Rt≒3.0kg/m以下）						
5. 圧縮強度試験	☒ 強度試験を実施する ☐ 強度試験を実施しない						
6. 型枠の種類	種別：普通型枠t=12						

1. 屋根防水	(1) 屋根部	一般部:通気緩衝シート＋ウレタン塗膜防水防水(X-1工法)、底部ウレタン塗膜防水(X-2工法) 高反射型															
	(2) 底部	ウレタン樹脂系塗膜防水(L4X工法、X-2)															
2. シーリング	(1) シーリング材の種類、施工箇所及び目地寸法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>シーリング材の種類</th> <th>目地寸法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外部建具周り</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>15 x 10</td> </tr> <tr> <td>外壁開口補修部</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>10 x 10</td> </tr> <tr> <td>流し取合部</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>10 x 10</td> </tr> <tr> <td>P Cパネル間</td> <td>変性シリコーン系</td> <td>15 x 10</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法	外部建具周り	変性シリコーン系	15 x 10	外壁開口補修部	変性シリコーン系	10 x 10	流し取合部	変性シリコーン系	10 x 10	P Cパネル間	変性シリコーン系	15 x 10
	施工箇所	シーリング材の種類	目地寸法														
外部建具周り	変性シリコーン系	15 x 10															
外壁開口補修部	変性シリコーン系	10 x 10															
流し取合部	変性シリコーン系	10 x 10															
P Cパネル間	変性シリコーン系	15 x 10															
	(2) シーリング材の接着性試験の実施及び試験方法	実施する ☒ 実施しない ☐															

1. 一般事項	(1) 木材の断面寸法 造作材等で監督職員の承諾を受けて納まり寸法とすることができる。 (2) 表面の仕上げの程度 ○ A種 ・ B種 ・ C種						
2. 木材の品質	<table> <tr> <th>種類</th><th>品質（含水率）</th></tr> <tr> <td>造作材</td><td>18%以下</td></tr> </table>	種類	品質（含水率）	造作材	18%以下		
種類	品質（含水率）						
造作材	18%以下						
3. 樹種	<table> <tr> <th>区分</th><th>樹種</th></tr> <tr> <td>構造材</td><td>米桐上小節</td></tr> <tr> <td>造作材</td><td>米桐上小節</td></tr> </table>	区分	樹種	構造材	米桐上小節	造作材	米桐上小節
区分	樹種						
構造材	米桐上小節						
造作材	米桐上小節						
4. 床組	1階床パネルt74 2階根太：45×45@300 大引60×21@900						
5. 壁組	洗面－浴室の壁パネルの新設						



特記仕様書（3）

左官工事

1.土間コンクリート面仕上

2.モルタル塗り仕上

3.モルタル塗りセメント

4.外壁コンクリート巾木劣化部補修

屋内:木こて 屋外:金こて

金こて

普通ポルトランドセメント

事前にコンクリート巾木劣化状況調査を実施し監督員とコンクリート爆裂部について協議し補修を検討すること。
爆裂部はつり撤去後にコンクリート巾木部全面に樹脂モルタル塗りt=20程度

建具工事

1.木製建具

2.アルミ製建具

3.建具用金物

4.ガラス

合板類はホルムアルデヒドの放散量がJ A S で定める F c o 等級のもの、シックハウス対策 F ☆☆☆製品を使用すること。

玄関ドア：枠共取替 4箇所とする。

マスターキー方式としない。

(1)材料 使用区分は図面による。

(2)ガラスの厚さは図示による。

(3)ガラスとめ材

建具の種類	材種	寸法
アルミニウム製	シリコーン系	8 x 8

塗装工事

1.材料

2.下地調整

3.各塗装

塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性系のものを原則とする。シックハウス対策が必要な部分は F ☆☆☆製品を使用すること。

(1)鉄鋼面 ・ R A 種 ⊙ R B 種 ・ R C 種

(2)せっこうポート及びその他のボード面 ・ R A 種 ⊙ R B 種 ・ R C 種

(3)木面 ・ R A 種 ⊙ R B 種 ・ R C 種

種類	種類
屋内木造作材	オイルステイン塗（O S）
屋内木造作材	クリヤーラッカー塗（C L）
屋内木造作材	合成樹脂調合ペイント塗（S O P）

内装工事

1.接着剤

2.ビニル床シート貼

3.フローリング貼

4.壁紙貼

ビニル床シート等に使用する接着剤はホルマリン不検出のものとする。シックハウス対策が必要な部分は F ☆☆☆製品を使用すること。
接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。

名称	仕様等	厚さ	備考
ビニル床シート	クッションフロアー	1.8mm	水性ワックス

複層フローリング 厚さ：12mm 表面：天然木薄単板 塗装品 寸法：303 x 1,818 見本にて決定する。
天然木突板フロア H G センシア・エコ オーク3本溝 同等品

壁紙の種類：ビニール 防火性能の種類：2級 品質：1級品 A A 程度とし、見本により決定する。

5.石膏ボード
その他ボード貼

6.断熱・結露材

7.床、壁間仕切パネル

材料

名称	仕様等	厚さ	備考
化粧石膏ボード	準不燃	9.5mm	
シーリング石膏ボード	準不燃	12.5mm	
ラワン合板	床：I類 他：II類	床：12mm 他：4mm・5.5mm	床・壁パネルは製造所仕様による。
構造合板	2級	12mm 24mm	
化粧ケイカル板	不燃	6mm	
ケイカル板	不燃	9mm	

厚40硬質発泡ウレタンフォーム吹付工法（A種） 施工箇所：屋根
厚25硬質発泡ウレタンフォーム吹付工法（A種） 施工箇所：各住戸外部壁面及び界壁
※住宅の品質確保の促進に関する法律「断熱等級3」を確保すること

パネル製品は、施工図作成の上監督員の承諾を受け専門製造工場（日本住宅パネル工業協同組合等）において正確に製作する。また、組立順序を事前に打合せ効率よく施工すること。
パネル芯材は針葉樹及び木材二次加工品（針葉樹、広葉樹）とする。接着を要するものは、材質に適した接着材を使用して加圧接着する。
床パネル：厚74木パネル（ラワン合板t=9.0）とし、断熱材（厚55スタイロフォーム）入とすること。また、防虫仕様とすること。
壁間仕切パネル：厚40木パネル（ラワン合板t=4.0両面）とし、電気BOX及び電線管をパネル工事に含む。

仕上げユニット工事

浴室ユニット

メーカー規格品とし、施工図作成の上監督職員の承諾を受けて施工する。
ユニットバス：1,200 x 1,600 ハウステック: NJB-1216同等品
本体仕様には浴槽、巻き蓋、折れ戸、収納棚、共用サマーシャワー水栓、鏡、照明、手摺り（2ヶ所）、窓接続枠を含むものとする。

外構工事

1.フェンス等

2.表札

メーカー規格品とし、施工図作成の上監督職員の承諾を受けて施工する。
メッシュフェンス：H=800、コンクリートブロック基礎180 x 180 x 450 （株）朝日スチール工業：A型 50シリーズ同等品

神栄ホームクリエイト: SK-602AP 同等品

工事区分表

発注別による各工事は、着工に先立ち、構造・仕上・工程等を十分に検討調整した後に、それぞれの工事内容を把握し下記に○印を付したものを適用して施工する。

番号	項目	建築	電気	機械	備考
1	く体梁貫通スリーブ		○	○	
2	衛生陶器類			○	付属品一式（便所内手摺共）
3	流し台・コンロ台・吊戸棚・キッチンフード			○	流し台ステンレス面台部は建築
4	洗面化粧台・洗濯用排水トラップ			○	
5	ユニットバス	○			
6	No.2～No.5の設備配管配線工事		○	○	
7	給湯器			○	
8	換気設備		○		
9	壁樋及び雨水埋設管工事	○			

備考

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432

株式会社 三宅設計

1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

No.

A - 3

工事名

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

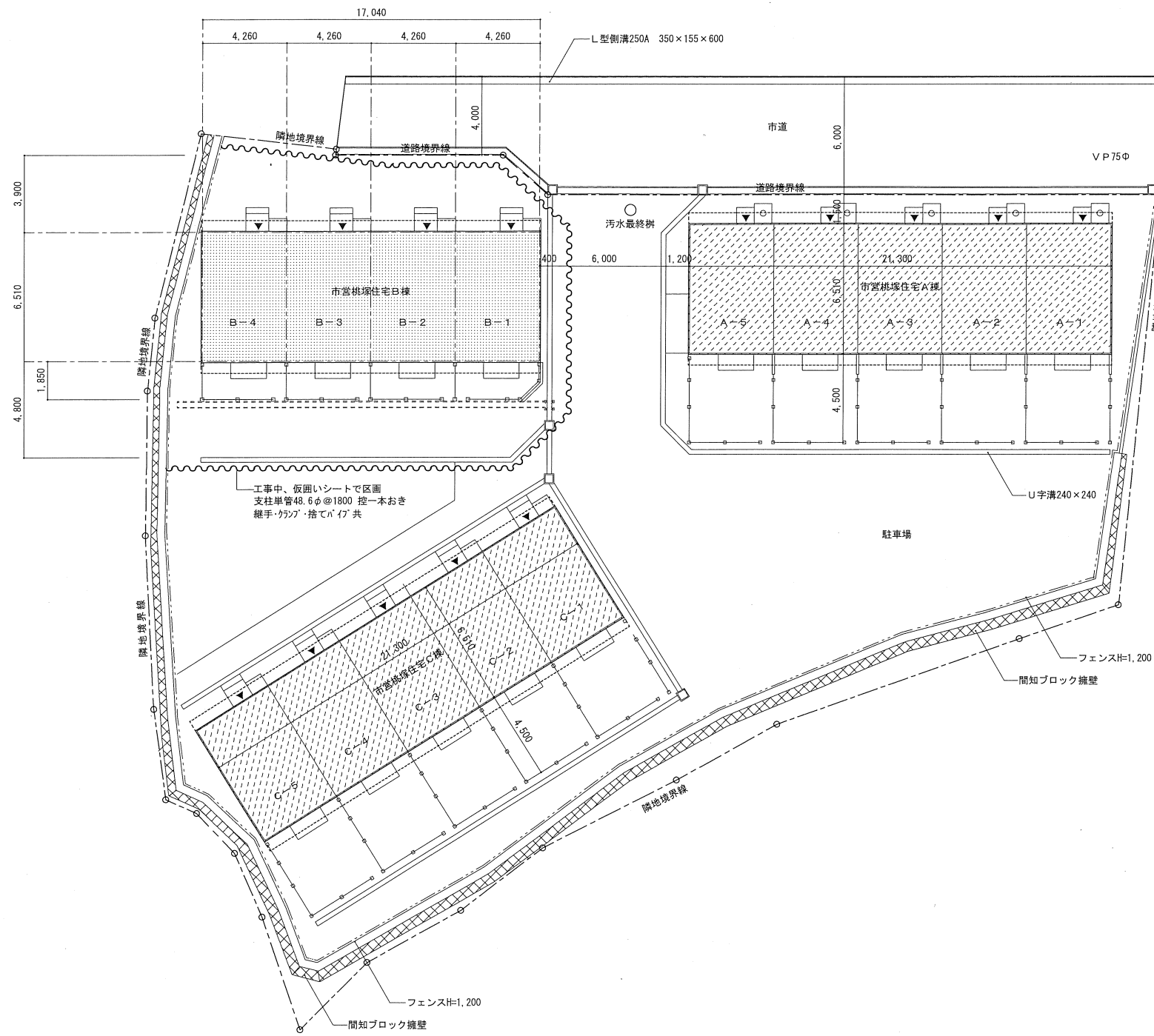
図面名

特記仕様書（3）

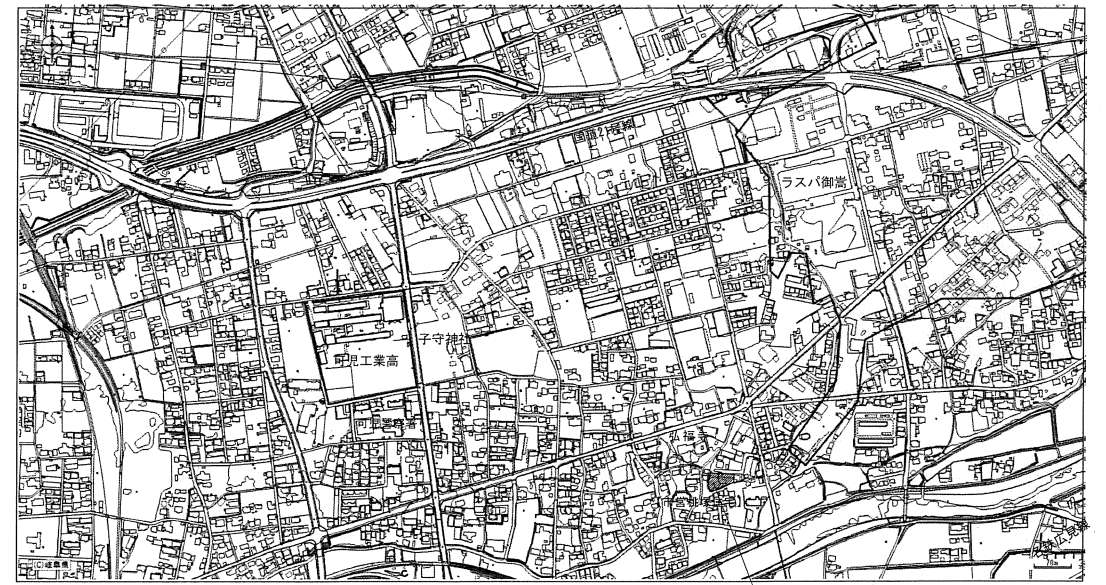
scale 1/

凡 例

- ：改修工事建物を示す（B棟）
- ：既設建物を示す。



配置図 1/200



付近見取図

備考



株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

N0.

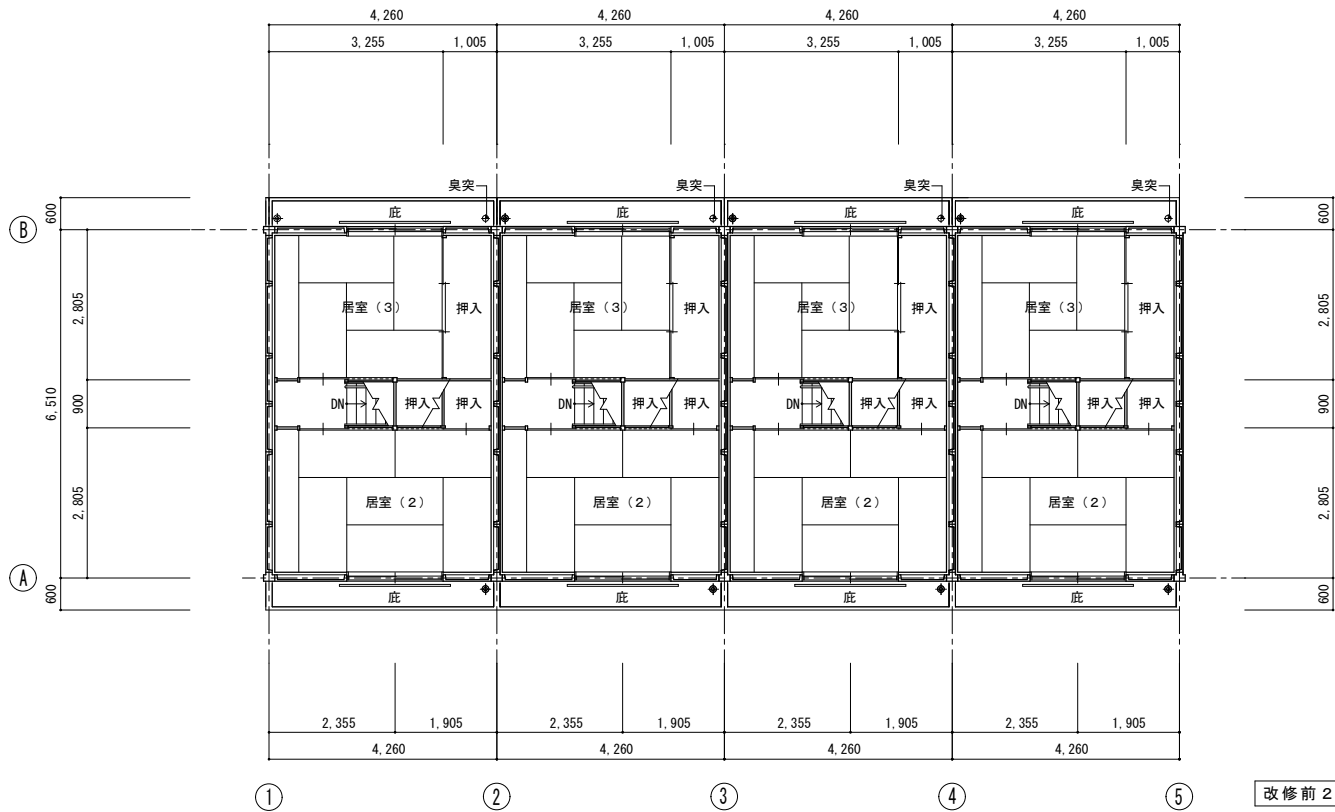
工事名 可児市営桃塚住宅B棟改修工事

図面名 配置図・付近見取図

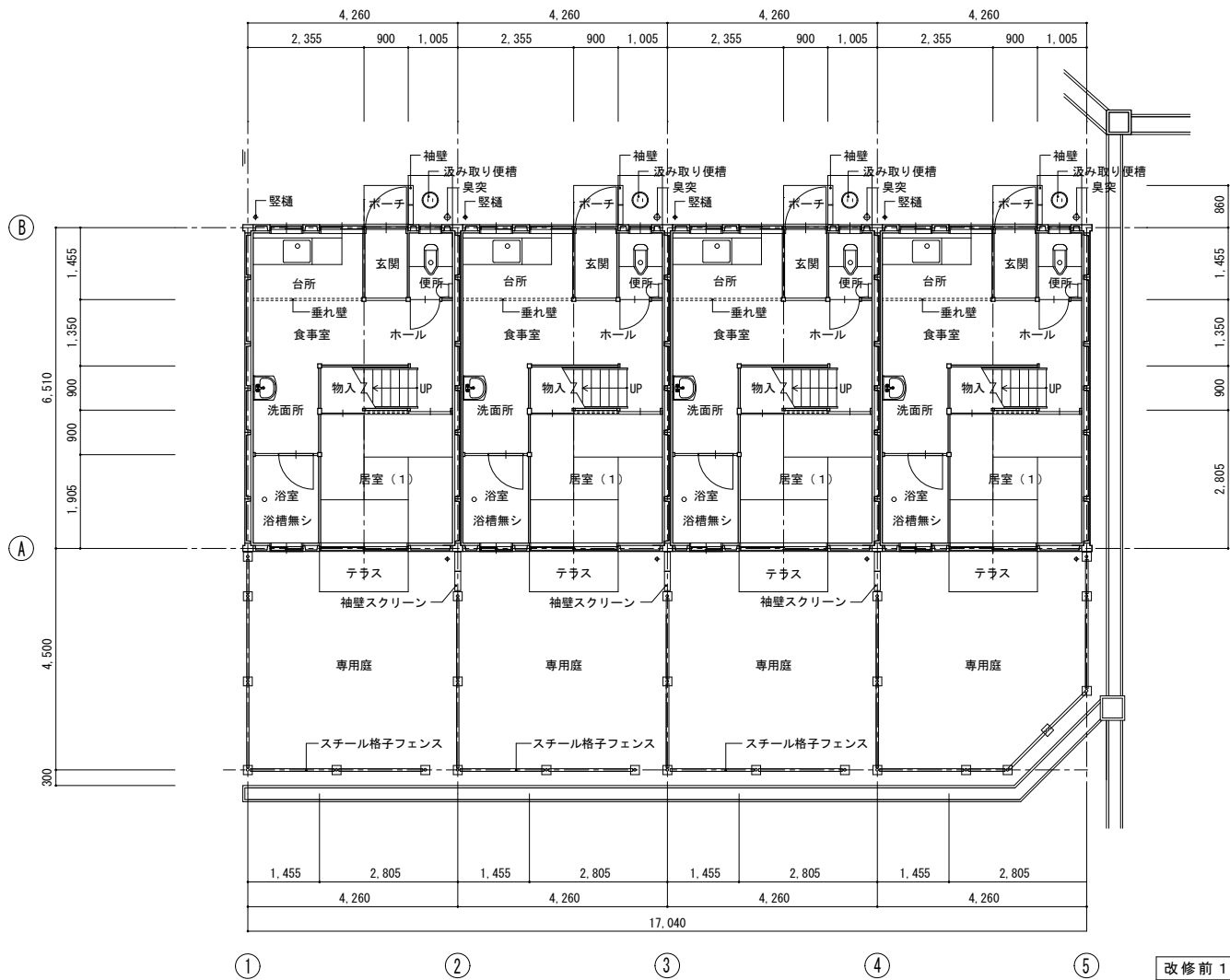
A - 4

scale 1/200

		外 部 仕 上 表														
屋 根		改 修 前	屋根部：コンクリートパネル下地被覆断熱アスファルト露出防水（以前の改修工事で増貼り有り） 表側端部L型アルミアングル ドレン				建 具	改 修 前	アルミ製玄関ドア							
		改 修 後	底部：コンクリートパネル下地アスファルト露出防水（同上） 底端部L型アルミアングル 2階底部：塗膜防水 屋上平部：既存アスファルト防水面、トーチで平滑にした後、エポキシ系プライマーによる下地処理の上、ウレタン樹脂系塗膜防水(M4X工法・X-1) 高反射型 同底部：同上平滑及び下地処理の上、ウレタン樹脂系塗膜防水（M4X工法・X-2）高反射型 端部アルミ金物取付 改修用ルーフドレン60φ取替 2階底部：塗膜防水面 水洗い・下地処理の上、ウレタン樹脂系塗膜防水(L4X工法・X-2)					改 修 後	アルミ製玄関ドア・窓サッシの取替え(カバー工法)							
軒 天		改 修 前	アクリルリシン吹付				巾木 （基礎コンクリート面）	改 修 前	基礎コンクリート打放し							
		改 修 後	既設面水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E（さざ波） 軒天パネル目地シーリング打替え(変成シリコン系)					改 修 後	基礎コンクリート幅木爆裂部補修の上、樹脂モルタル補修の上、塗膜防水 既設錆鉄製床下換気口撤去、及び新設ステンレス製（W300×H150 防虫網付）							
堅 樋		改 修 前	塩ビ製55φ、亜鉛メッキ製摺み金物@1200以内				玄関ポーチ土間	改 修 前	コンクリート金ゴテ押え W1000×D900							
		改 修 後	硬質塩ビ製カラー堅樋60φ取替、ステンレス製摺み金物@1200以内					改 修 後	既設土間撤去の上、新設コンクリート下地・モルタル仕上 W1200×D1100 段鼻ノンスリップタイル							
外 壁		改 修 前	アクリルリシン吹付				フェンス	改 修 前	スチール縦格子フェンスH=800、コンクリートブロック基礎 180×180×450							
		改 修 後	既設面水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E（さざ波） 外壁パネル目地シーリング打替え(変成シリコン系)					改 修 後	メッシュフェンスH=800(A型50シリーズ：朝日スチール工業同等品)、コンクリートブロック基礎 180×180×450							
外部金物		改 修 前	2階窓手すり(スチール製)				テラス土間・庇	改 修 前	コンクリート金ゴテ押え W1800×D900							
		改 修 後	2階窓手摺取替(アルミ製)					改 修 後	コンクリート金こて押え、W1,800×D600（既設布基礎に金属製拡張アンカーD10@150、溶接金網D10@150） アルミ製ポリカ平板（パワーアルファF型(出幅自在桁仕様)：トステム同等品）物干し金物付、コンクリート基礎							
		内 部 仕 上 表				※1 1階木床下地とは、土間コンクリート・鋼製束・木製大引・木製パネルt74を示す。 ※2 既設壁・天井の特殊塗装バルブ石綿板は、アスベスト含有（クリソタイル5～50％・クロシドライト0.1～5％）である。 ★1：外壁及び界壁に接する内壁パネルのうち、内壁ボードのみ撤去、発泡ウレタンフォーム断熱材t25吹付後、内壁材の新設（既設のまま表記箇所は既設と同材） ★2：2階天井（仕上・下地共）撤去、発泡ウレタンフォーム断熱材t40吹付後、天井材の新設										
棟	階	室 名		仕上レベル F L ±	CON上端 F L ±	床	幅 木	腰 壁	壁	天 井	天井高	枠、額縁	廻り縁	カーテン レール	備 考	
C	1	玄 関	改 修 前	――	-230～-265	モルタル金ゴテ	モルタル金ゴテ 木製OS	――	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,565～2,600	――	木製OS・CL	――	上り框 木製OS	
			改 修 後	――	-230～-265	既設モルタル撤去、新設コンクリート下地 モルタル金ゴテt20	――	新設モルタル金ゴテ 新設木製巾木OS・CL	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,565～2,600	――	塩ビ製	SUS製S	上り框 タモ積層材 CL 玄関ドア取替え(枠共)		
		ホー ル	改 修 前	±0	――	仕上用床パネルt50 サベリ合板I/Ⅱt9	木製OS	――	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,335	――	木製OS・CL	――	――	
			改 修 後	+32	――	床組撤去、木下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	――	長押 米梅上小節 OS		
		便 所	改 修 前	±0+~245	――	仕上用床パネルt50 サベリ合板I/Ⅱt9	木製OS	――	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,090～2,335	木製OS	木製OS・CL	――	和式便器・紙巻き器	
			改 修 後	+32	――	既設撤去、木下地組の上ラワン合板t12 クッションフロアt1.8貼り	――	新設木製巾木OS・CL	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	――	洋式便器・棚・手すり・紙巻器、タオル掛け 建具用SUS網戸		
		台 所	改 修 前	±0	――	仕上用床パネルt50 サベリ合板I/Ⅱt9	木製OS	流し廻り650:特殊塗装バルブ石綿板t3貼	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4 一部特殊塗装バルブ石綿板t3	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7 二部特殊塗装バルブ石綿板t3	2,335	木製OS	木製OS	――	垂れ壁H500、流し台(L1200)、コンロ台(L600)、水切(SUS製)、 壁付換気扇、吊戸棚(L1200)、水切棚(2段)、ガスコック	
			改 修 後	+32	――	既設撤去、木下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にシージングPBt12.5下張り化粧ケイカル板t6貼り	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	――	垂れ壁H500、流し台(L1000)、コンロ台(L600)、アルミ製水切カバー（面台）、 換気扇、吊戸棚(L1000)、1H用コンセント		
		食事室	改 修 前	±0	――	仕上用床パネルt50 サベリ合板I/Ⅱt9	木製OS	――	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,335	木製OS	木製OS	――	――	
			改 修 後	+32	――	既設撤去、木下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	――	――		
		洗面所	改 修 前	±0	――	仕上用床パネルt50 サベリ合板I/Ⅱt9	木製OS	――	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,335	木製OS	木製OS	――	洗面台	
			改 修 後	+32	――	既設撤去、木下地組の上 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	――	洗面化粧台W500(鏡・LED照明付収納キャビネット)、 洗濯パン600×600(排水トラップ)		
		浴 室	改 修 前	――	-175～-195	モルタル金ゴテ	――	モルタル金ゴテ (床パネル木ロラス貼) 見切目地コーキング	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装バルブ石綿板t3	一般天井パネルt15 特殊塗装バルブ石綿板t3	2,610～2,630	木製OS	木製OS	――	天井廻り及び壁パネル目地コーキング	
			改 修 後	+20	――	ユニットバスBW1216仕様	――	――	ユニットバスBW1216仕様	ユニットバスBW1216仕様	2,000	ユニットバス仕様 アルミ枠	――	――	バランス釜給排水口 手すり(2箇所)、窓付き、天井換気扇、浴槽フタ	
物 入	改 修 前	+30	――	押入床中棚パネルt35 ラワン合板I/Ⅱt2.5 ラワン合板I/Ⅱt4	――	木製	躯体廻りスタイロ入壁パネルt27 間仕切り壁パネルt40 ラワン合板I/Ⅱt2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,300	――	木 製	――	中段			
	改 修 後	+30	――	既設のまま	――	――	既設のまま	既設のまま	2,300	――	既設のまま	――	中段			
C	居室(1)	改 修 前	+35	――	基準階用タタミ下床パネルt45 タタミ	――	タタミ寄せ木製	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	一般天井パネルt15 ラミネート杉桎合板I/Ⅱt2.7	2,300	木製OS	木製OS	7#3製	換気レジスター、テレビ引込スリーブ		
		改 修 後	+32	――	既設撤去、木下地組の上、フローリング t12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	SUS製W	給気口、壁付換気口、テレビ引込スリーブ、 エアコン用スリーブ			
	階段室	改 修 前	±0	――	木製階段	――	木製	躯体廻り壁パネルt27 間仕切パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.7	2,335	――	既設廻縁SOP塗	――	――		
		改 修 後	+32	――	既設面下地処理(R8種)の上、ウレタン塗装	――	――	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	――	塩ビ製	――	手すり取付(タモ積層材32φ)		
	居室(2)	改 修 前	±0	-100	ラワン合板I/Ⅱt9+2階用タタミ下床パネルt35 タタミ	――	タタミ寄せ木製	躯体廻り壁パネルt27 間仕切壁パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	エアレックス入天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,300	木製OS	木製OS	アルミ製	換気レジスター、テレビ引込スリーブ		
		改 修 後	±0	-100	既設撤去、木組の上構造合板t12下地 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	SUS製W	給気口、壁付換気口、テレビ引込スリーブ、 エアコン用スリーブ		
	押 入 (上記居室)	改 修 前	±0	――	押入床中棚パネルt35 ラワン合板I/Ⅱt2.5 ラワン合板I/Ⅱt4	――	木製	スタイロ入躯体廻り壁パネルt27 間仕切壁パネルt40 ラワン合板I/Ⅱt2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,300	――	木 製	――	中段		
		改 修 後	±0	――	既設のまま	――	――	既設天井撤去・ラワン合板t4.0 （新設木製下地）	2,300	――	新設木製	――	中段			
	居室(3)	改 修 前	±0	-100	ラワン合板I/Ⅱt9+2階用タタミ下床パネルt35 タタミ	――	タタミ寄せ木製	躯体廻り壁パネルt27 間仕切壁パネルt40 特殊塗装セミハードボードt5	エアレックス入天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,300	木製OS	木製OS	アルミ製	換気レジスター		
		改 修 後	±0	-100	既設撤去、木組の上構造合板t12下地 フローリングt12貼り（塗装品）	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,300	サッシ新設枠、 額縁SOP塗	塩ビ製	SUS製W	給気口、壁付換気口、エアコン用スリーブ		
	押 入 (上記居室)	改 修 前	±0	――	押入床中棚パネルt35 ラワン合板I/Ⅱt2.5 ラワン合板I/Ⅱt4	――	木製	スタイロ入躯体廻り壁パネルt27 間仕切壁パネルt40 ラワン合板I/Ⅱt2.7	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,300	――	木 製	――	中段		
		改 修 後	±0	――	既設のまま	――	――	既設天井撤去・ラワン合板t4.0 （新設木製下地）	2,300	――	新設木製	――	中段			
	階段室踊場	改 修 前	-35	-65	木製階段組立式	――	木製	躯体廻り壁パネルt27 間仕切壁パネルt40 プリント合板I/Ⅱt4	一般天井パネルt15 ラワン合板I/Ⅱt2.5	2,335	――	木製OS	――	――		
		改 修 後	-35	-65	既設面に薄層化粧フローリングt3貼り	――	新設木製巾木OS・CL	既設面にラワン合板t4下張りビニルクロス貼り	既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5（新設木製下地）	2,335	――	――	――	――		
		改 修 前														
		改 修 後														
	備 考							株式会社 三宅設計		承認	設計	設計年月日	N0.	工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事		
								TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1級建築士 三宅 晶 信 第68278号					A - 5	図面名 改修前後仕上表 scale		



- 〈外部撤去項目〉
- ・屋上アスファルト防水面ルーフドレン全面撤去
 - ・アルミサッシ・玄関ドア
 - ・シーリング
 - ・2階窓手すり
 - ・台所換気扇(木枠共)
 - ・浴室ガス差用換気口(木枠共)
 - ・壁柱(支持金物共)
 - ・臭突(支持金物共)
 - ・汲み取り便槽及び上部土間コンクリート(便槽内清槽は別途)
 - ・ポーチ土間コンクリート
 - ・テラス土間コンクリート
 - ・袖壁(ブロック基礎共)
 - ・専用庭スチール格子フェンス(ブロック基礎共)
- 〈内部撤去項目〉
- ・1階床仕上げ(床組み共)
 - ・1. 2階タタミ(タタミ下地床組共)
 - ・1. 2階板縁(タタミ下地床組共)
 - ・台所垂れ壁
 - ・浴室土間コンクリート
 - ・玄関土間コンクリート
 - ・玄関ドア
 - ・内部建具
- 〈機械設備撤去項目〉
- ・衛生陶器、衛生器具(水栓、給排水管共)
 - ・コンロ台、流し台、吊戸棚、洗面台(水栓、給排水管、ガス管共)
- 〈電気設備撤去項目〉
- ・内外部照明器具(玄関、便所、浴室、防犯灯)
 - ・外部幹線設備(配管、配線、フルボックス、計器箱)
 - ・外部弱電線、コンセント設備(分電盤、配線、コンセント、フルボックス)



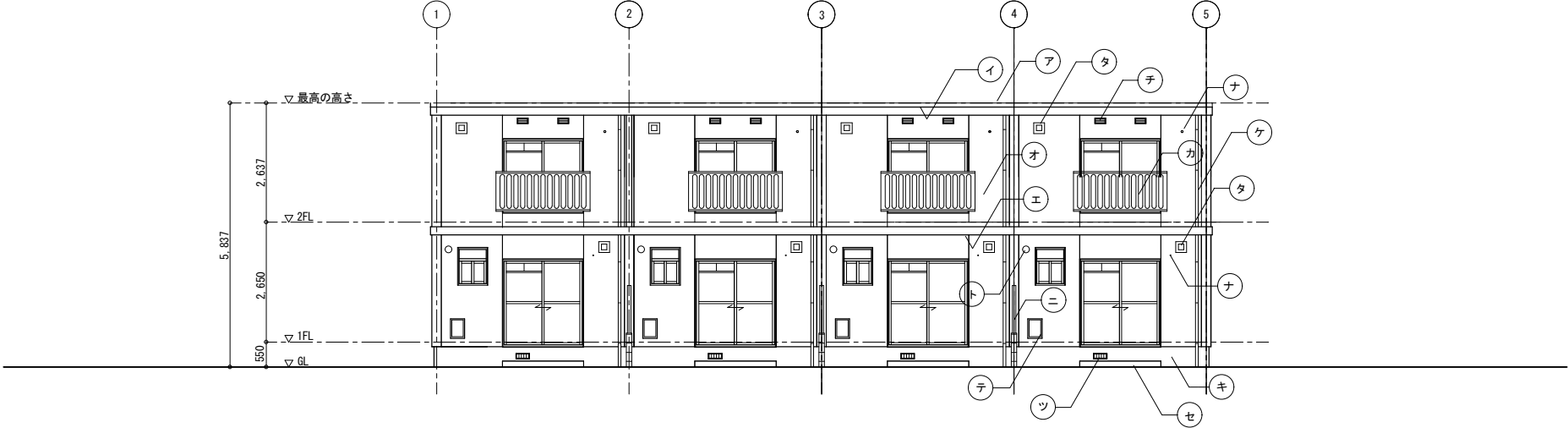
備考

株式会社三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

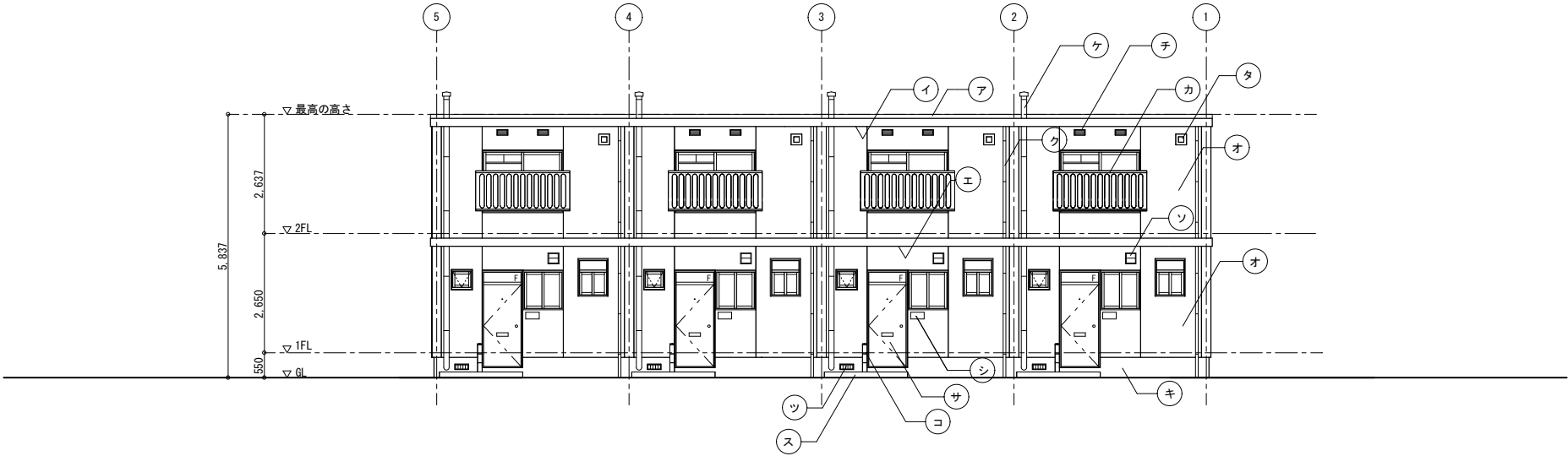
承認 設計 設計年月日 N0.
工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事
図面名 改修前 平面図 scale 1/100
A - 6

外部仕上凡例

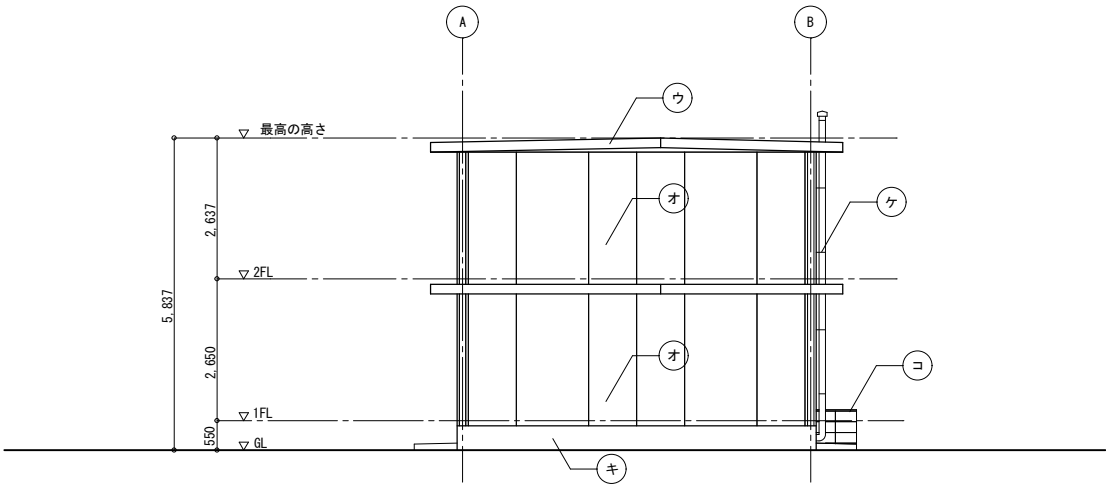
- ア 屋根：PCパネルの上露出アスファルト断熱防水
- イ 軒天井：PCパネルの上アクリルリシン吹付
- ウ 破風：PCパネルの上アクリルリシン吹付
- エ 庇：PCパネルの上アクリルリシン吹付
- オ 外壁：PCパネルの上アクリルリシン吹付
- カ 手摺り：鋼製の上合成樹脂調合ペイント塗り
- キ 巾木：コンクリート打放し
- ク 縦樋：塩ビ製55φ
- ケ 臭突：塩ビ製100φ、ベンチレータ 固定式
- コ 袖壁：補強コンクリートブロック積
- サ アルミ製玄関ドア
- シ 表札
- ス 玄関ポーチ：コンクリート金ゴテ押え
- セ テラス土間：モルタル金ゴテ押え
- ソ 換気扇：KJ20型
- タ 樹脂製レジスター
- チ 天井裏換気口：ABS樹脂製固定ガラリ
- ツ 床下換気口
- テ ガス釜給排気口：W235×H345
- ト ガス釜煙突穴：100φ 煙突2箇所 (S-1・S-2)
- ナ テレビ引込スリーブ
- ニ 袖壁スクリーン



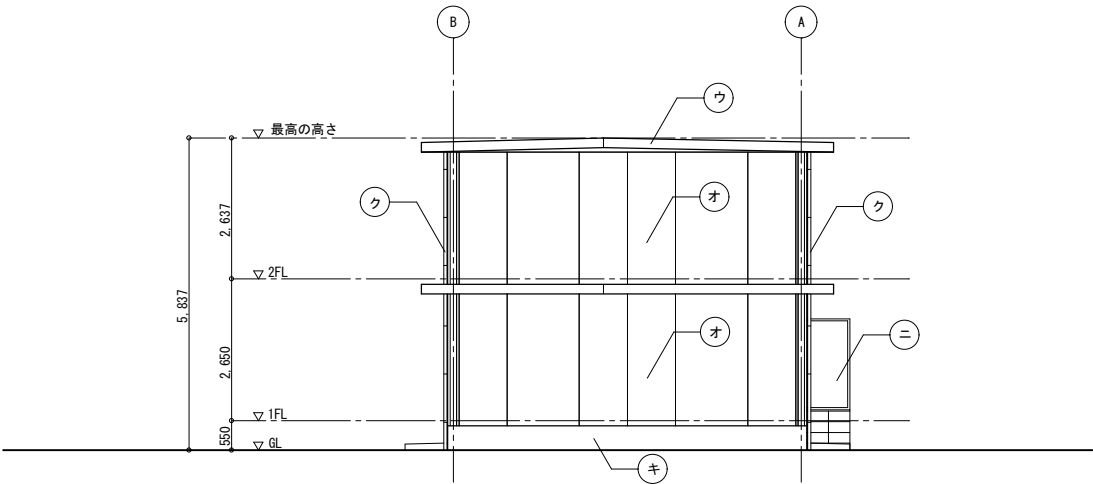
南側立面図 1/100



北側立面図 1/100



東側立面図 1/100



西側立面図 1/100

備考



株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

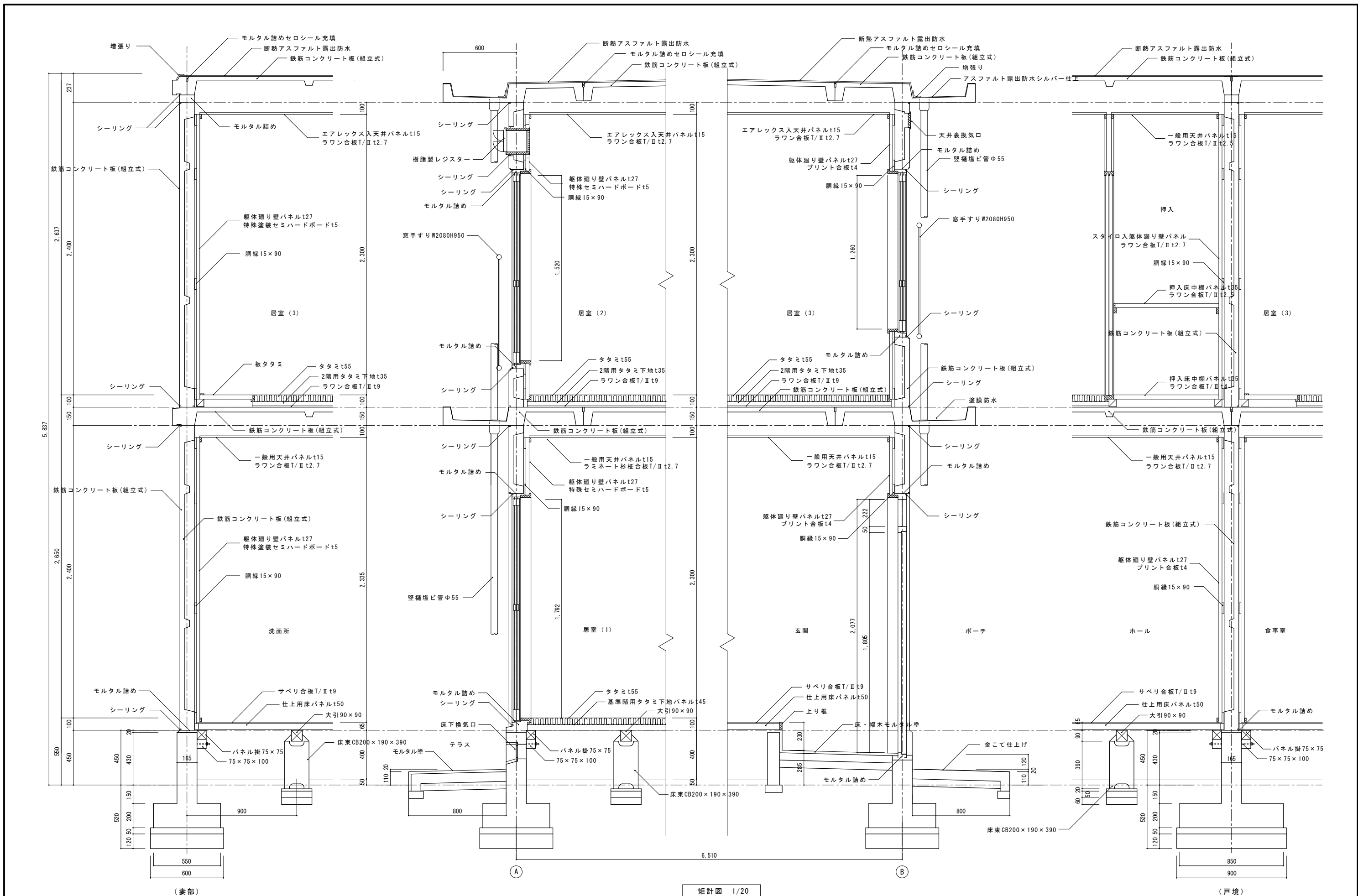
NO.

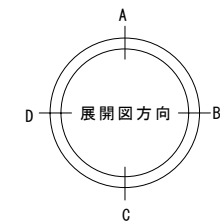
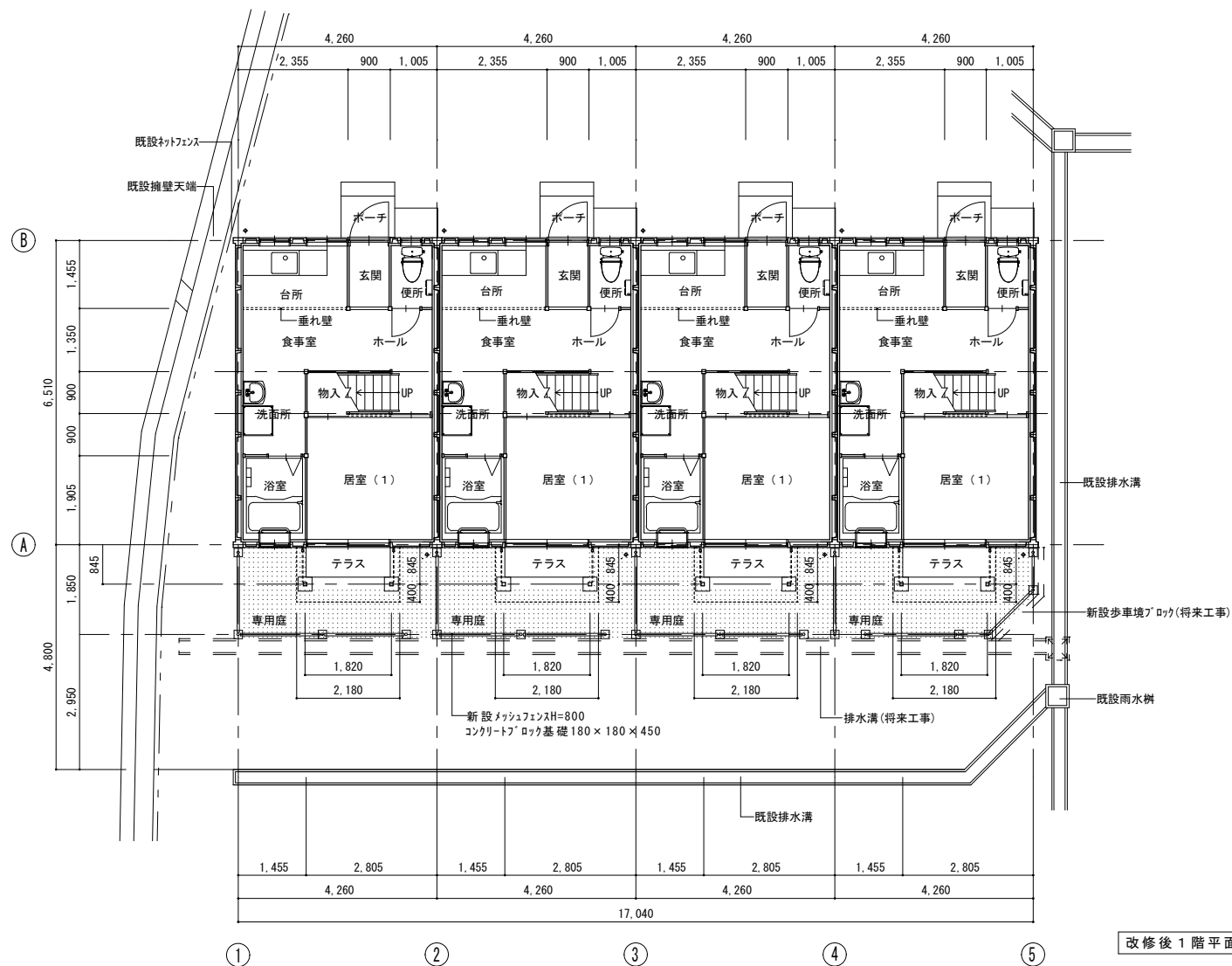
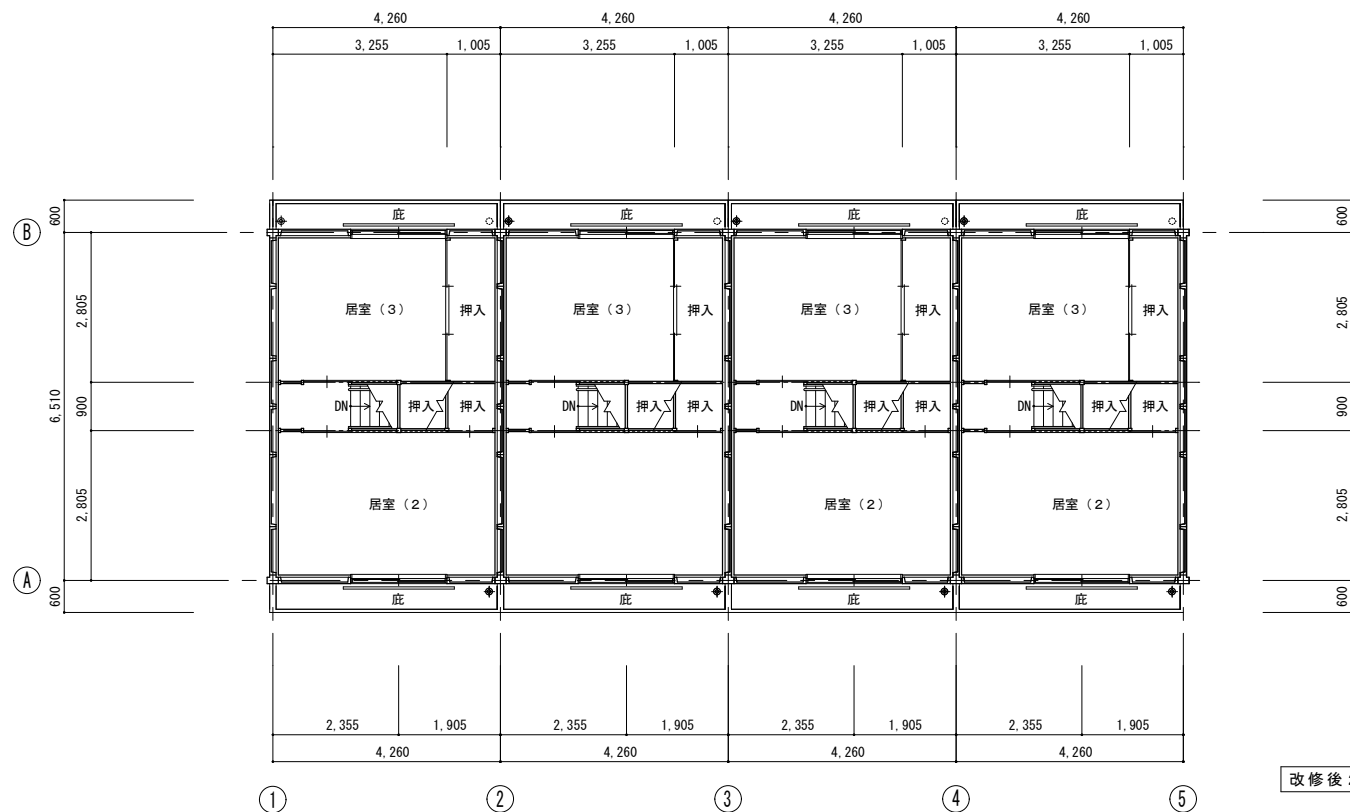
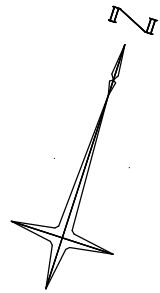
工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

図面名 改修前立面図

A-7

scale 1/100





備考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

N0.

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

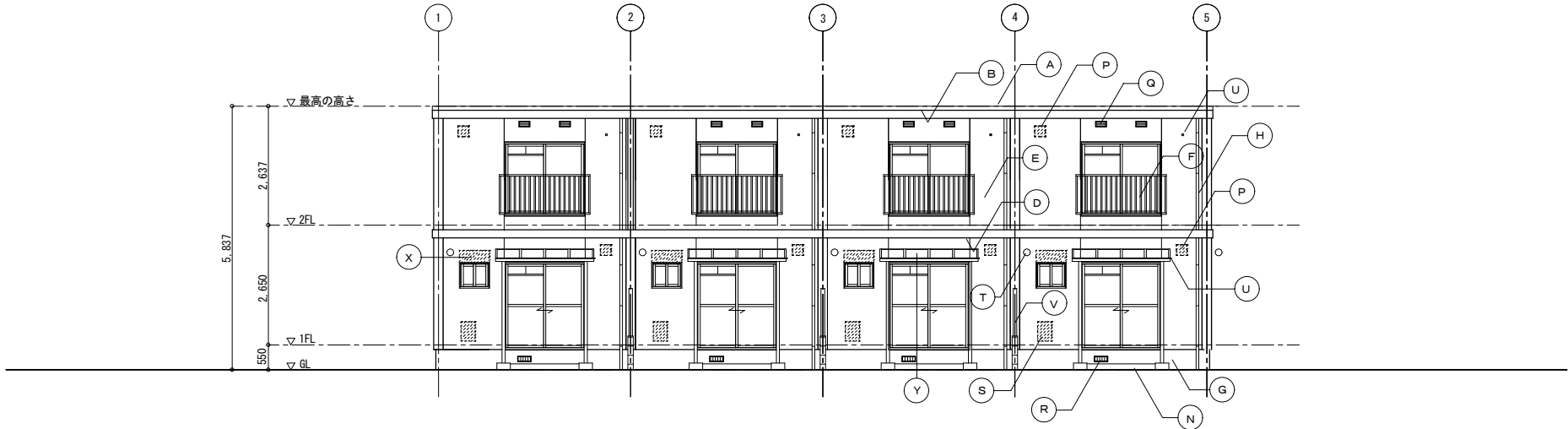
A - 9

図面名 改修後 平面図

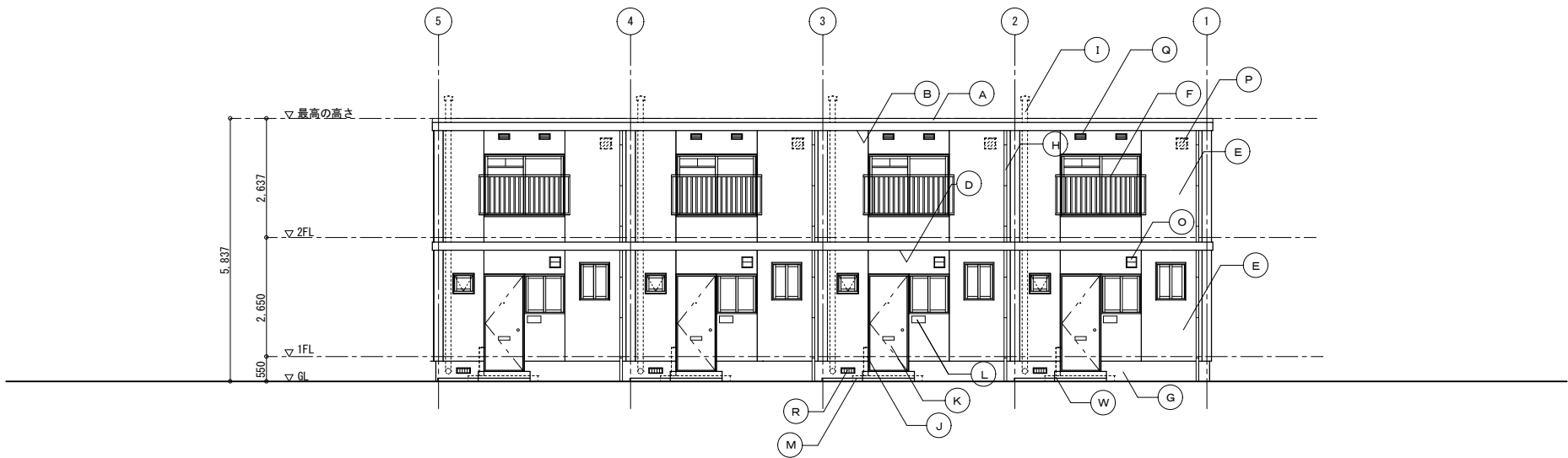
scale 1/100

外部仕上凡例

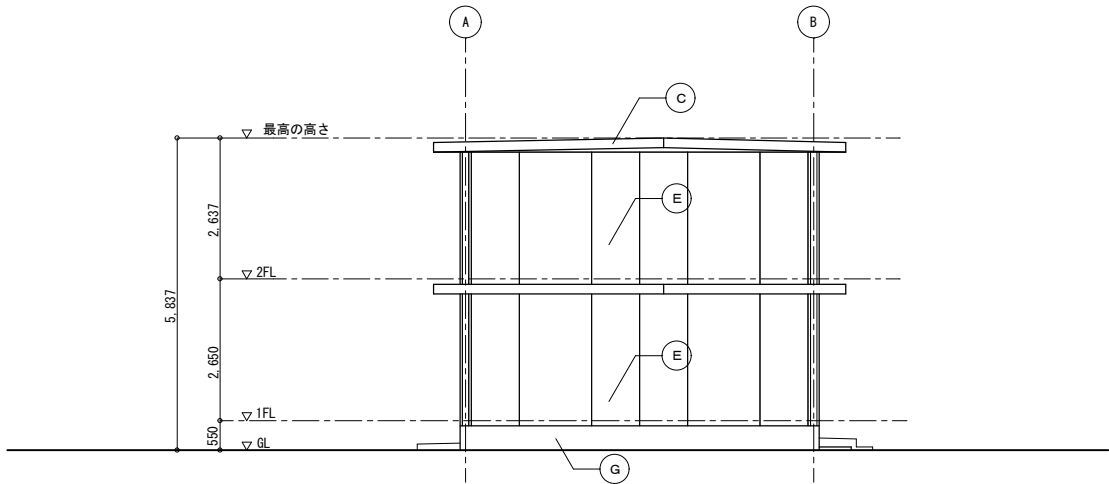
- A 屋根：既設断熱7ｽﾌｯﾄ露出防水面・平滑処理・下地処理上、ウレタン塗膜防水 (X-1) (X-2) 工法
- B 軒天井：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材 E (さざ波)
- C 破風：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材 E (さざ波)
- D 庇：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材 E (さざ波)
- E 外壁：水洗い工法・下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材 E (さざ波)
- F 手摺り：既設手摺撤去、新設アルミ製手摺取付
- G 既設コンクリート爆裂部祈り・撤去、鉄筋露出部ケレンがけ・防錆プライマー塗、樹脂モルタル補修の上、塗膜防水 (パラテックス B-2 工法同等品)
- H 縦樋：既設塩ビ製縦樋撤去・新設硬質塩ビ製縦樋 60φ
- I 臭突：既設塩ビ製臭突管撤去 (外壁・スラブ貫通部モルタル詰め)
- J 袖壁：コンクリートブロック積撤去
- K 玄関ドア 取替
- L 表札取替：SK-602AP (神栄ホームクリエイト同等品)
- M 玄関ポーチ：土間コンクリート撤去・新設
- N テラス土間：土間コンクリート撤去・新設
- O 換気扇：取替 200φ 用ステンレスフード (防鳥網付) 共
- P 外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板 t12.0 廻りシーリング (MS-2) W250×H250
- Q 天井裏換気口：ABS樹脂製固定ガラリ取替
- R 床下換気口取替：ステンレス製・防虫網付 W300×H150
- S 外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板 t12.0 廻りシーリング (MS-2) W235×H345
- T 既設穴：スリーブキャップ 100φ (煙突 2 箇所・既設蓋 3 箇所撤去)
- U テレビ引込スリーブ：モルタル詰め
- V 袖壁スクリーン及びコンクリートブロック基礎撤去
- W L P G ポンベ置場土間コンクリート新設
- X サッシ上部外壁開口補修：木下地の上、ケイカル板 t12.0 廻りシーリング (MS-2) W670×H300
- Y 南面テラスアルミ製庇新設



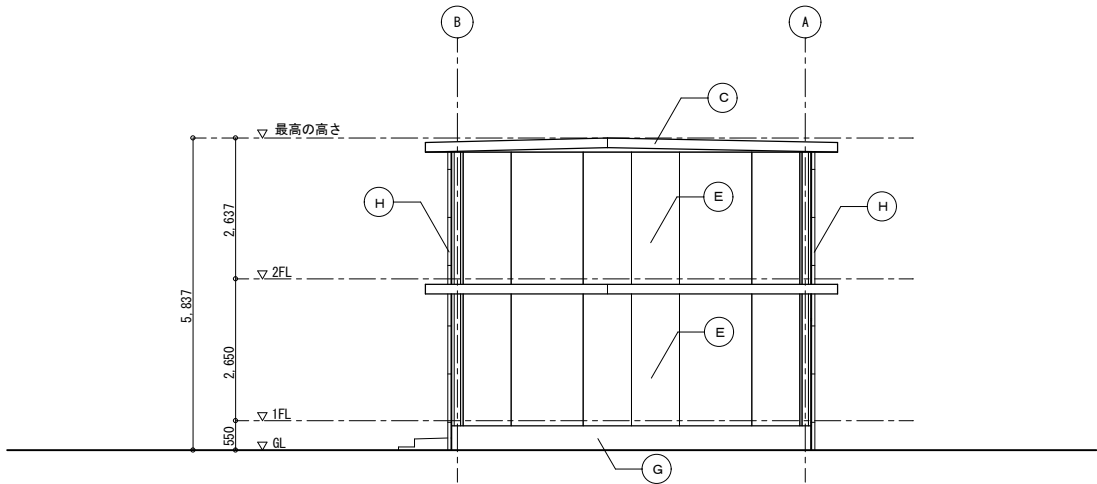
南側立面図 1/100



北側立面図 1/100



東側立面図 1/100



西側立面図 1/100

備考



株式会社 三宅設計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432

1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

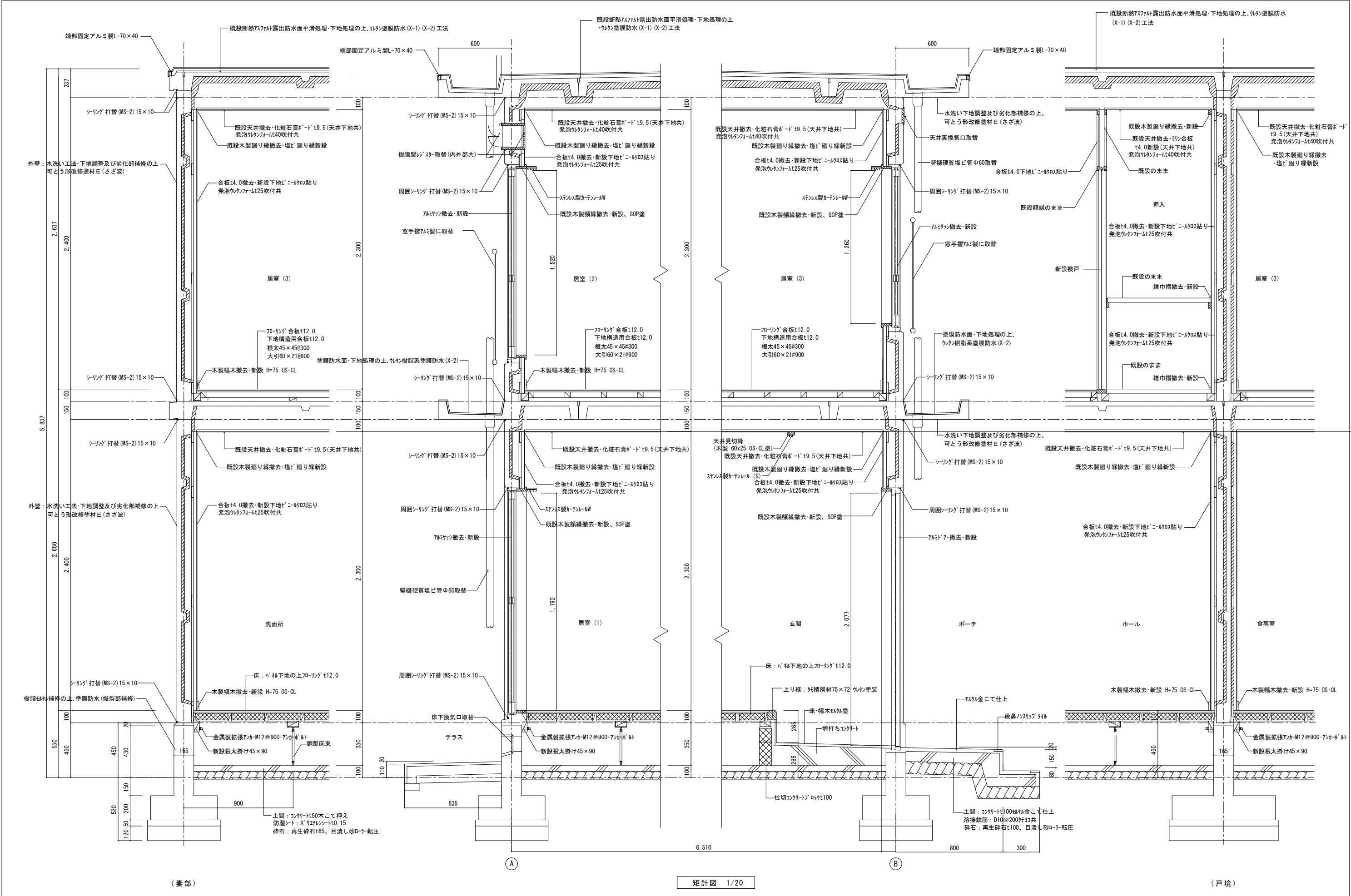
NO.

A - 10

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

図面名 改修後 立面図

scale 1/100

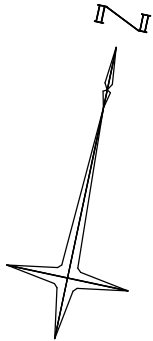
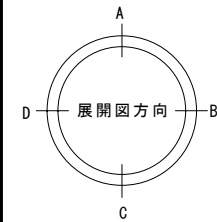
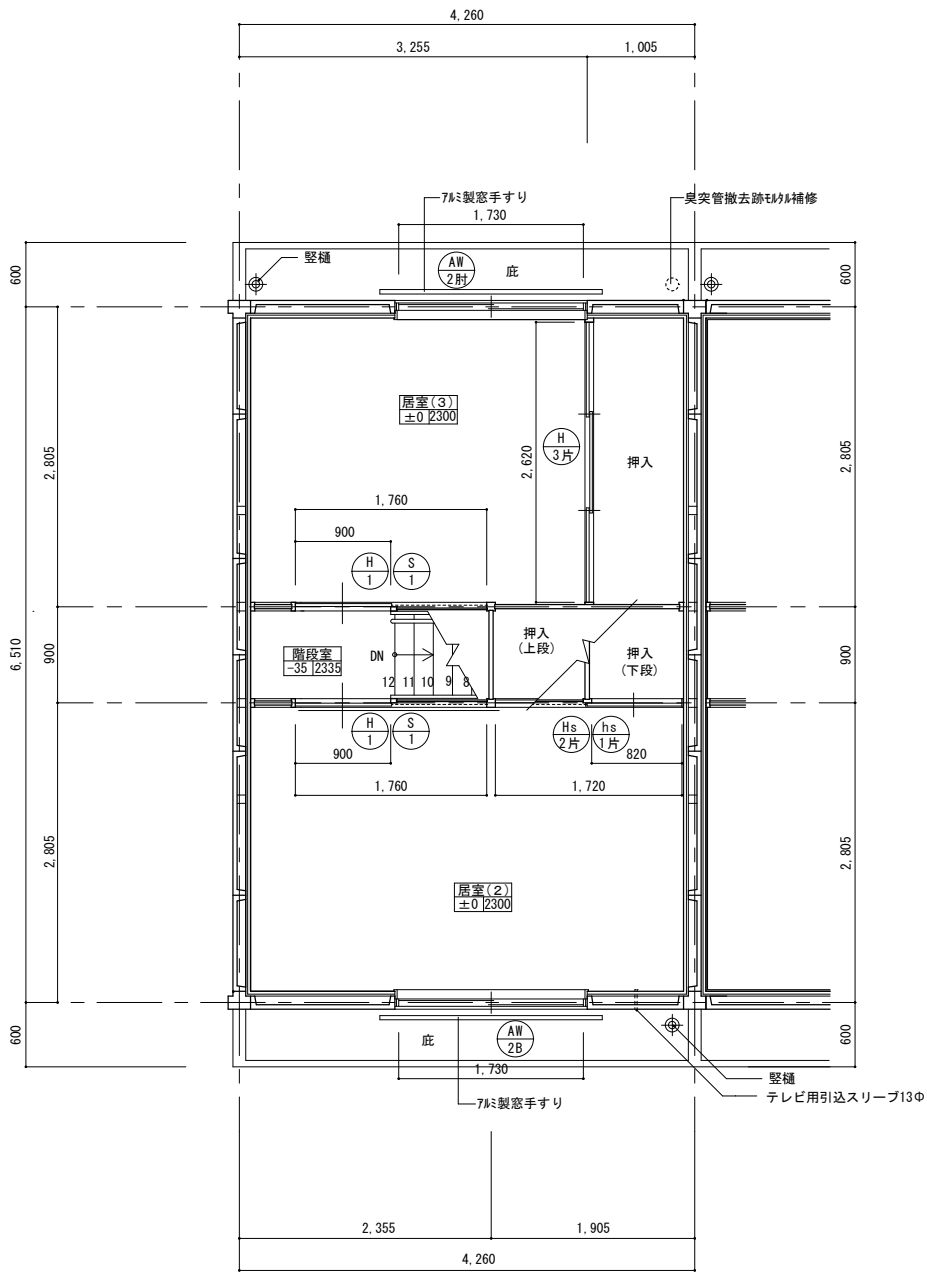
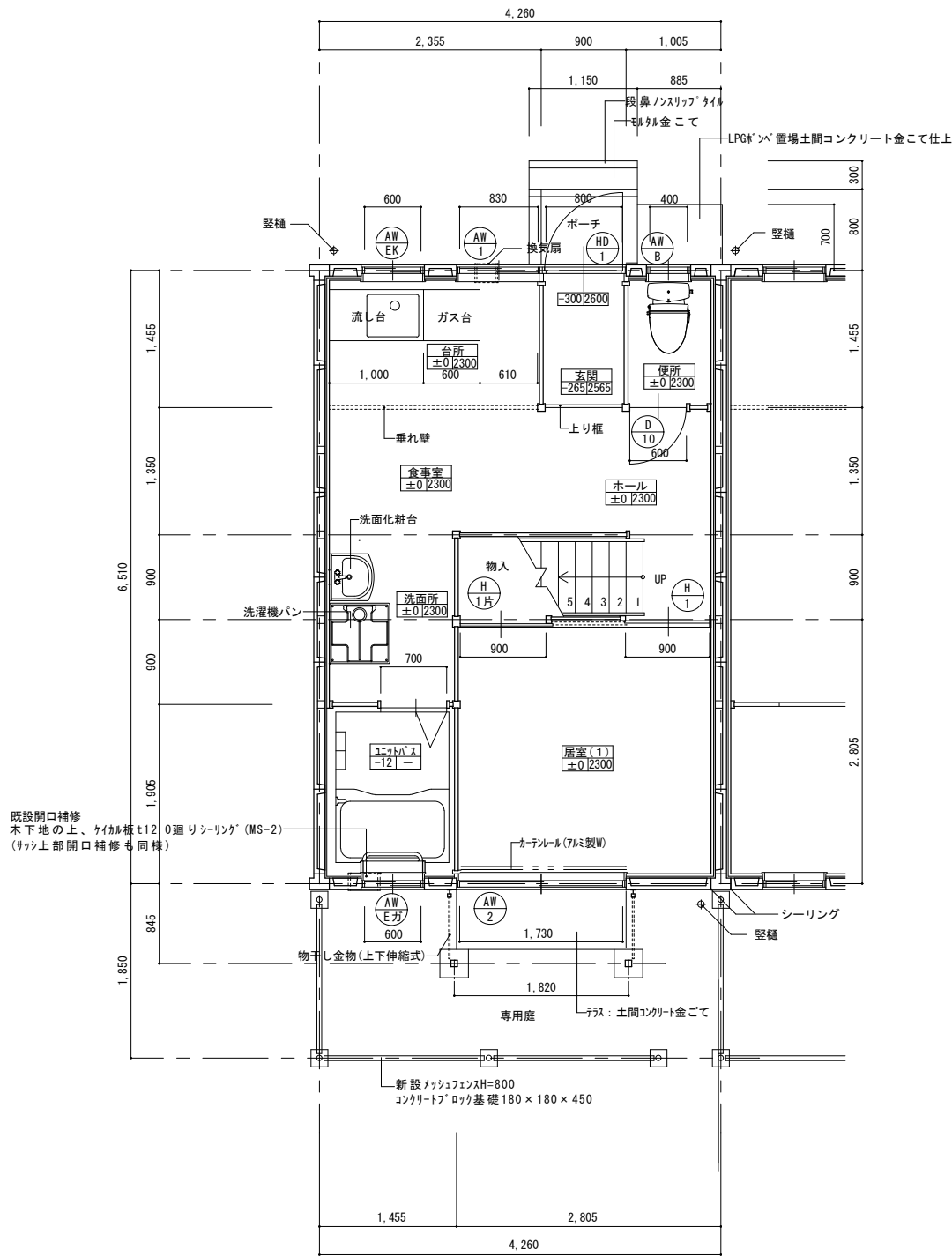


備 考	株 式 会 社 三 宅 設 計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1 級建築士登録 第 68278号 三 宅 晶 信			承 認	設 計	設計年月日	NO.	工事名	可児市市営桃塚住宅日棟改修工事	
								図面名	改修後 矩計図	scale 1/20
	A - 11									

凡 例

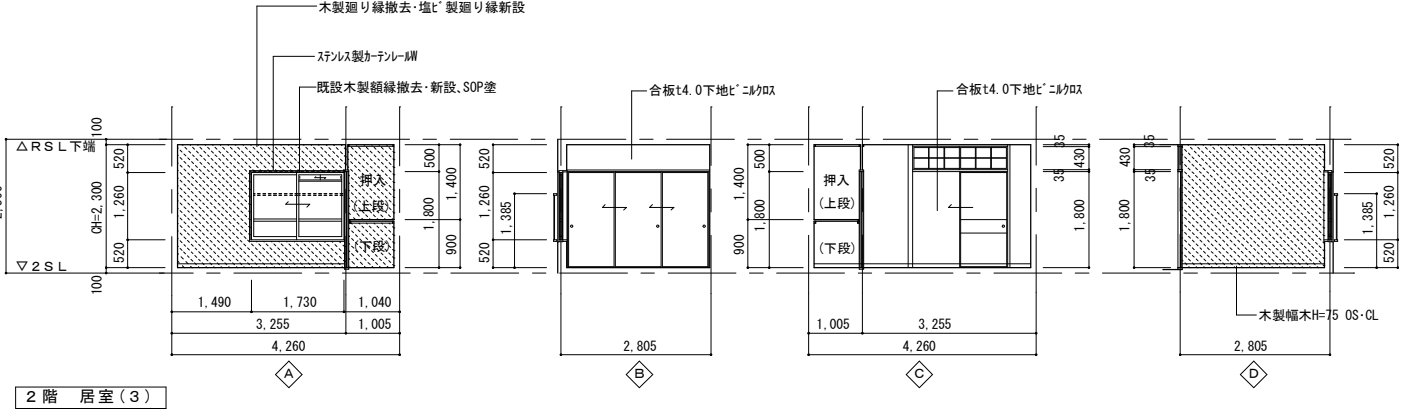
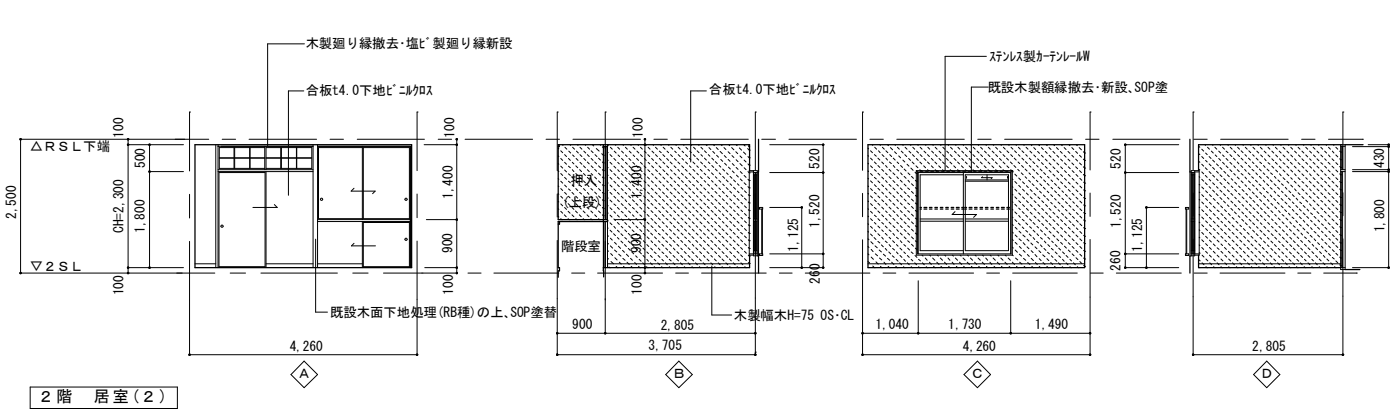
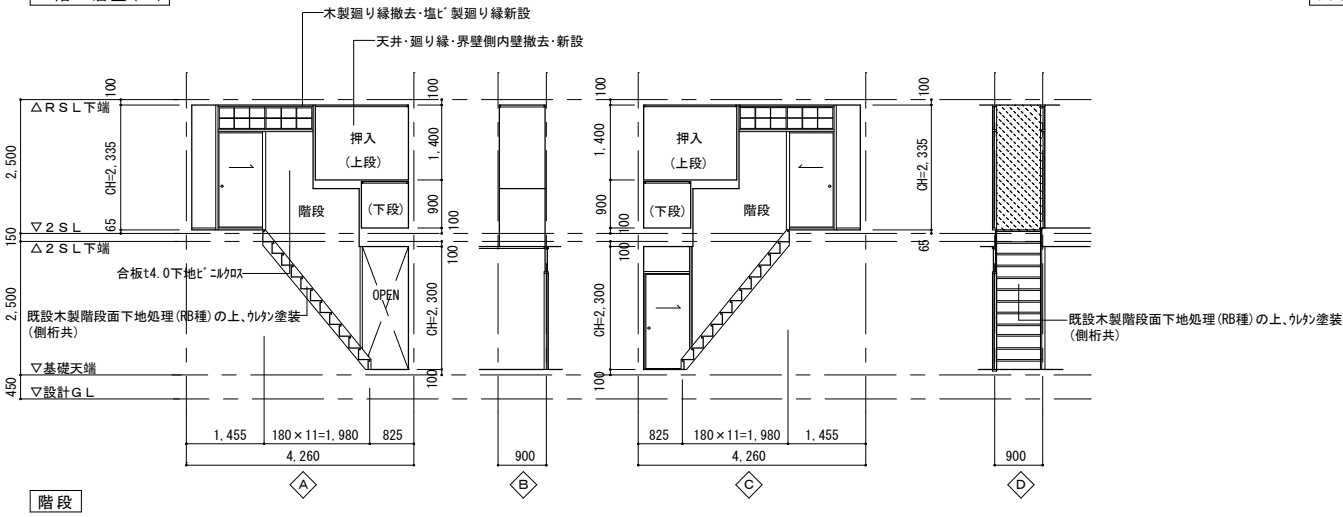
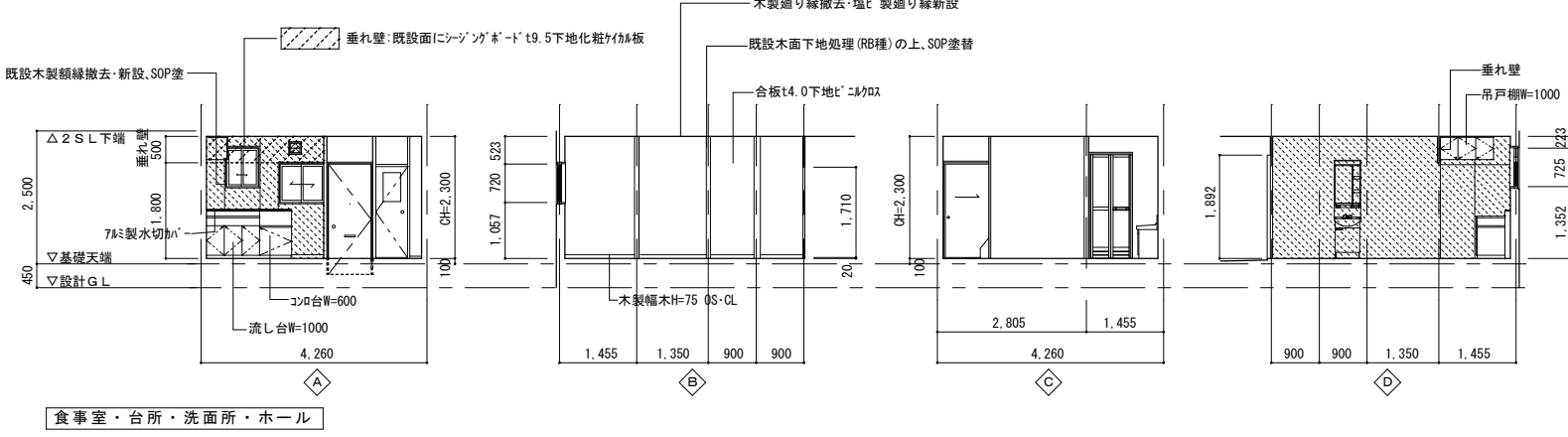
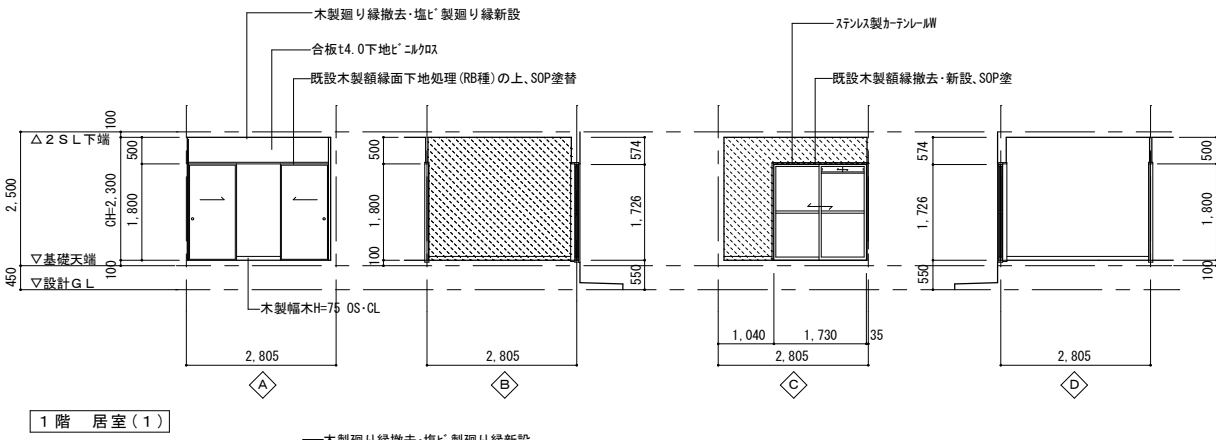
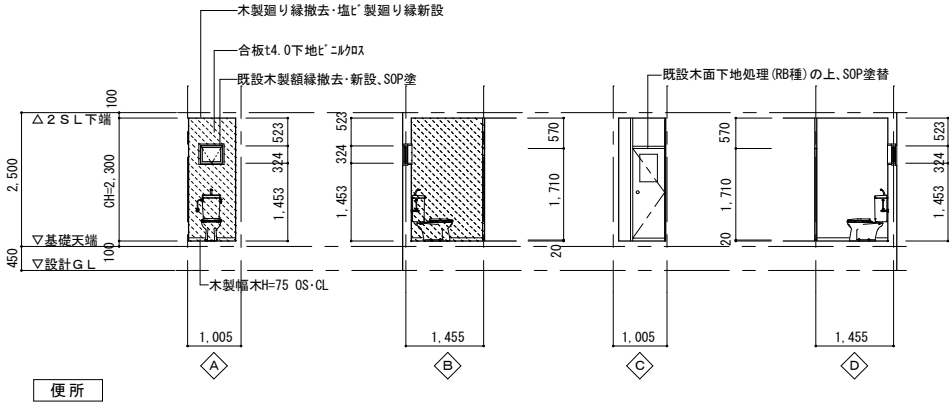
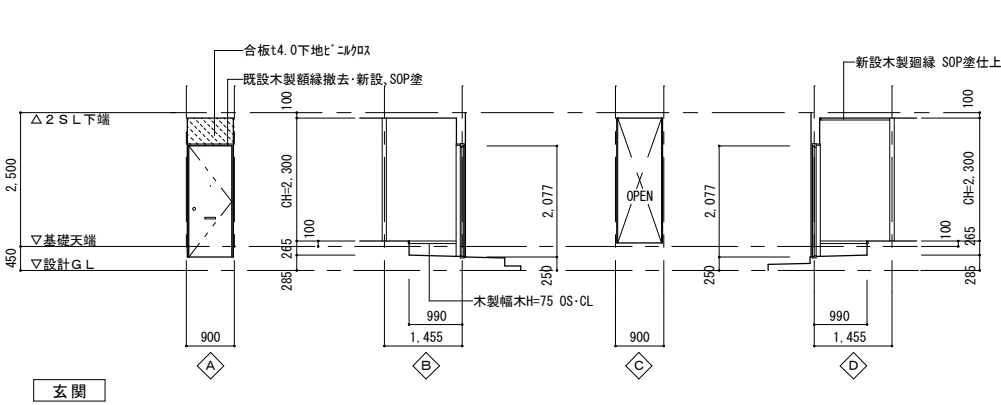
室名

±0 2335

: 上段は、室名、下段左はFLからの床高、下段右は天井高を示す

凡例

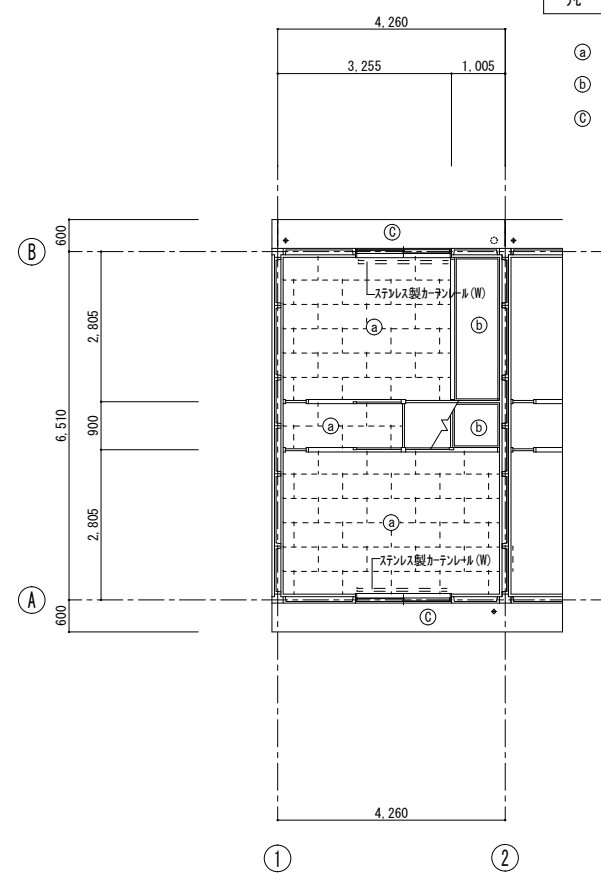
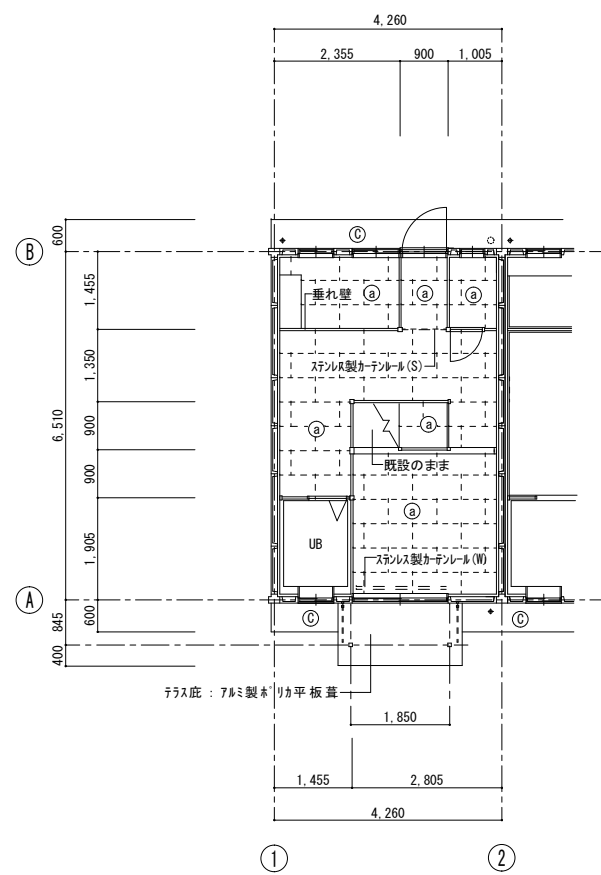
外壁及び界壁に接する内壁パネルのうち、内壁ボードのみ撤去、発泡ウレタンフォーム断熱材t25吹付後、内壁材の新設



備考

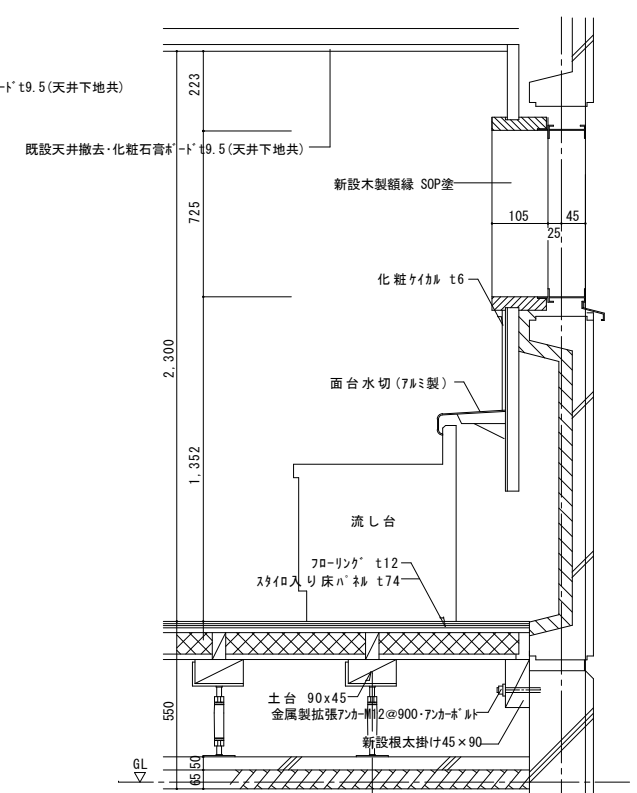
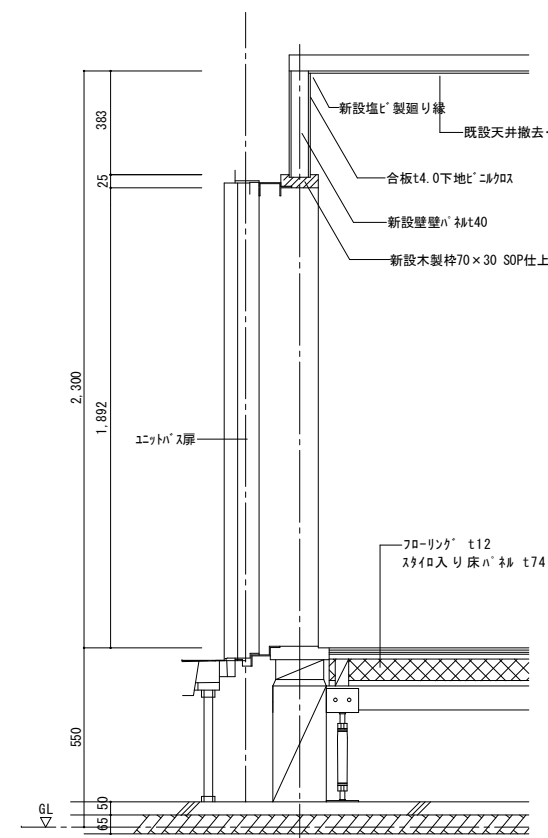
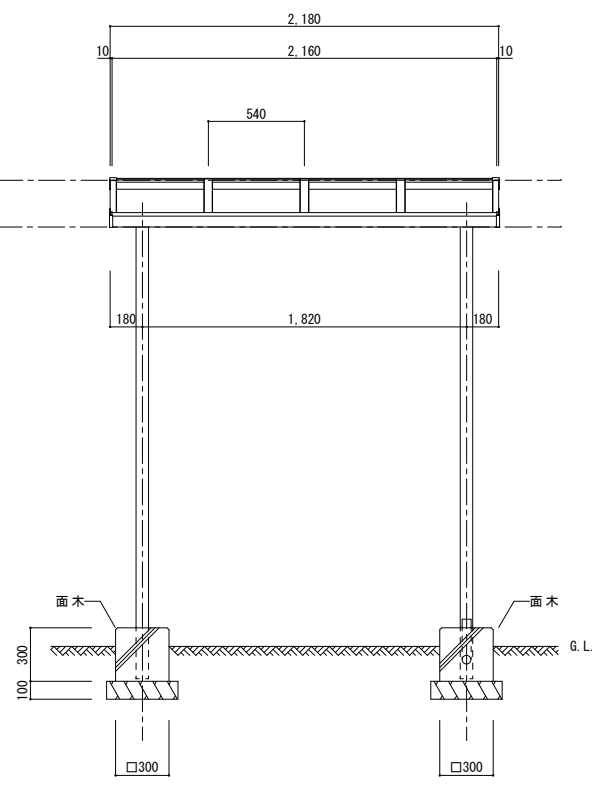
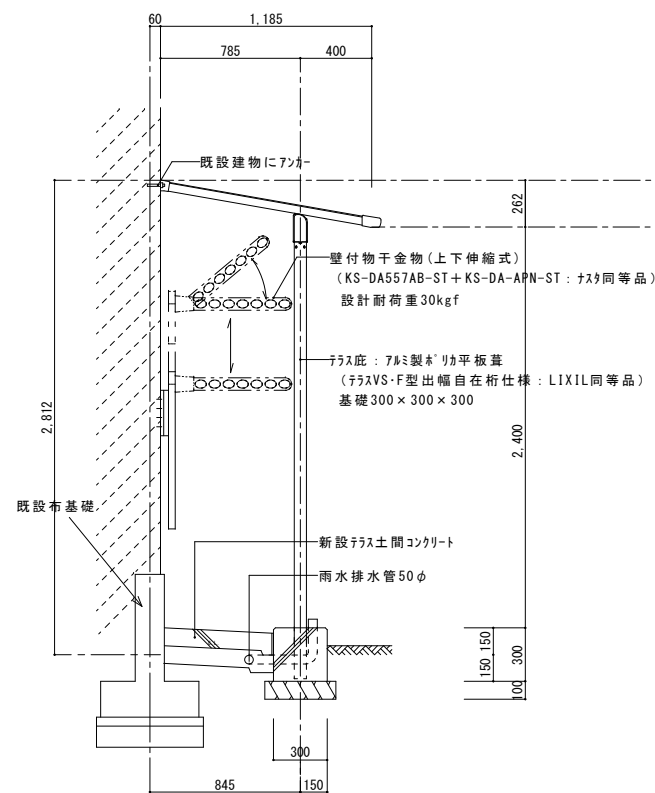
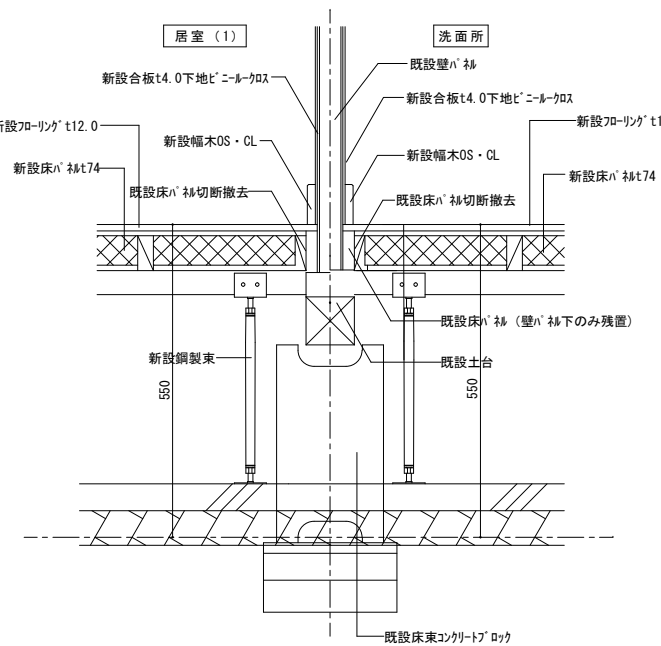
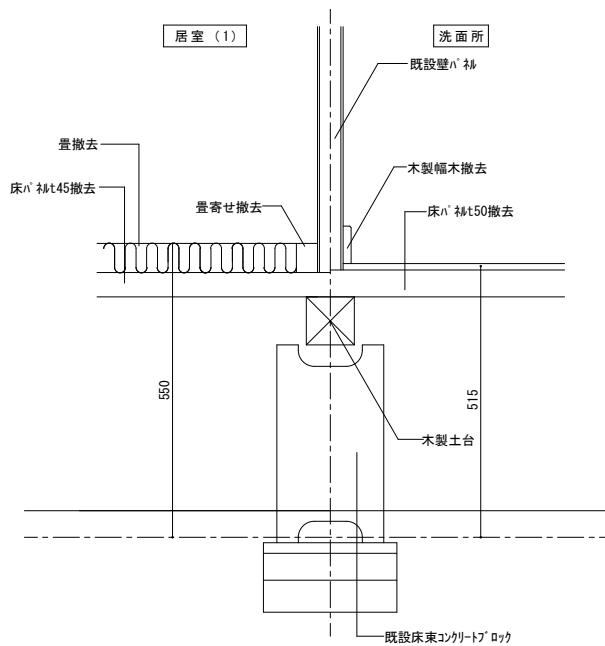
株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

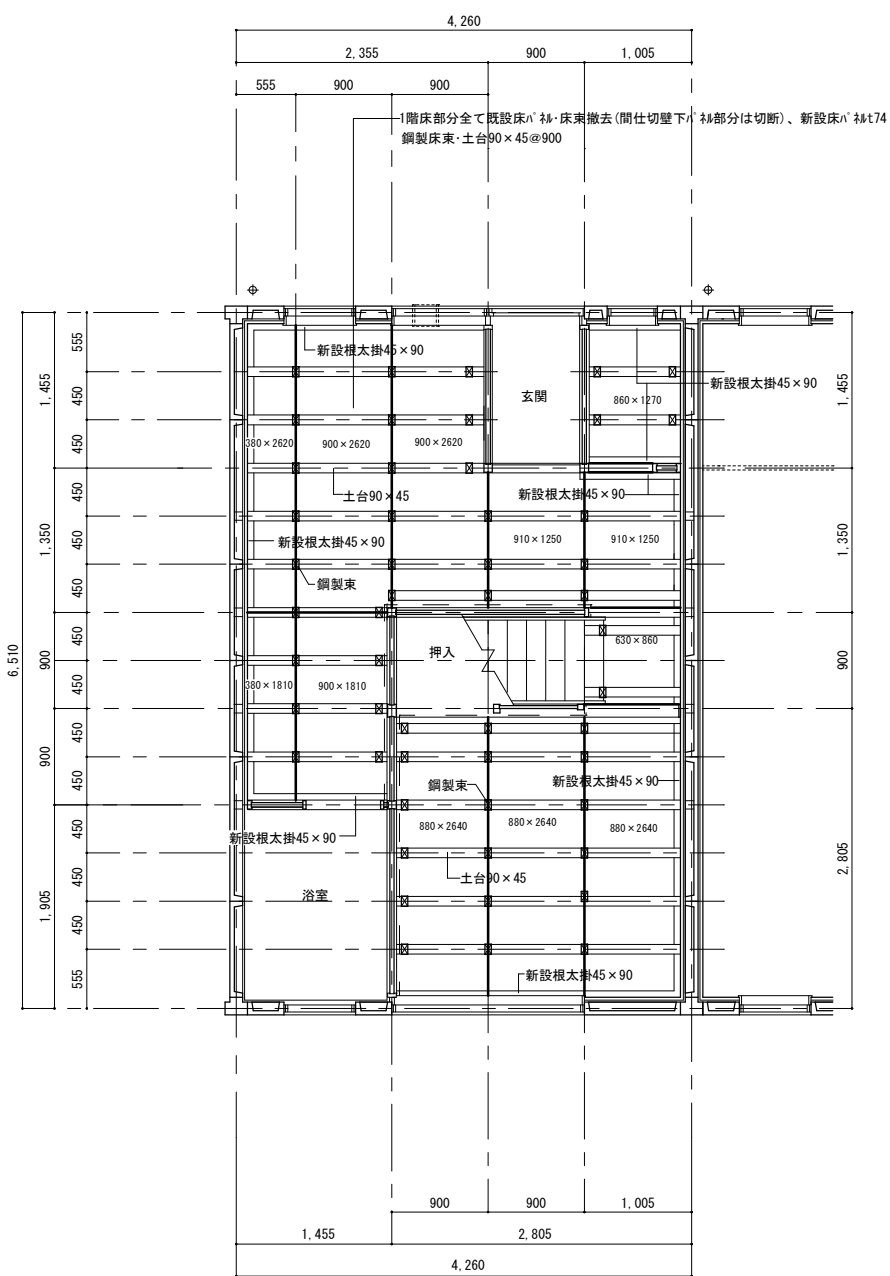
承認 設計 設計年月日 NO. 工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事
図面名 改修後 展開図 scale 1/100



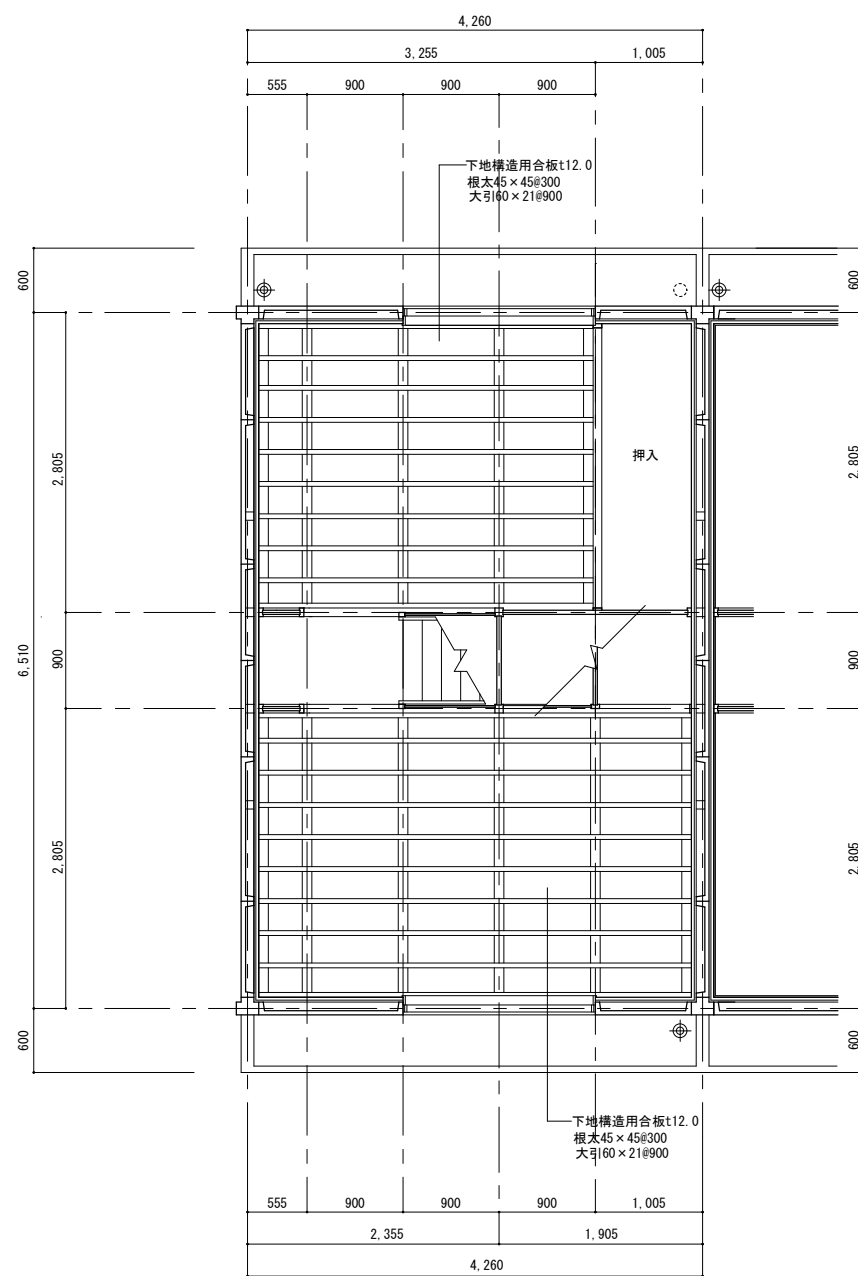
- 凡 例

- ① : 既設天井撤去・化粧石膏ボードt9.5(新設木製下地)・既設木製廻縁撤去・塩t' 製廻り縁新設
② : 既設天井撤去・新設木製地下ラワン合板t43.0・木製廻り縁撤去・新設
③ : 水洗い下地調整及び劣化部補修の上、可とう形改修塗材E(さざ波)

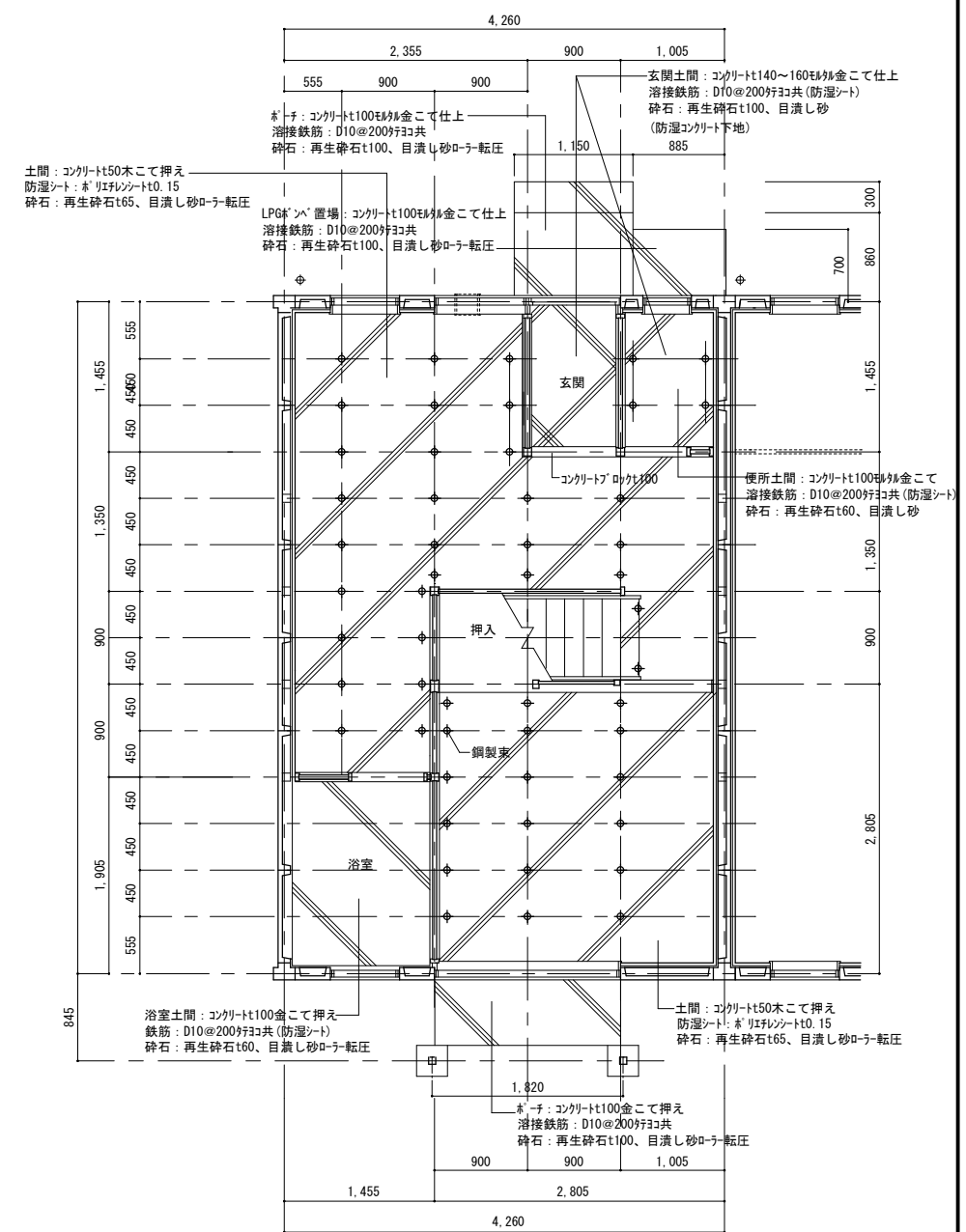




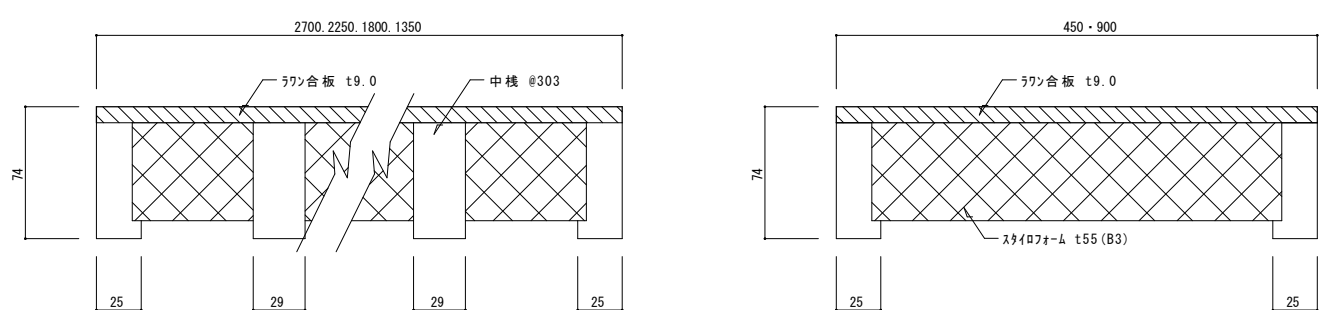
1 階床伏図 1/50
新設根太掛取付にｱﾙｶﾐﾄ M12 (金属製拡張ｱﾙｶﾐ共)



2 階床伏図 1/50



1 階基礎伏図 1/50



1 階床パネル詳細図 1/3

記号	HD 1			AW 2			AW 2B			AW 2肘			AW 1			AW EK		
※図																		
品名	外部用鋼製ドア（玄関）	数量	4	外部用アルミ引違サッシ（居室1）	数量	4	外部用アルミ引違サッシ（居室2）	数量	4	外部用アルミ引違サッシ（居室3）	数量	4	外部用アルミ引違サッシ（台所）	数量	4	外部用アルミ引違サッシ（台所）	数量	4
仕様	焼付塗装			電解着色（シルバー）			電解着色（シルバー）			電解着色（シルバー）			電解着色（シルバー）			電解着色（シルバー）		
付属金物	レバーハンドル錠、ドアクローザー、戸当り郵便投入口及び受箱、防犯メガネ 他一式			クレセント錠、樹脂製網戸、水切			クレセント錠、樹脂製網戸、水切			クレセント錠、樹脂製網戸、水切			クレセント錠、樹脂製網戸、水切			クレセント錠、樹脂製網戸、水切		
記号	AW Eガ			AW B			D 10			H 1			H 1片			H 3片		
※図										<td colspan="3"><td colspan="3"></td></td>			<td colspan="3"></td>					
品名	外部用アルミ引違サッシ（浴室）	数量	4	外部用アルミ内倒しサッシ（便所）	数量	4	内部用フラッシュドア（便所）	数量	4	片引き両面フスマ戸（居室）	数量	12	片引き片面フスマ戸	数量	4	引違い片面フスマ戸（居室3押入）	数量	4
仕様	電解着色（シルバー）			電解着色（シルバー）			両面ポリ合板、額縁SOP			枠SOP 両面ビニルクロス			枠SOP 片面ビニルクロス			枠SOP 片面ビニルクロス		
付属金物	クレセント錠、樹脂製網戸、水切			トップラッチ、樹脂製網戸、水切			丁番、レバーハンドル錠、ドアクローザー 他一式			引手×2			引手×1			引手×3		
記号	H 2片			H 4片			S 1											
※図	<td colspan="3"><td colspan="3"><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></td></td>			<td colspan="3"><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td><td colspan="3"></td></td>			<td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td> <td colspan="3"></td>											
品名	引違い片面フスマ戸（居室2押入）	数量	4	片引き片面フスマ戸（居室2押入）	数量	4	引違いランマ障子戸（固定化）	数量	8		数量			数量			数量	
仕様	枠SOP 片面ビニルクロス			枠SOP 片面ビニルクロス			既設障子戸にアクリル板t2.0取付（乳半）											
付属金物	引手×2			引手×1														

備考



株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

NO.

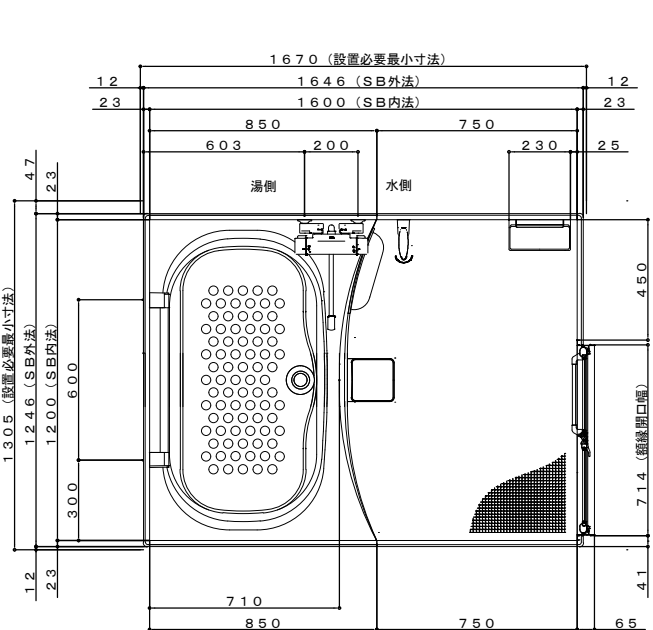
A - 16

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

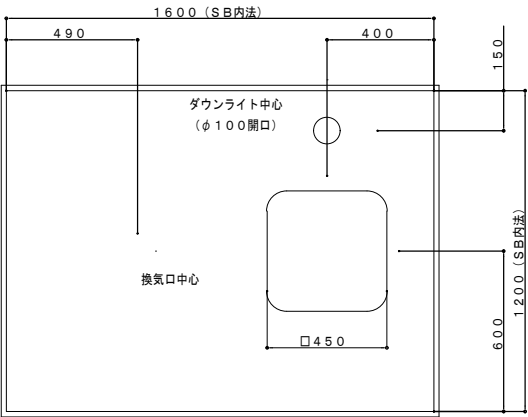
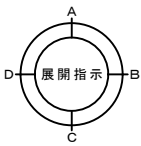
図面名 建具表

scale 1/50

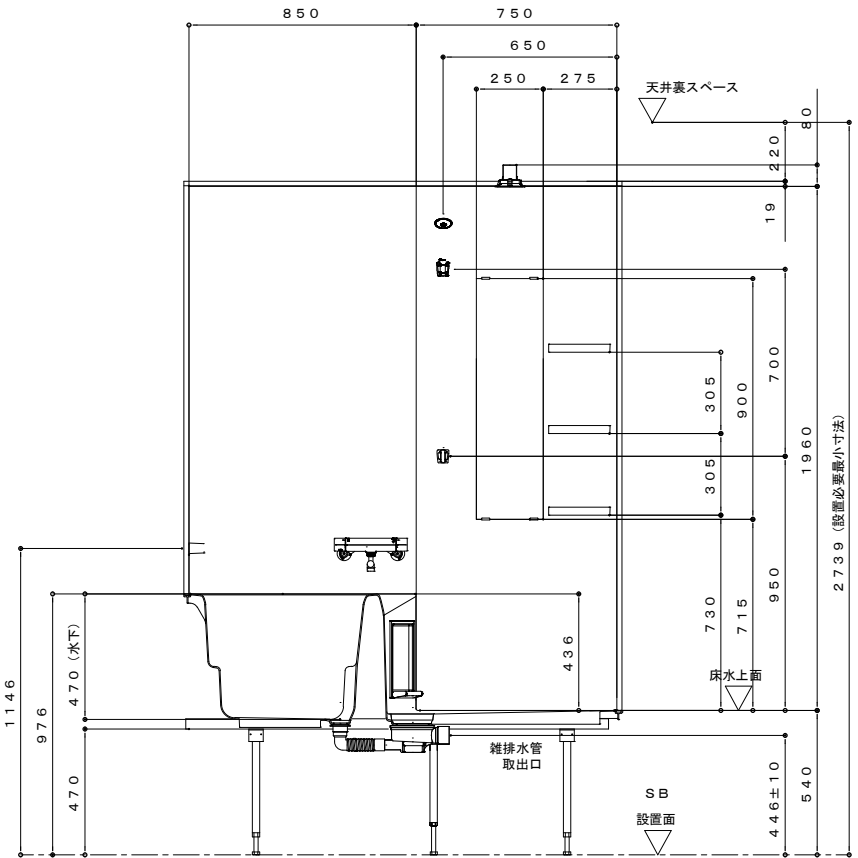
部位	NO.	品 名	仕 様	備 考
一 般 事 項	1	内法寸法	短辺1200X長辺1600	室内容積：3.76m ³
	2	天井高サ	1960（水上より）	
	3	質量	157kg（下部42kg、その他115kg）	
	4			
本 体	5	床	FRP プレーンフロア	色相：ミディアムグレー 洗場面積：1.00m ²
	6	浴槽	FRP（床と一体成形）	色相：ミディアムグレー 容量：230リットル
	7	排水栓	ゴム排水栓	
	8	壁プラン	ベーシックプラン	
	9	壁	ラミリア	壁柄：プレーンホワイト
	10	ドア	折戸（ロック付） バリアフリー段差タイプ	色相：ホワイト 幅：750 ガラリ有効面積：145.5cm ²
	11	ドア枠	アルミ押出品（アルマイト処理）	色相：ホワイト
	12	下部点検口	プラスチック	色相：ミディアムグレー
	13	天井	化粧鋼板複合パネル	色相：プレーンホワイト
	14			
器 具 部 品	15	照明	ダウンライト LEDユニット型（S型）	洗場正面1灯
	16	シャワーバス水栓	壁付サーモシャワー水栓 アダプタ無	ホワイト KF3000HTR3
	17	シャワーヘッド	φシャワーNf	ホワイト
	18	シャワーホース	ホワイト	1.6m
	19	浴槽フタ	マキフタ	
	20	鏡	防湿型 縦長ミラー 250x900	
	21	小物棚	ワイドシェルフ3段	色相：ホワイト
	22	窓接続栓	FVA-1310	色相：ホワイト
	23	握りバー（浴槽側面）	L600	色相：ホワイト CB124-NB-600W
	24	追加握りバー	L600	色相：ホワイト CB124-NB-600W
	25			
配 管 ・ ソ ノ 他	26	雑排水トラップ	ABS ジョイントVP50ソケット	封水深50mm 乗すてヘアキャッチャー
	27	雑排水管	塩ビVP50A・接続口（切放シ）	PD-NJB/F-VP
	28	給水・給湯配管	エルボアダプタ 樹脂管タイプ	13A用 ADPL-LX2-LS-ADJ
	29	電気配線（照明）	VVF 1.6mm 3芯ころがし	
	30			



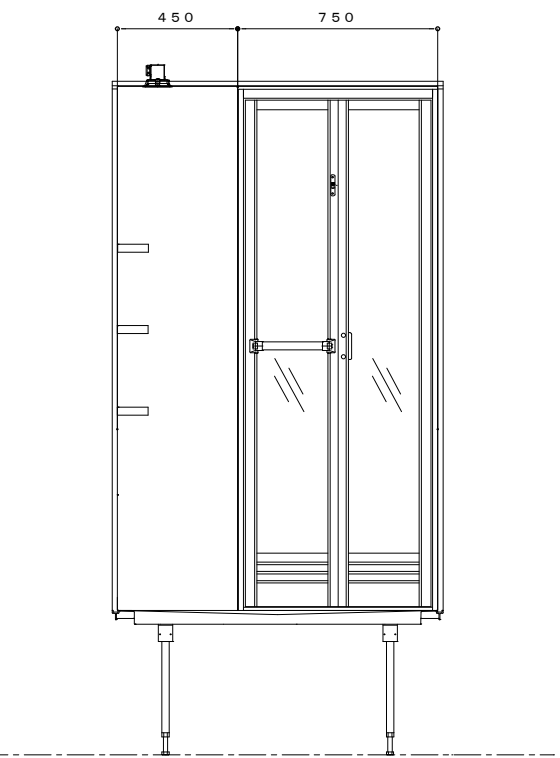
平面図



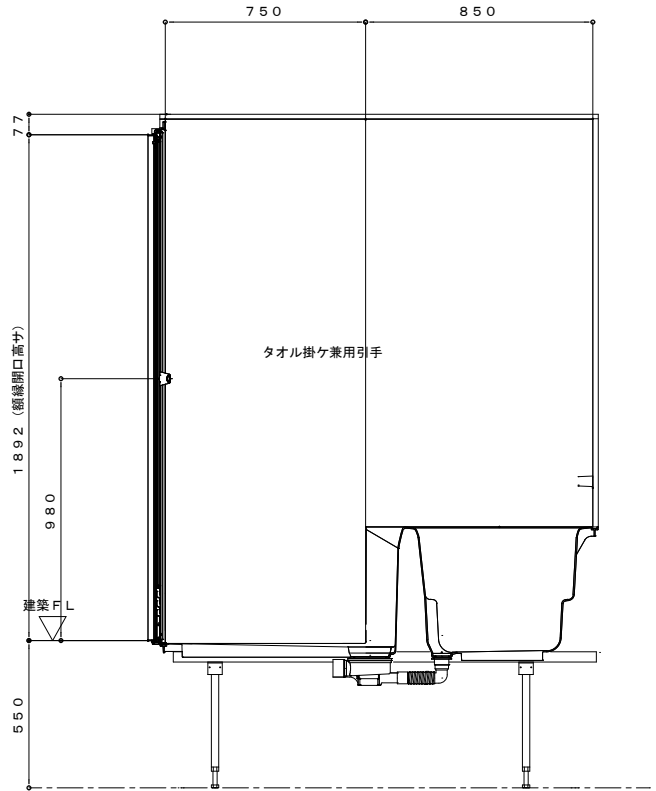
天井伏図



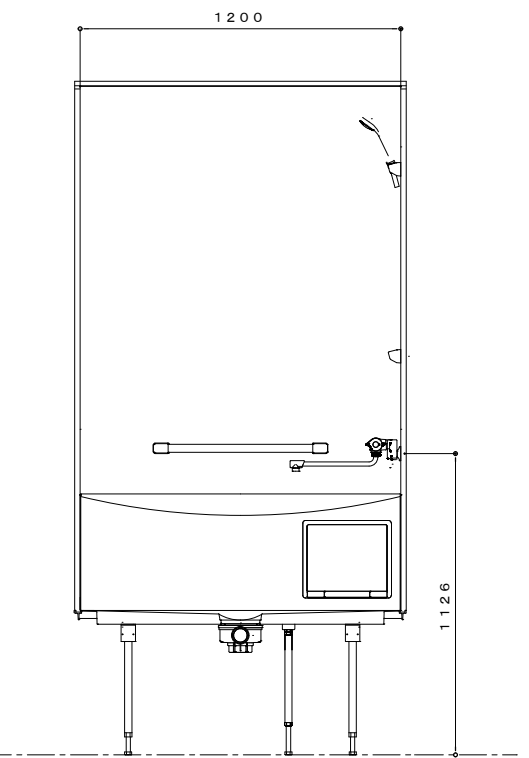
展開：A



展開：B



展開：C



展開：D

電気設備工事 特記仕様書

工 事 概 要

工 事 名 称	可児市営桃塚住宅B棟改修工事
工 事 場 所	岐阜県可児市中恵土1862番地13の一部
構 造 規 模	PCパネル造 延べ床面積 221.86㎡

電 気 設 備 工 事

工 事 項 目

◎印又○印は本工事に摘要するものとする。

○ 電力引込設備工事	○ 呼出しチャイム設備工事
・ 受変電 "	○ テレビ共聴 "
○ 幹線、引込 "	・ I T V "
○ 電灯、コンセント "	○ 住宅用火災警報器 "
○ 照明器具 "	・ 換気扇 "
○ 電話配管・配線 "	・ 屋外電気 "
・ 放送 "	・ 防火戸 "

施 工 基 準

本工事は上記工事項目を別図のように施工するもので、施工図及び仕様書に記載なき事項は国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)・電気設備工事標準図・電気設備工事技術基準電力会社内線規程・消防法・建築基準法・その他関係法令に基づき完全に施工する事。

疑 義

工事契約前に質疑回答書をもって確認する事。図面と仕様書が相違する場合、明記の無い場合、又は疑義の生じた場合は監督員の指示により施工の事。

申 請 手 続

諸官庁及び電力会社等への申請手続は全て請負者が代行し、その費用は全額請負者の負担とする。

工 事 変 更

本設計図に明記が無くても外観、構造及び技術上、当然必要と認められる工事は請負金額の範囲内に於いて監督員の指示に従い施工する事。

現場代理人の選出

本工事期間中は必ず専門技術者を現場代理人として工事監督者の任に当たること。

提 出 書 類

工 事 範 囲

	建築	電気	衛生	空調	別途
1. 電気引き工事負担金					
2. 電話配管及び配線	○	○			
3. テレビ受信障害補償金					
4. 受電後、引渡し迄の基本料金	○				
5. " 使用電力料金	○				
6. 電動機とその据付工事					
7. 温、湿度調整関係の自動制御配管					
8. 電極棒その据付工事					
9. エレベーター用電源開閉器及び負荷側の一切の工事					
10. エレベーターの非常用インターホンの配管工事					
11. 換気扇とその取付工事		○			
12. 天井埋込壁照明器具の穴明け補強工事		○			
13. 工事に関する申請業務の必要経費	○	○	○		
14. 工事に関する試験、検査等の必要経費	○	○	○		
15. 工事に必要なスリーブ及び点検口	○	○	○		
16. 工事に必要なB.C.、S.B.C染スリーブ及び補強					
17. 設備機器電源端子接続迄		○			

配 管 配 線

一 般 事 項

- 特記なき配線は600Vビニール絶縁電線とする。
- 入線は標準の色分け配線とする。
- 電線相互の接続は圧着端子を使用する。
- 管の埋込み、又は貫通は監督員の指示に従い建造物の構造及び強度に支障のないように行う。
- 湿度の多い場所に施設する配管は防湿工事を施す。
- ボックス廻りの配管はボンドをとる。
- 空配管にはビニール被覆鉄線(心線径1.6mm)を入れる。

1. 引 込

- 電圧、引込方式
 - 低 圧 ・ 高 圧
 - 架 空 ・ 地 中 ・ 架空及び地中
- 引 込 柱
 - 電力会社より直接引込 ・ 本工事にて構内引込柱建柱
電気使用申込手続きの際に、配置図に示す電柱を中部電力可茂営業所に新設依頼すること。
- 電力引込負担金
 - 本工事 ・ 別 途

2. 電 力 方 式

- 高 圧 ・ 3φ3W ・ 6.6KV
- 動 力 幹 線 ・ 3φ3W ・ 210V
- 電 灯 幹 線 ○ 1φ3W ○ 210／105V
- 電 灯 回 路 ○ 1φ3W ・ 200V ○ 100V

3. 受変電設備工事

- 構 造
 - ・ 屋内開放型 ・ 屋内キュービクル型
 - ・ 屋内閉鎖型 ・ 屋外キュービクル型
- コンクリート基礎は本工事とする。

4. 幹線、引込設備工事

- 配 線 方 式
 - ・ CD管 ・ 金属ダクト ○ ケーブル ・ 金属管 ○ P F 管
 - H I V E 管 ・ F E P 管
- 電線ケーブル
 - ・ IV ・ VV-F ○ CVT

5. 電灯、配電設備工事

- 配 電 方 式
 - 金属管 ○ 硬質ビニール管 ・ フロアダクト ○ P F 管 ・ 金属線
 - ・ C D
- 電線ケーブル
 - EM-I E ○ EM-E E F ・ C V ○ C V T
- 分 電 盤 (3P30A リミッター付)
- 配 線 器 具

6. 照明器具設備工事

- ダウンライト、流し元灯
- 非常照明 なし

7. 電話配管設備工事

- 配 管 路
 - ・ 金属管 ・ フロアダクト () W A Y ・ C D 管
 - P F 管
- 端 子 盤 端子取付用木板は18mm以上とする。
- 接 接地は交換機用及び保安機用の一切を施工するものとする。

8. 放送設備工事

- 各系統の放送機器の構成
- 図示なくとも増幅器その他機器に接地工事を行う。

9. 呼出しチャイム設備工事

設 備 系 統 ○ 親子式 ・ 相互式 ・

10. テレビ共聴設備工事

- 各端子TVセットにおける電界強度は70db以上とする。
- 屋外工事は、既設盤T2からB棟までの架空配線を施工する。
- 受信電波について、電界強度試験を実施すること。

11. I T V 設備工事

防犯、業務その他管理運用のために設置するI T V設備とし、テレビカメラ、制御盤、受像機の取付け及び配管配線を施工する。

12. 住宅用火災警報器設備工事

消防法、同施行令、同施工基準ならびに火災予防条例に従い施工するものとする。
既設住宅に取り付けてある警報器を取外し、改修後再取付を行うものとする。

13. 避雷針設備工事

J I S A - 4 2 1 0 による。その他は下記による。
接地極銅板のみにて基定の抵抗値が得られない場合は補助接地を行い基定の抵抗値を得るよう施工のこと。

14. 屋外電気設備工事

- 外 灯 ・ 屋外幹線 ・ 屋外弱電
- 管 ・ ドラフ ・ H I V E 管 ・ F E P 管
- ・ 硬質塩化ビニール管

15. 防火戸設備

16. 電話交換機設備

17. 電気時計設備

18. 表 示 器 設 備

19. 換 気 設 備

キッチン換気扇設置部の外壁PCパネル開口は建築工事とする。
換気方式は第三種換気方式とする。

備 考



株式会社

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432

三 宅 設 計

1級建築士登録 第 68278号 三 宅 晶 信

承 認

設 計

設計年月日

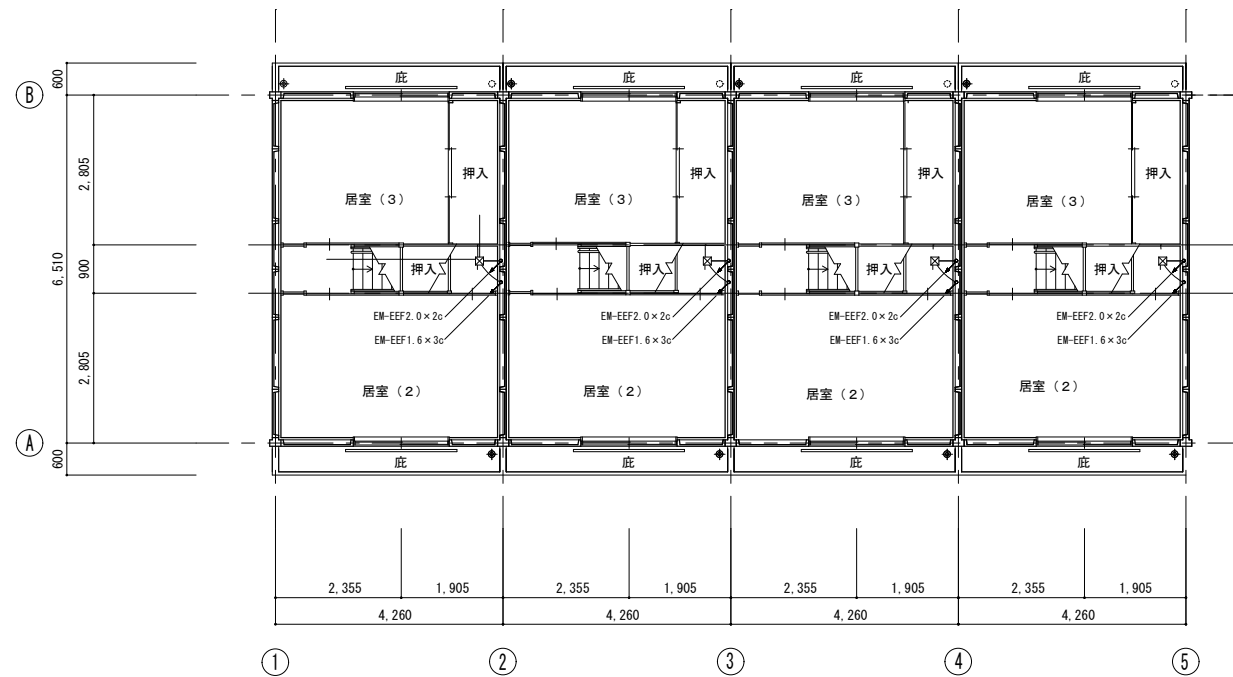
N0.

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

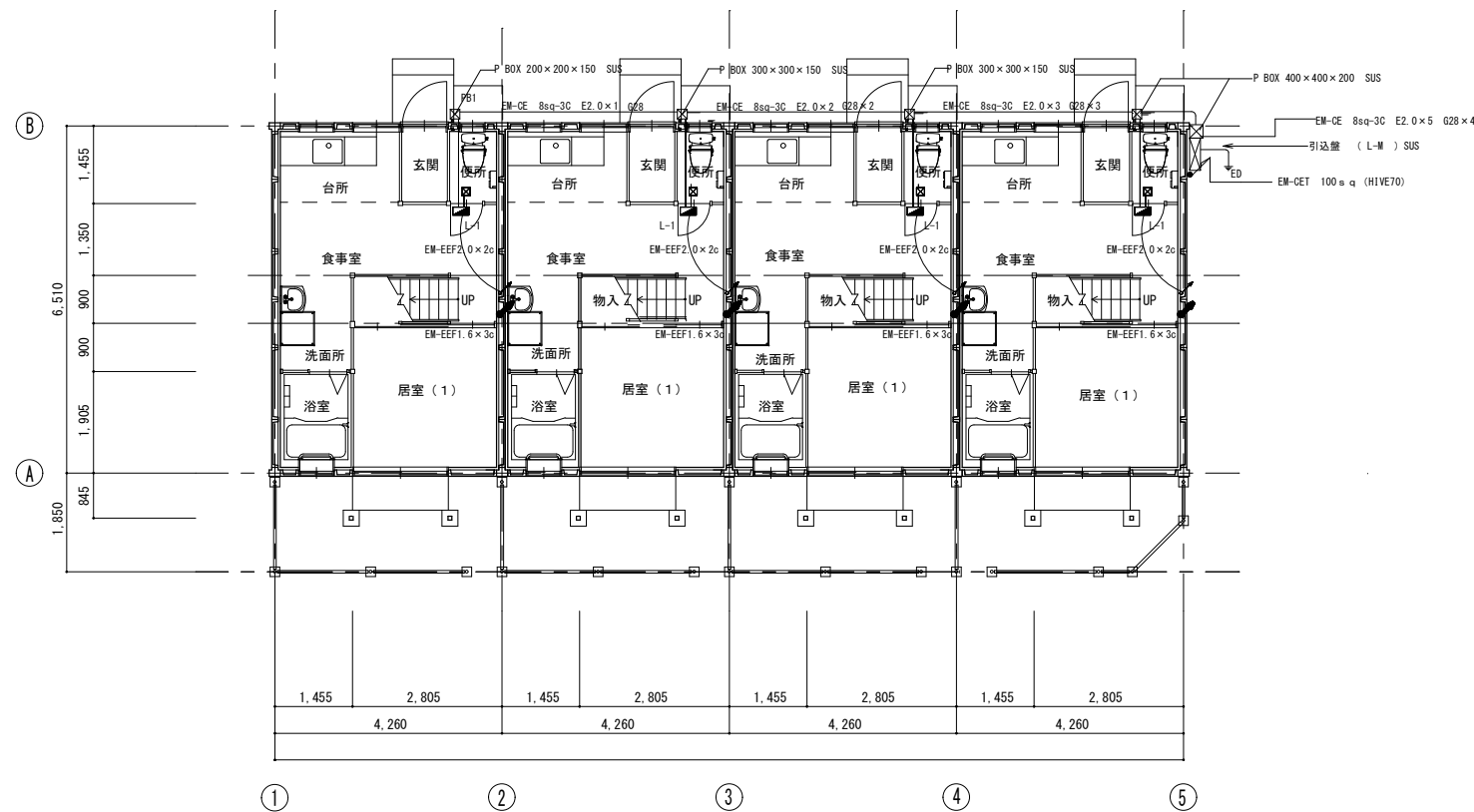
図面名 電気設備特記仕様書

scale 1/

E - 1

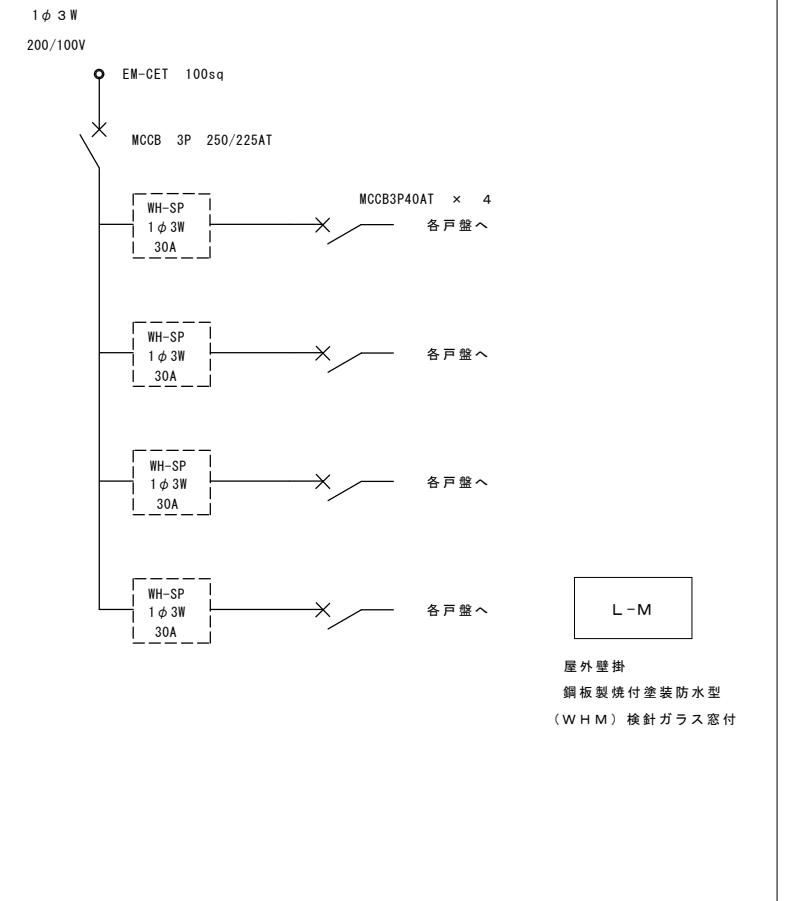


改修後 2 階平面図 1/100

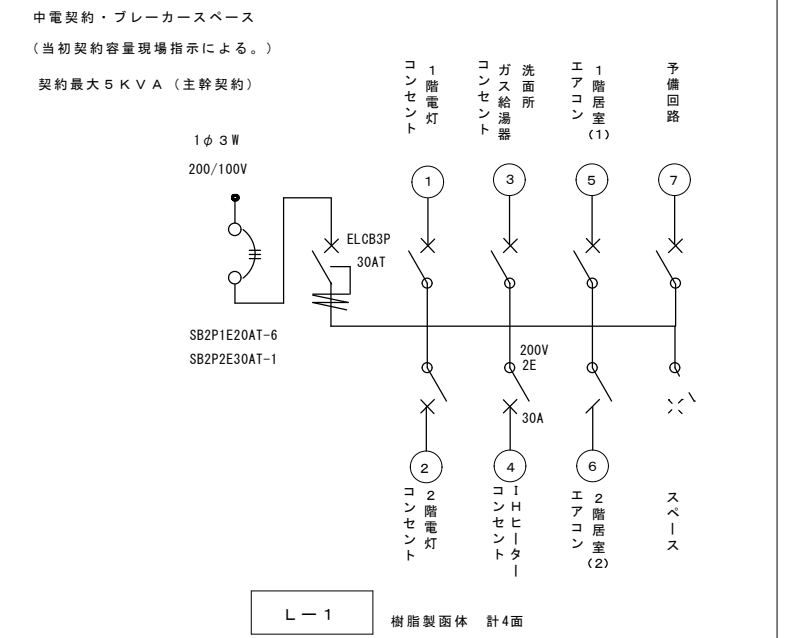


改修後 1 階平面図 1/100

凡 例



屋外壁掛
銅板製焼付塗装防水型
(WHM) 検針ガラス窓付



TEL	集合保安器スペース
TV	4 分配器、増幅器 35dB

T - 1 屋外壁掛
ステンレス製防水形

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1 級建築士登録 第 68278 号 三宅 晶 信

承 認

設 計

設計年月日

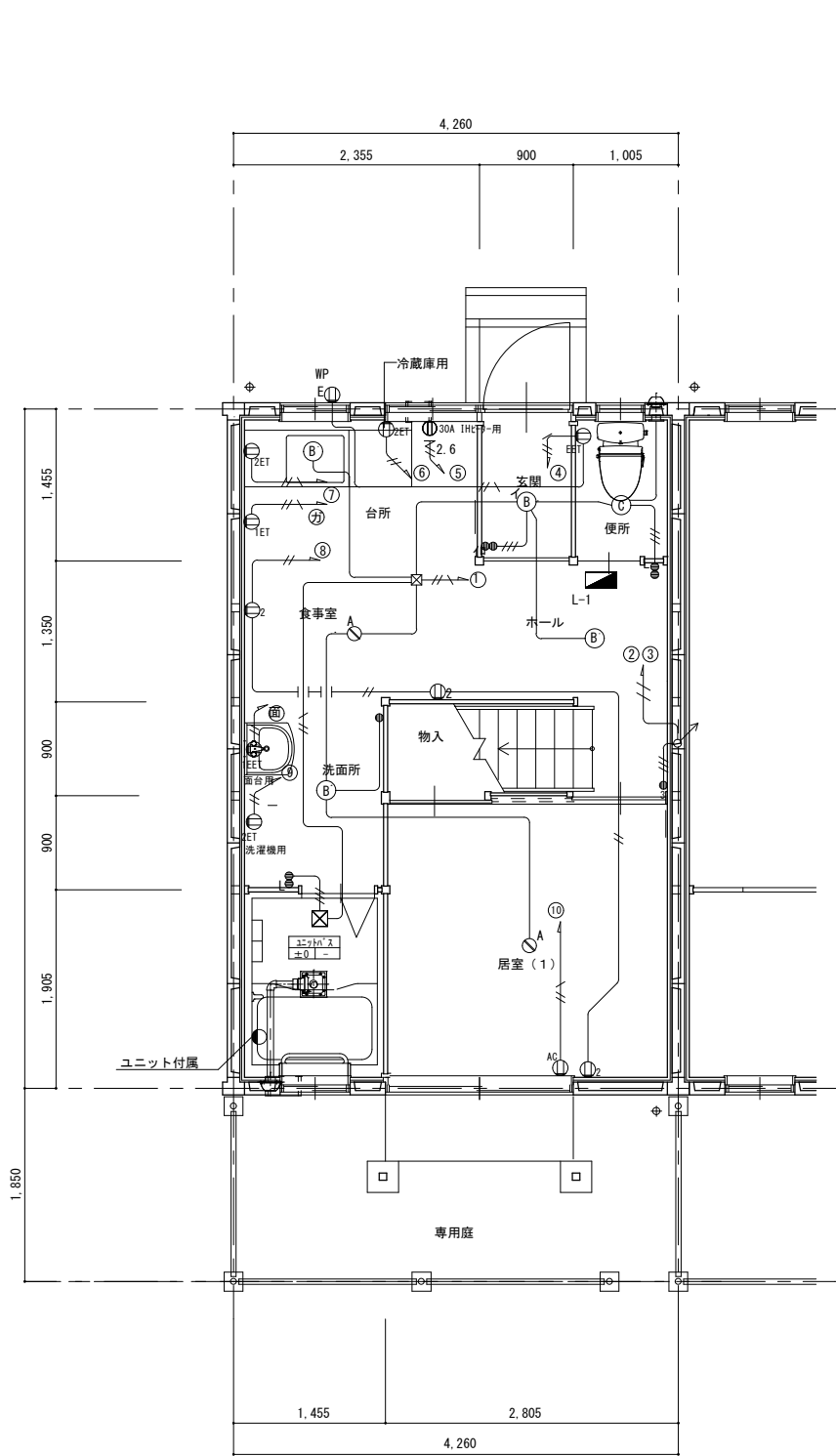
N0.

工事名 可児市市営桃塚住宅 B 棟改修工事

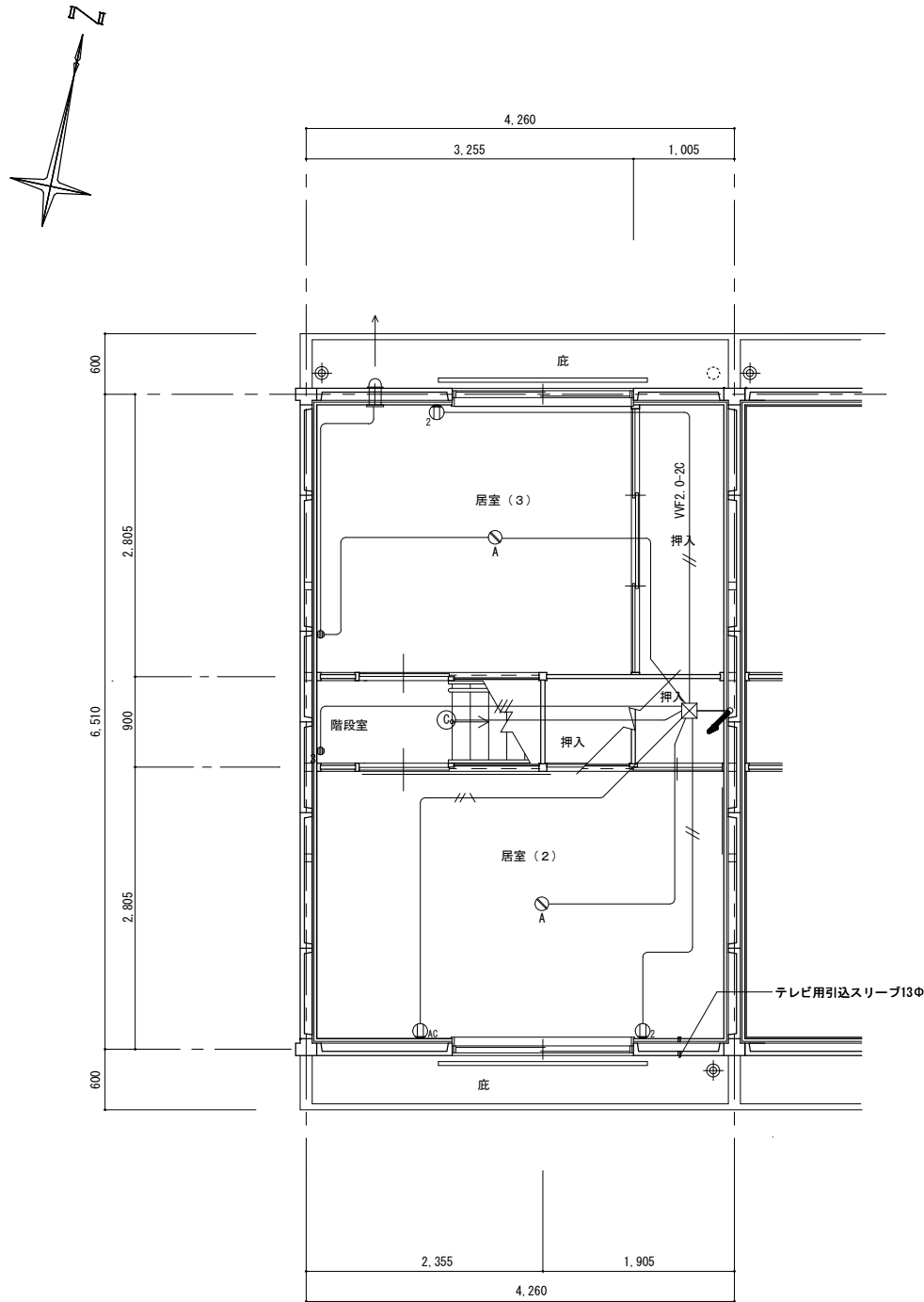
E - 2

図面名 改修後 幹線配線図

scale 1/100



1 階平面詳細図 1/50



2 階平面詳細図 1/50

- 記入なき配線は下記による。
- VVF1.6-2C (PF16)
 - VVF1.6-3C (PF16)
 - VVF2.0-2C (PF16)
 - VVF2.0-3C (PF22)
 - VVF2.0-3C (PF22) 1C7-ス
 - VVF1.6-3C (PF16) 1C7-ス
 - VVF2.6-2C E1.6 (PF22)
 - 既設配線

- 凡例
- スイッチ
 - コンセント 2P15A×2
 - 洗濯機用・台所用コンセント 2P15A×2ET
 - 外部防水コンセント 2P15A
 - トイレ用コンセント 2P15A・EET
 - 2P30AE付IHヒーター用コンセント 接地付2P30A(200V用)
(プレートは金属製が-プレート付とする。)

既設壁内の施工が困難な場合は監督員と協議の上
モールにて露出配線とする、天井改修範囲外の天井内配線は既設天井に
部分開口を設け配線する。

器具Aについてはリモコン操作とし、スイッチは不要とする

A	引掛ローゼット 取り換え	B	700Lm 玄関・その他	C	605Lm 2階踊場・トイレ
		ダウンライト (フラット形)  TOSHIBA LDF6N-HGY/C7/7/2同等	シーリングライト  TOSHIBA LEDG85901同等		

備考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

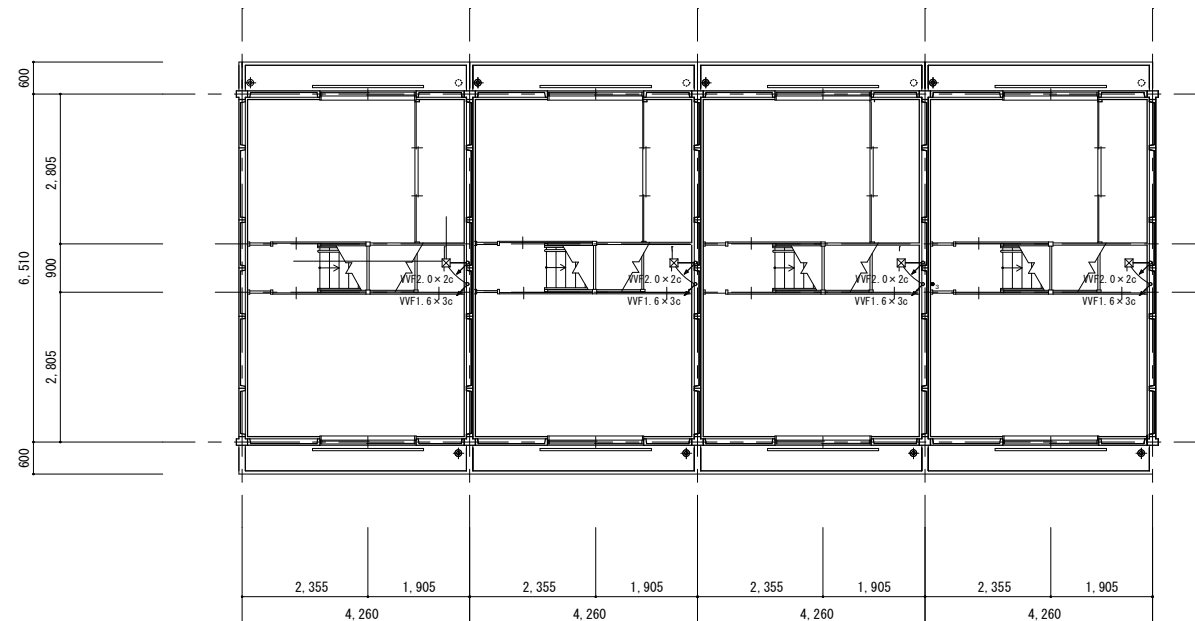
NO.

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

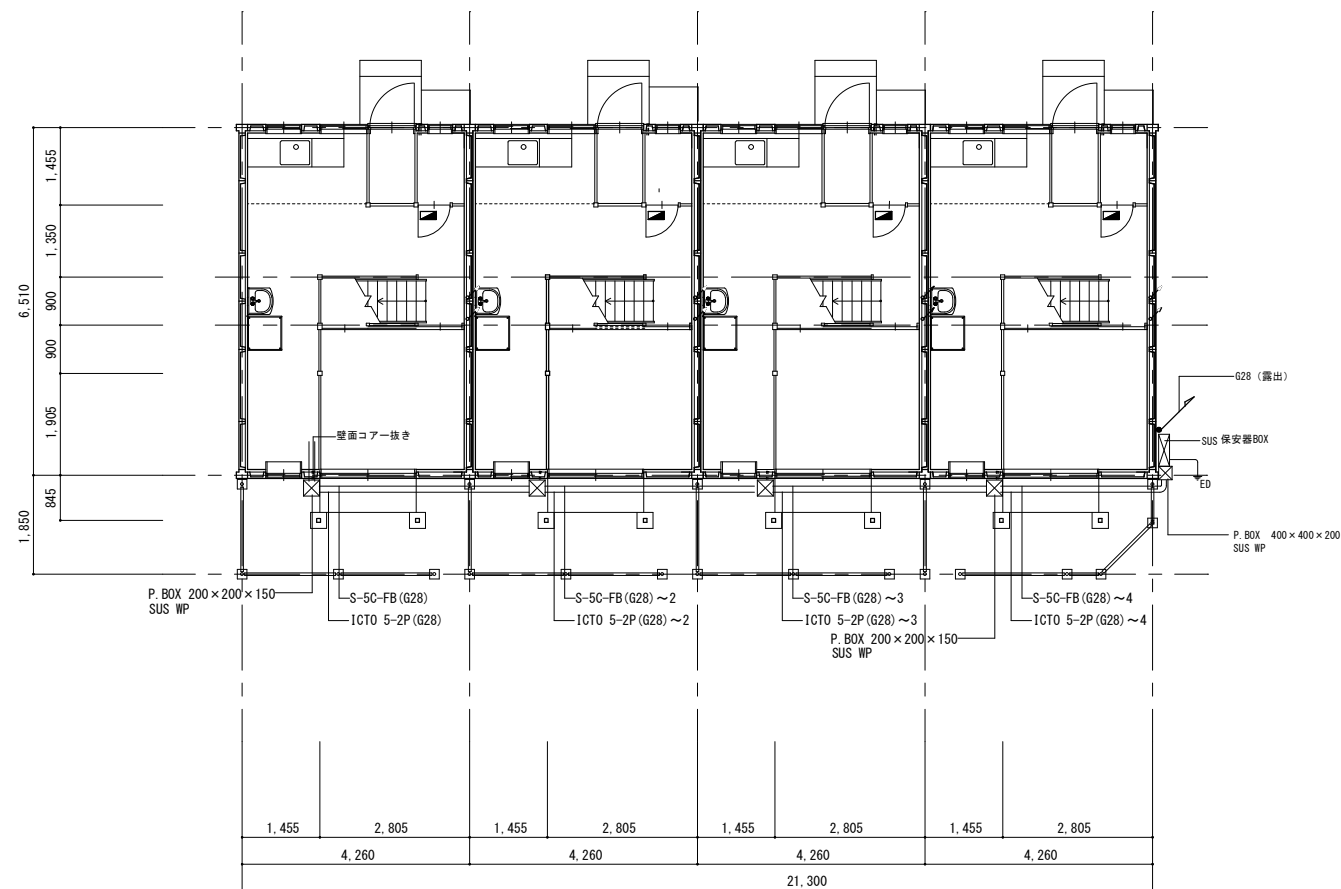
E-3

図面名 改修後 電灯・コンセント配線図

scale 1/50



改修後 2 階平面図 1/100



改修後 1 階平面図 1/100

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1 級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

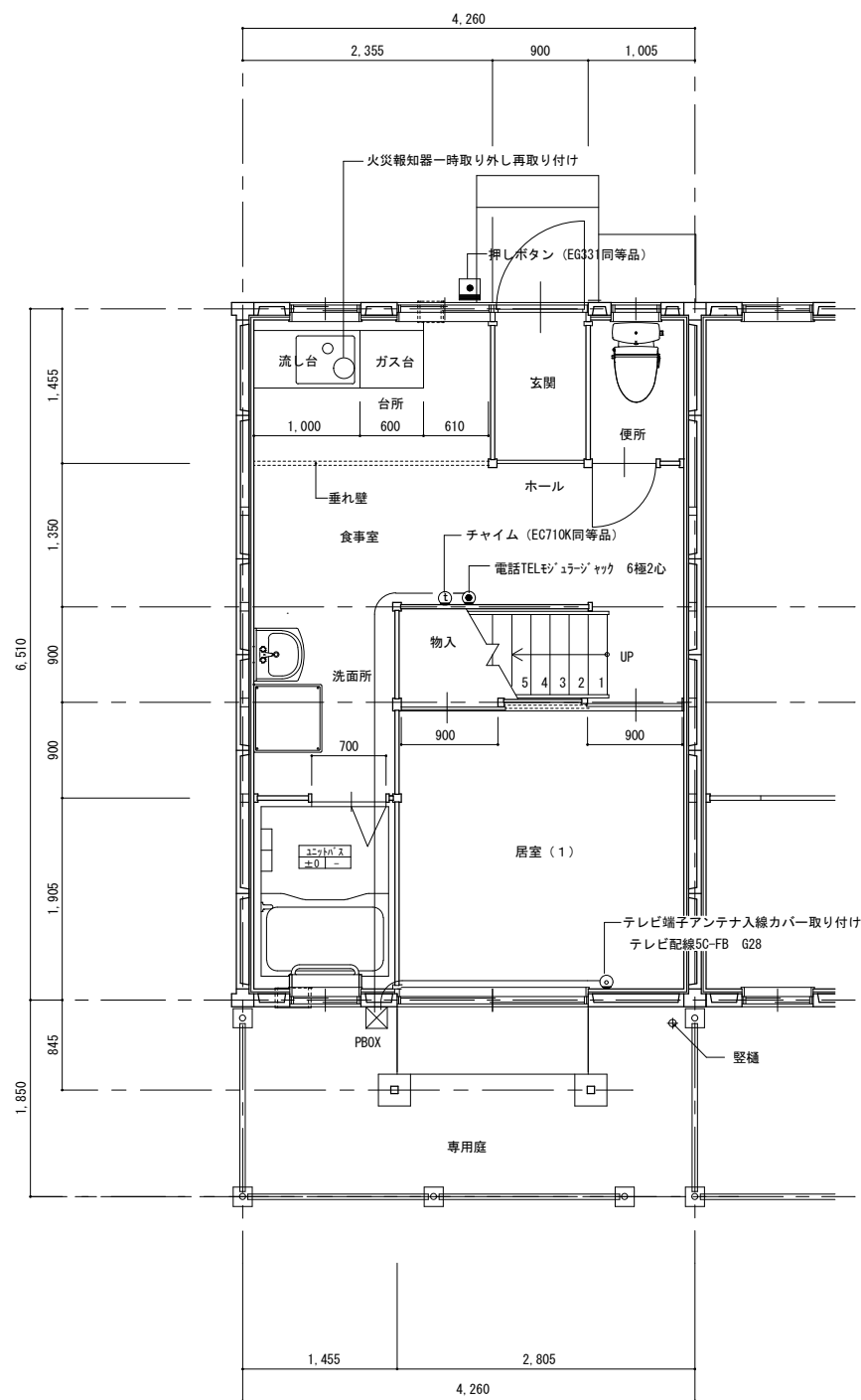
N0.

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

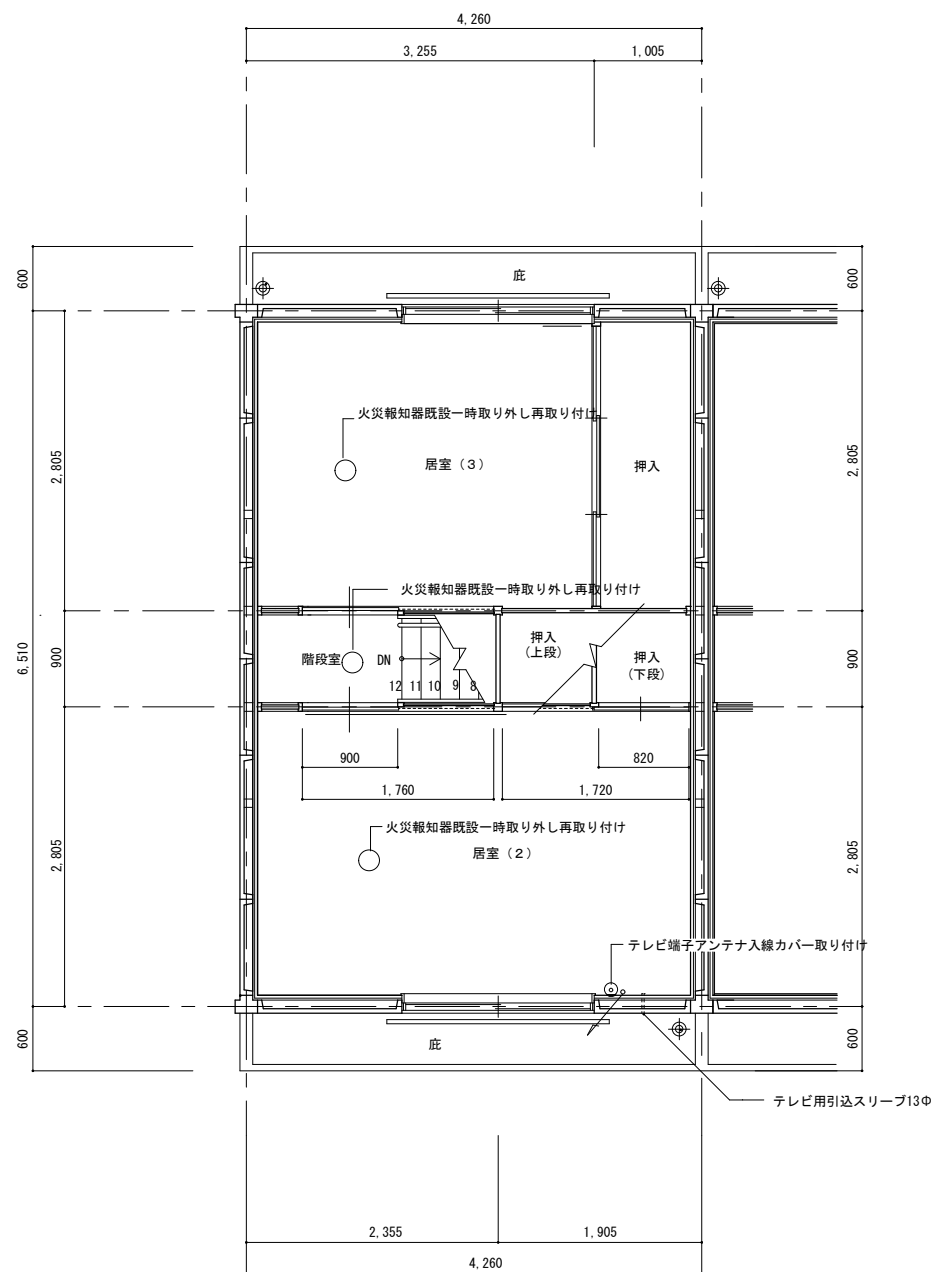
E - 4

図面名 改修後 弱電配線図

scale 1/100

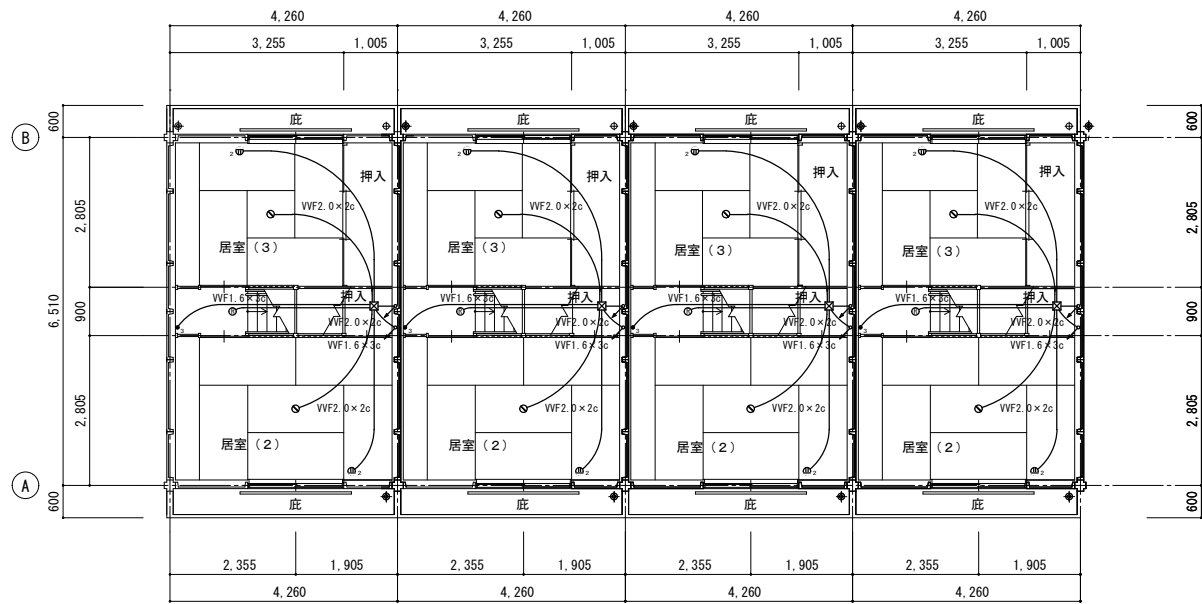


1 階平面詳細図 1/50

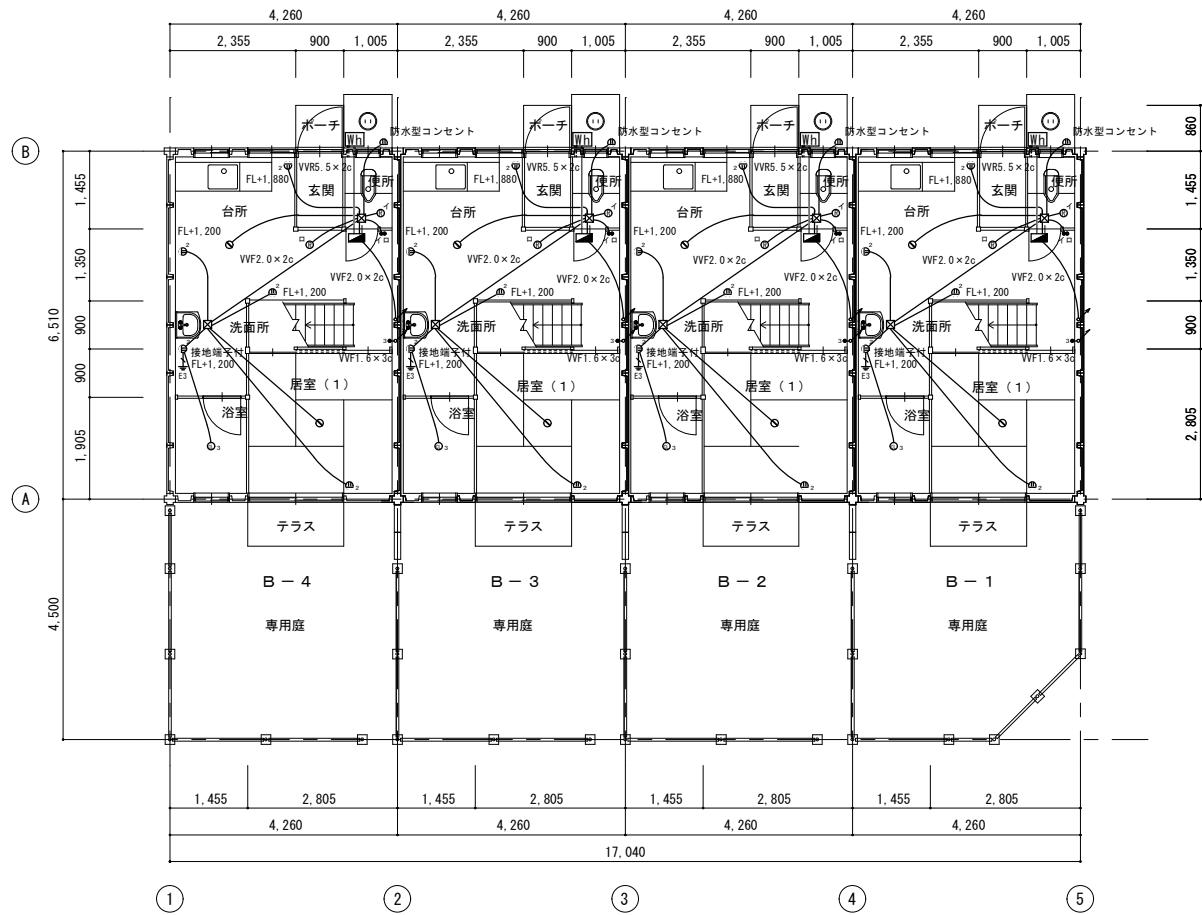


2 階平面詳細図 1/50

- 凡 例
- ・天井内配線は転がし配線とする。壁内配線はモール等にて露出配線とする。
 - ・床下配線は、解体改修するため施工は可能である。
 - ・電話用配線は外部保安器がツクスまで撤去し新設配管とする。
 - ・既設火災警報器一時取外し・再取付とする。



2 階平面図



1 階平面図

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1 級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

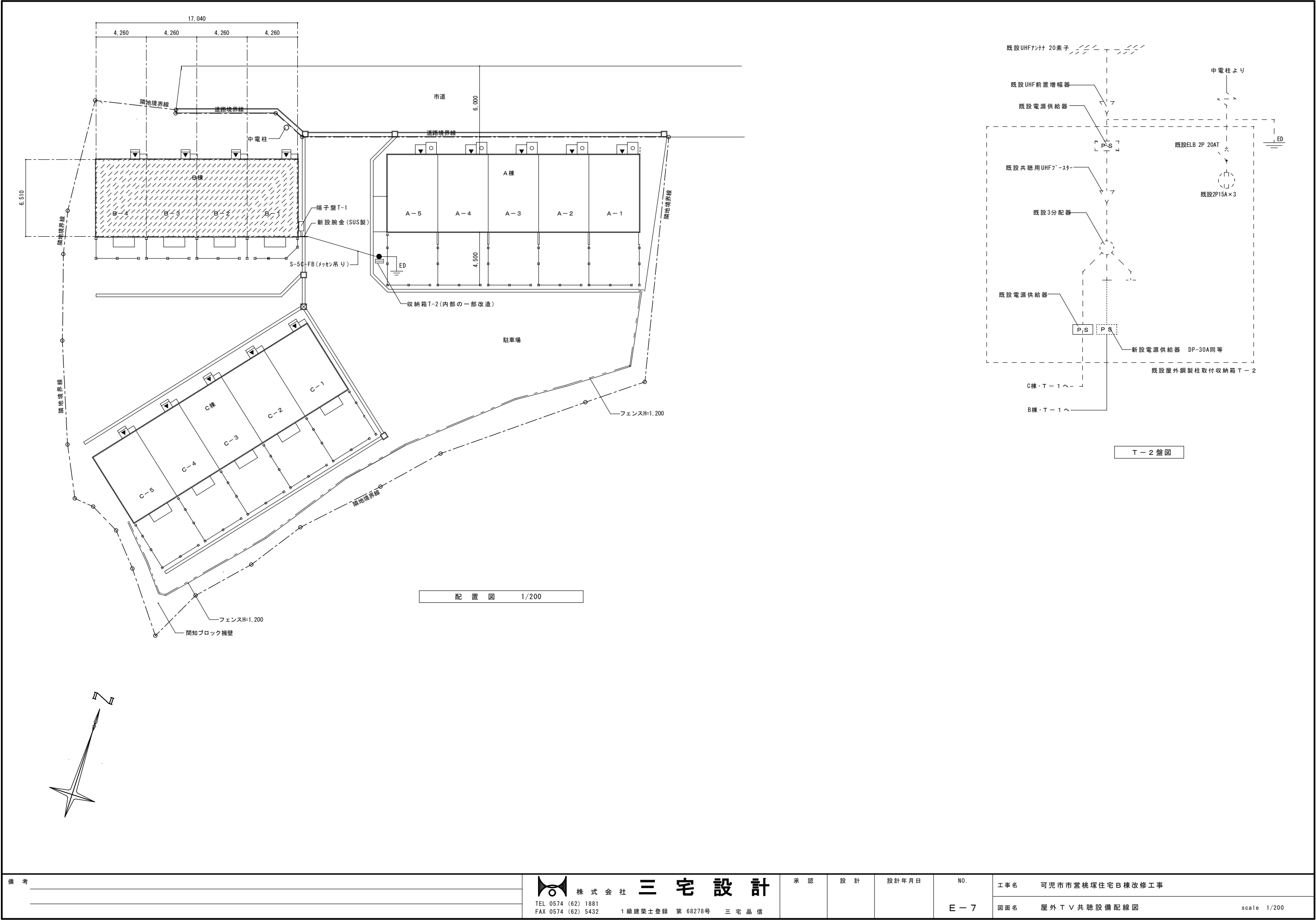
N0.

工事名 可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

E - 6

図面名 改修前 電気設備図

scale 1/100



備 考	株 式 会 社 三 宅 設 計 TEL 0574 (62) 1881 FAX 0574 (62) 5432 1 級建築士登録 第 68278号 三 宅 晶 信			承 認	設 計	設計年月日	NO. E - 7	工事名	可児市市営桃塚住宅B棟改修工事	
								図面名	屋外 T V 共聴設備配線図	scale 1/200

機械設備工事 特記仕様書

工 事 概 要

工 事 名 称 可児市宮桃塚住宅B棟改修工事
工 事 場 所 岐阜県可児市中恵土1862番地13の一部
工 事 規 模 PCパネル造 延べ床面積 221.86㎡

工 事 仕 様

施 工 基 準

本工事施工に際しては、本仕様書、施工図並びに国土交通大臣官房官庁営繕部監修機械設備工事標準仕様書・機械設備工事標準図（最新版）・消防法・建築基準法・その他関係法令に基づき完全に施工する事。

疑 義

工事契約前に質疑応答書をもって確認する事。図面と仕様書が相違する場合、明記の無い場合、又は疑義の生じた場合は監督員の指示により施工の事。

申 請 手 続

諸官庁等への申請手続は全て請負者が代行し、その費用は全額請負者の負担とする。

工 事 変 更

本設計図に明記が無くても外観、構造及び技術上、当然必要と認められる工事は請負金額の範囲内に於いて監督員の指示に従い施工する事。

現場代理人の選出

本工事期間中は必ず専門技術者を現場代理人として工事監督者の任に当たること。

提 出 書 類

監督員が指定するものを提出すること。

給排水工事の施工業者について

給水工事においては、可児市指定給水装置工事事業者により、下水道工事については、可児市排水設備指定工事店により施工をおこなうこと。

別 途 工 事

ガス設備工事は別途工事であるが、ガス施工業者と工程について協議の上、施工をすること。

給 排 水 衛 生 設 備 工 事

工 事 項 目

○印又は○印は本工事に適用するものとする。

○給水設備工事 ・し尿浄化槽設備工事 ・焼却炉設備工事
○排水通気設備工事 ・消火設備工事 ・ろ過設備工事
○給湯設備工事 ○ガス設備工事 ・油配管設備工事
○衛生器具設備工事 ・仮設備工事 ○換気設備工事

1. 給水設備工事

1. 各給水器具から、量水器設置、既設引込み仕切弁接続まで。
2. 重力方式は受水槽及揚水ポンプ、高架水槽を経て各給水栓まで。
3. 量水器 市貸与品 13 mm 5 個
副量水器 本工事 mm 個
4. 計量方式 ○一括方式 ・分割方式
5. 受水槽 V = m³ 寸法 x x m H
6. 高架水槽 V = m³ 寸法 x x m H
架台 = cm m H
7. 揚水ポンプ mm x L / min x m x k W
台 V
・基礎 ・本工事 ・別途（建築工事）

8. 水 圧 試 験

直圧部及びポンプアップ部（1 Mpa－10分間以上）

9. 配 管 材 料

・JWWAK－116（SGP）VB ○ステンレス鋼管（SUS 304）屋内壁内
・JWWAK－118（耐衝撃HIVP）屋外埋設
・JWWAK－132（PD）埋設 ○水道用ポリエチレン二層管 屋外埋設・屋内埋設
○JISK6778（ポリブテン管） ・JWWAK－132（PB）

※引込み配管（ポリエチレン管）からの分岐部にはサドル付分水栓を設置すること

※引込み配管（ポリエチレン管）の先端にはドレンを設置すること

10. 弁 類

○ 一次側JIS10K GV（コアー付き） 65A以上 GV JIS10K（ライニング）
・ 二次側JIS5K GV（コアー付き） 65A以上 GV JIS10K（ライニング）
・ 一次側JIS10K GV（仮設）

11. 備 考

埋設深さ ・300 ・450 ○600 ・750

2. 排水、通気設備工事

1. 排水方式 ・分流式 ○合流式
2. 放流先 ○下水本管 ・一般排水路
3. 工事限界 各排水器具より汚水樹・宅内最終樹接続まで（最終樹以降は別途）
4. 配管材料 ○JISK－6741（VP） 屋内 ・WSP－032（TA）
・HASS－203（排水用LP） ・JISA－5303（HP）
・JISG－3452（SGP）（白） ・JISG－5525（CIP）
・石綿二層管（汚水） ・WSP－042（VA）
・JISK－6776（HT）（埋設）
○JISK－6741（VU）屋外
5. 汚水樹 塩ビ製小口径樹 100-150（塩ビ蓋共）（車道 防護蓋）
6. 雨水樹 塩ビ製小口径樹 300φ（塩ビ蓋共）
7. 別途工事 宅内最終枒から下水道本管接続工事は、別途工事とする。

3. 給湯設備工事

1. ボイラ ・立 型 1 m 2 / h 燃料 灯油 焚き 台
・壁 掛
2. 工事限界 各給湯器具から給湯水栓まで。
3. 配管材料 ・JISH－3300（被覆銅管Lタイプ）
・JISG－3448（SUS管）
○JISK6778（ポリブテン管）
4. 弁類 ・50A以下 JIS10K GV
・65A以上 JIS10K GV（SUS製）
5. 給湯器 ガス給湯器 16号（追焚き付壁掛形）

4. 衛生器具設備工事

1. 洗浄方式 大便器 ○ロータンク方式 ・フラッシュ弁方式 ・センサー方式
小便器 ・押ボタンフラッシュ方式 ・センサー方式
2. 工事限界 衛生器具及び附属品の取付けまで。尚軽量壁の場合は予じめ補強材を挿入して取付けること。

5. し尿浄化槽設備工事

1. 単独式 1）分離接触パッキ式 製 人槽
2）合併処理槽 V = m³ / 日
2. 放流方式 3）自然放流
4）ポンプアップ式 mm x L / min x m x k w
台 相 V
3. 放流水 ・BOD（PPM） ・SS（PPM）
4. 放流先 ・一般排水路
5. 工事限界 本体及び内部1式（ブロー－、空気配管も含む）尚、電気工事の区分は操作盤への電源接続までを1次側（電気工事）として以降は本工事とする。

6. 消火設備工事

1. （・屋内 ・屋外）消火栓
2. スプリンクラー
3. 泡消火 ・型式 ・固定 ・移動
4. 配管材料 ・JISG－3452（GP） ・SGP－VS

7. ガス設備工事

1. 供給方式 ・都市ガス直結（供給会社の責任施工）
○プロパンガス（配管径は都市ガスサイズ）
2. 工事限界 配管及び器具の取付調整まで。
3. 配管材料 ・JISG－3452（GP） ○被覆銅管
都市ガスの場合は供給会社の認定品。尚ガスコックは全てコンセント型とし過流出防止装置付きとする。（湯沸器用は可とう管コック）
4. 厨房設備工事
5. 焼却炉設備工事

8. ろ過設備工事

1. 材料 ・JISK－6776（HT） ・JWWAK－118（HI）
・JISK－6741（VP） ・JISG－3452（白）

9. 油管設備工事

1. 材料 ・JISG－3452（黒）

10. 融雪設備工事

1. 方式 源水槽より動力式とする。
2. 配管材料 ・JISK－6776（HT）

11. 保温工事

保温の施工、種別、保温材の厚さは標準仕様書第3章2.3.5.～2.3.7表を適用する。

■ 器 具 表

器 具 名	品 番	数 量
洋風便器（普通便座・節水形）	BC-110STU DT-5800NBL CF-47AT 同等品 ： LIXIL	4
棚付手摺（紙巻付）	NKF-3WU2 同等品 ： LIXIL	4
洗面化粧台（W500）	FTVIN-500 同等品 ：LIXIL 2ハンドル混合栓	4
ミラーキャビネット	MFK-501S 同等品 ：LIXIL	4
洗濯パン（横引トラップ付）	PF-6464AC 同等品 ：LIXIL	4
洗濯機用水栓	LF-W-J50KQA 同等品 ：LIXIL 緊急止水付き	4
混合水栓（流し台用）	SF-HB430SYA 同等品 ：LIXIL シングルレバー混合栓	4
流し台（L=1000）	GK-S-100SYN 同等品 ： LIXIL	4
コンロ台（L=600）	GK-K-60KB（ﾊﾞｯｶﾞｰﾄﾞ付） 同等品 ： LIXIL	4
吊戸棚（L=1000）	GK-A-100AT 同等品 ： LIXIL	4
水切カバー（面台）	ALMC-180WB 同等品 ： LIXIL	4
ガス給湯器16号 （追焚き付 屋外壁掛形）	RUF-E161ESAW 同等品 ： リンナイ	4
	台所リモコン 浴室リモコン リモコンケーブル（3m 8m） 追い焚き用ﾊﾞｯﾁｭｰﾌﾞ配管ｶﾊﾞｰ	

備 考



株式会社

TEL 0574（62）1881
FAX 0574（62）5432

三 宅 設 計

1級建築士登録 第 68278号 三 宅 晶 信

承 認

設 計

設計年月日

NO.

M－1

工事名

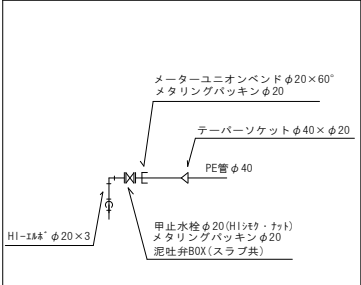
可児市市宮桃塚住宅B棟改修工事

工事設計図

図面名

機械設備特記仕様書

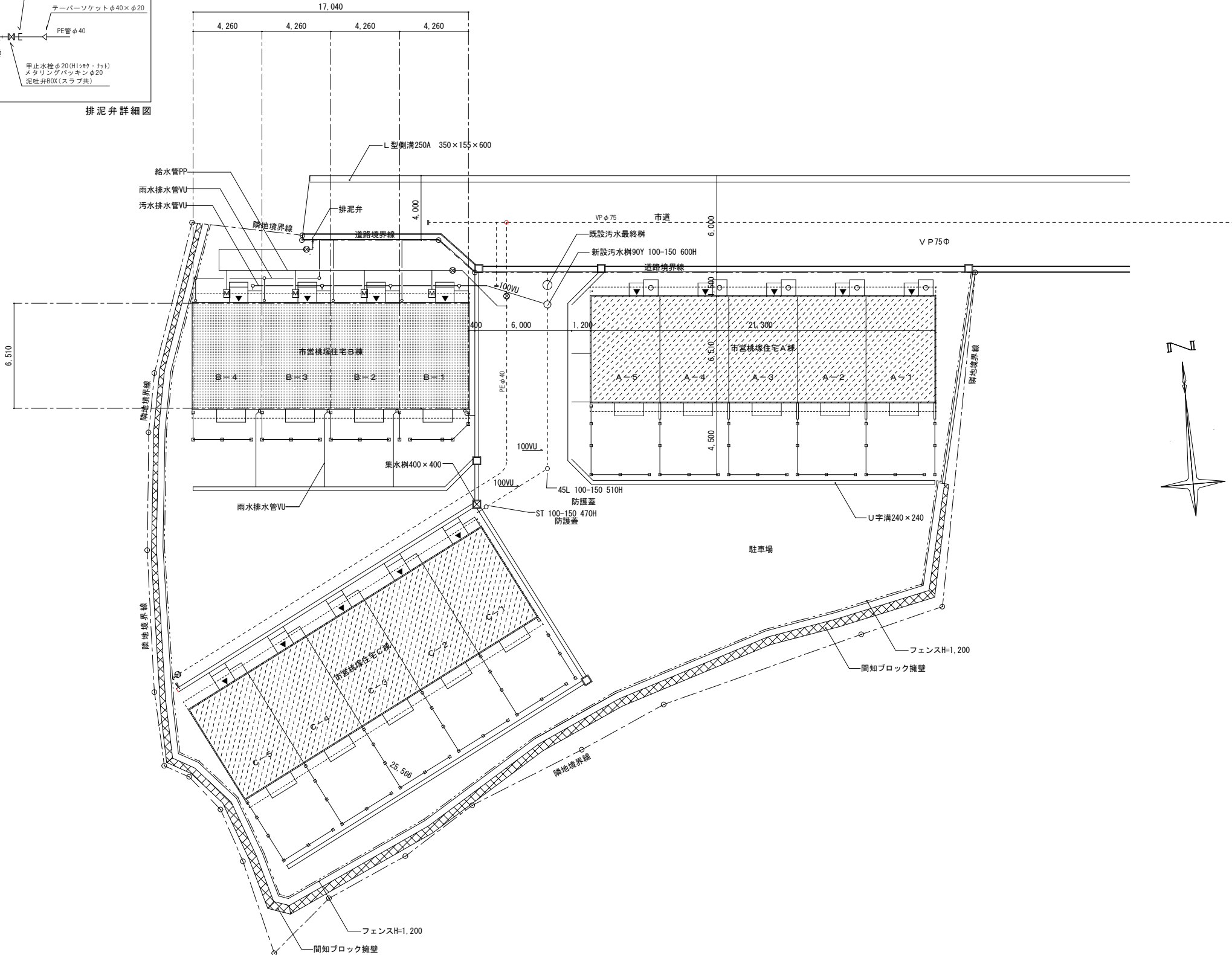
scale 1/



排泥弁詳細図

凡 例

-  : 改修工事建物を示す (C棟)。
-  : 既設建物を示す。



配 置 図 1/200

備 考



株 式 会 社 三 宅 設 計

TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432 1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承 認

設 計

設計年月日

NO.

M - 2

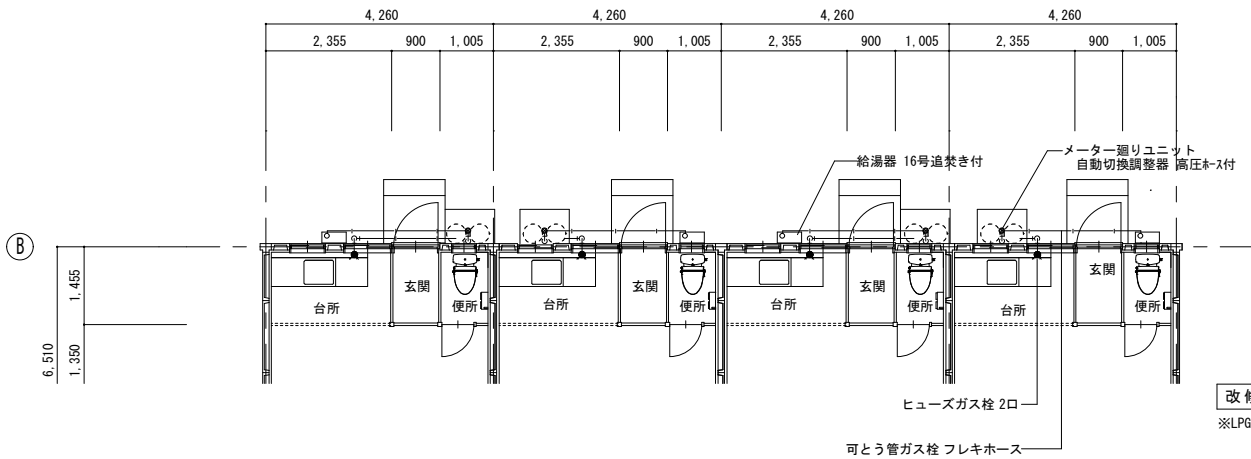
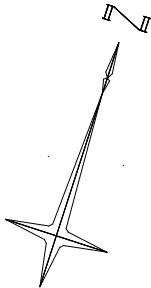
工事名

可児市市営桃塚住宅B棟改修工事

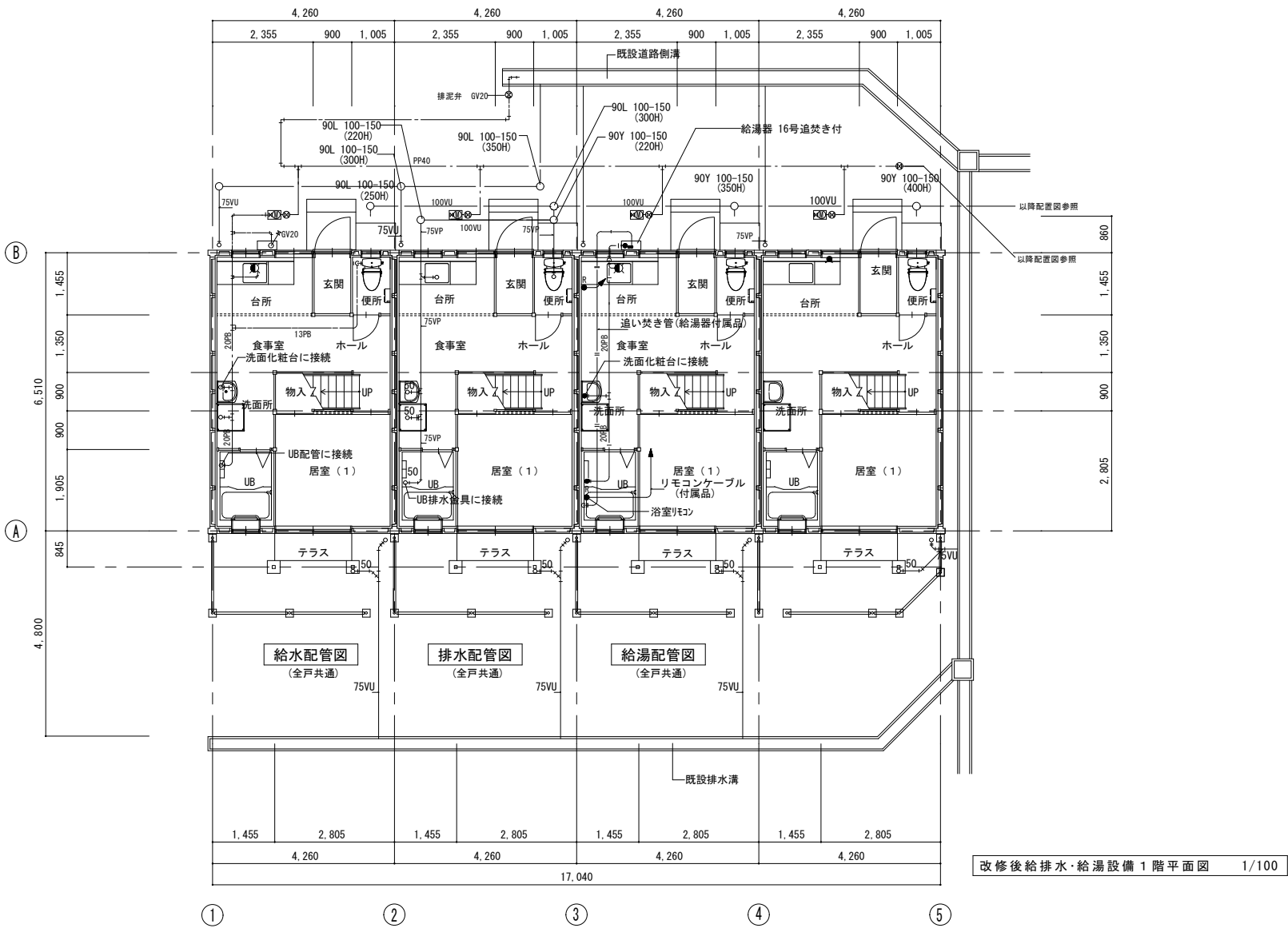
図面名

機 械 設 備 配 置 図

scale 1/200



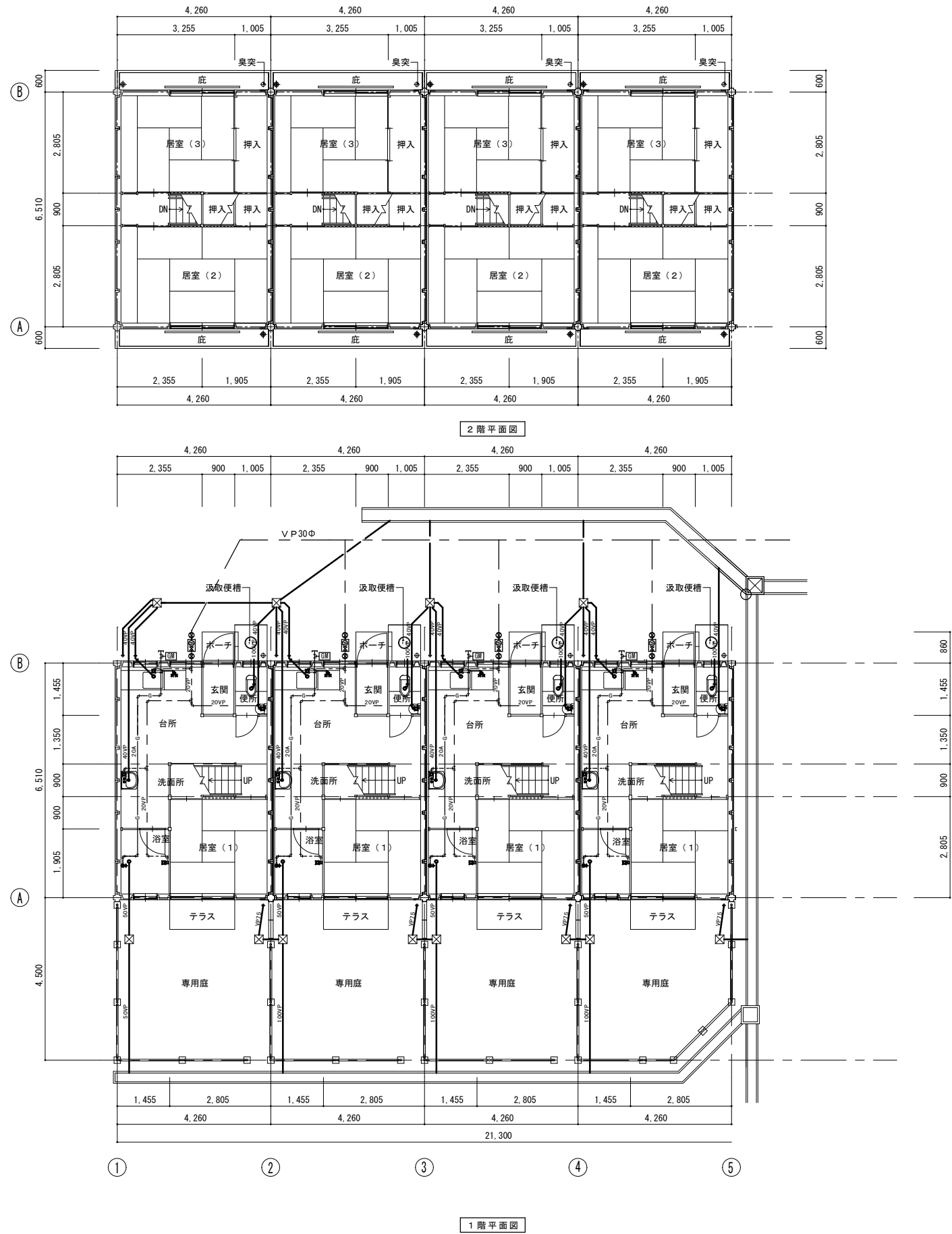
凡 例	
	ガス給湯器16号追焚機能付き壁掛け
	新設給水配管
	新設汚水配管
	新設雑排水配管
	新設ガス配管
	新設給湯配管
	塩ビ製排水マス



備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認	設計	設計年月日	N0.	工事名	可児市市営桃塚住宅B棟改修工事
			M - 3	図面名	改修後 給水・排水・給湯設備図 scale 1/100



備 考

承認

設計

設計年月日

NO.

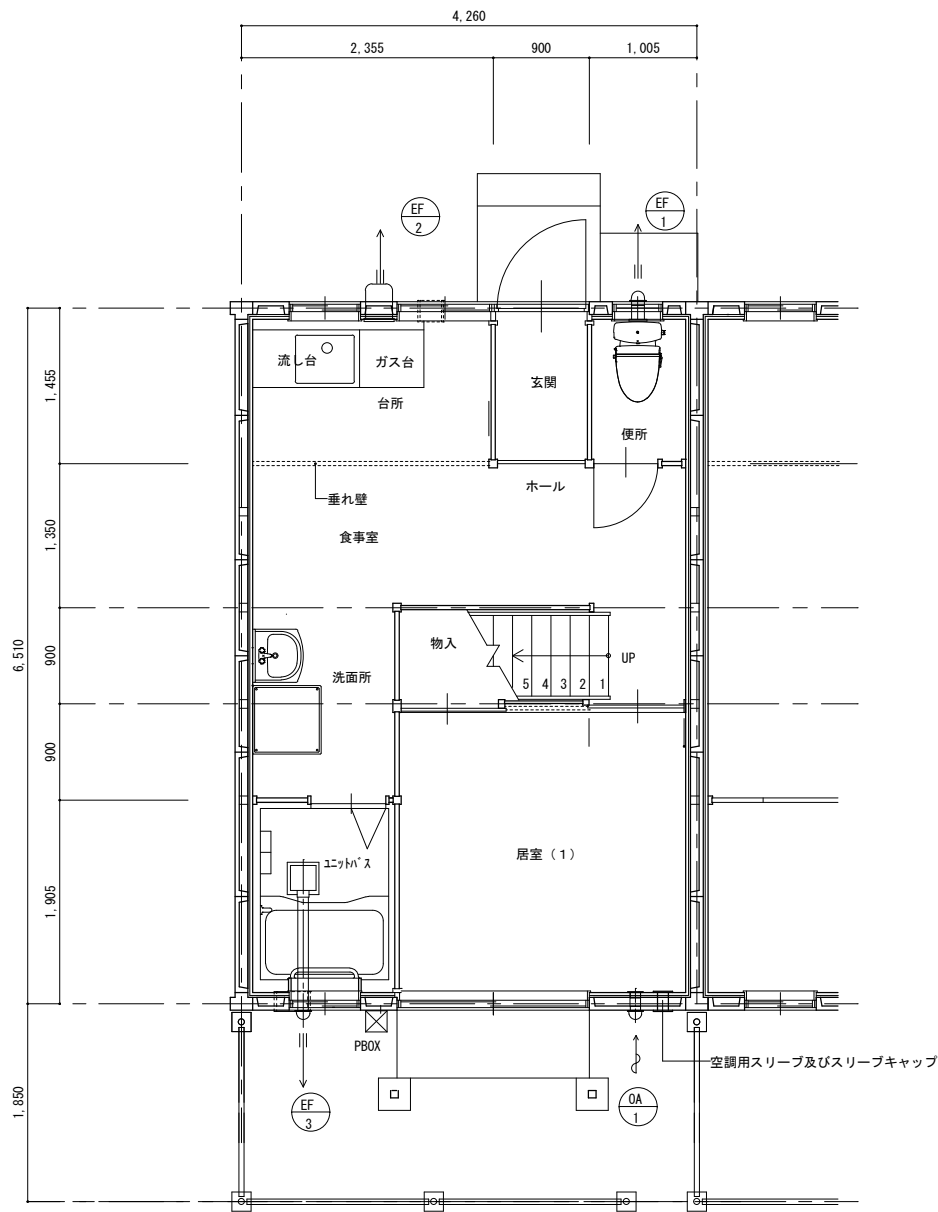
工事名 可児市市営桃塚住宅B棟及改修工事

M - 4

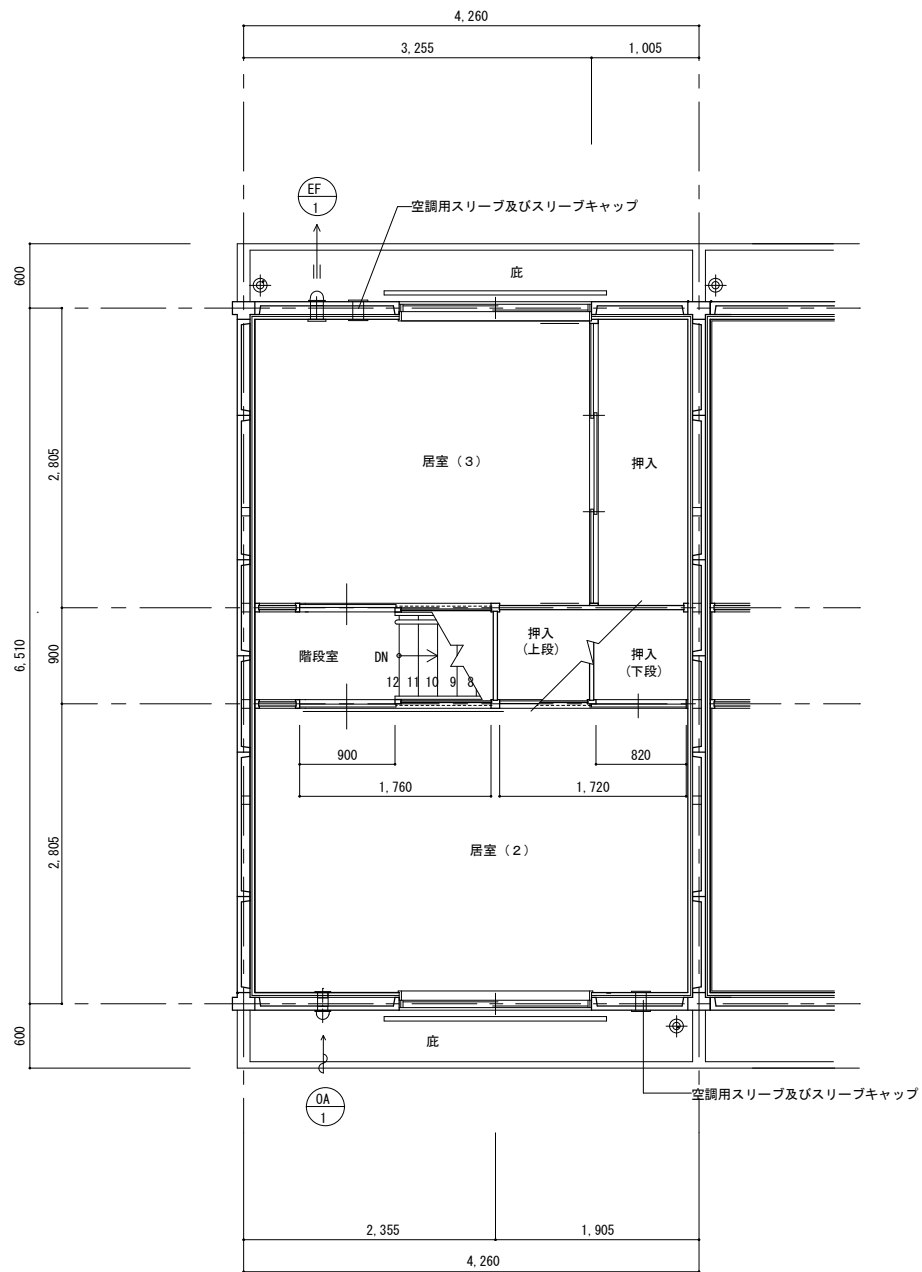
図面名 改修前 給水・排水・給湯・L P G設備図

scale 1/100

換気機器表					
記号	名称	参考品番	仕様・附属品数	数量	備考
EF-1	便所・居室3	FY-08PDL9	フード (FY-MKX043同等品)	2	新設取付 (24時間換気対応)
EF-2	キッチン	FY-20EM5	フード (FY-HDA20同等品) 木柵共	1	既設取替
EF-3	浴室	FY-17C8	フード (FY-MFA043同等品)	1	新設取付
OA-1	居室1・居室2	FY-GKF45L-W	フード (FY-MFX043同等品)	2	新設取付
空調用スリーブ	居室1・居室2			2	新設取付



1 階 平 面 図 1/50



2 階 平 面 図 1/50

備 考

株式会社 三宅設計
TEL 0574 (62) 1881
FAX 0574 (62) 5432
1級建築士登録 第 68278号 三宅 晶 信

承認

設計

設計年月日

NO.

工事名 可児市営桃塚住宅B棟改修

工事設計図

M-5

図面名 改修後 換気設備図

scale 1/50